



MS531、MS631、MS632、MS639、 M3350 プリンタ

ユーザーズガイド

2023 年 4 月

www.lexmark.com

機種タイプ:

4602

モデル:

470、480、630、670、675、680、685、695

目次

安全に関する情報	5
表記規則.....	5
製品ステートメント.....	5
プリンタについての確認	8
プリンタに関する情報を見つける.....	8
プリンタのシリアル番号を確認する.....	9
プリンタ構成.....	9
操作パネルを使用する.....	10
インジケータランプの状態について理解する.....	11
用紙を選択する.....	12
設定、設置、構成	18
プリンタの設置場所を選択する.....	18
ケーブルを接続する.....	19
ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する.....	19
アクセシビリティ機能をセットアップして使用する.....	24
用紙と特殊用紙をセットする.....	27
ソフトウェア、ドライバ、ファームウェアのインストールと更新.....	30
ハードウェアオプションを取り付ける.....	33
ネットワーク.....	45
プリンタを保護する	49
セキュリティスロットの場所.....	49
プリンタメモリを消去する.....	49
プリンタストレージドライブを消去する.....	49
出荷時初期設定を復元する.....	50
揮発性に関する記述.....	50
印刷	51
コンピュータから印刷する.....	51
モバイルデバイスから印刷する.....	51
フラッシュメモリから印刷する.....	53
サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ.....	54
コンフィデンシャルジョブを設定する.....	54

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する.....	55
フォントサンプルリストを印刷する.....	56
各コピー部数の間に挿入紙を入れる.....	56
印刷ジョブをキャンセルする.....	56
トナーの濃さを調整する.....	56
プリンタメニューを使う.....	57
メニューマップ.....	57
デバイス.....	58
印刷.....	69
用紙.....	76
USBドライブ.....	77
ネットワーク/ポート.....	79
セキュリティ.....	92
クラウドサービス.....	99
レポート.....	100
トラブルシューティング.....	101
Forms Merge.....	101
メニュー設定ページを印刷する.....	102
プリンタのメンテナンス.....	103
部品と消耗品の状況を確認する.....	103
消耗品通知を設定する.....	103
Eメールアラートをセットアップする.....	103
レポートを表示する.....	104
部品と消耗品を注文する.....	104
消耗品を交換する.....	106
プリンタ部品の清掃.....	116
電力と用紙を節約する.....	117
プリンタを別の場所に移動する.....	118
プリンタを搬送する.....	118
問題のトラブルシューティング.....	119
印刷品質の問題.....	119
プリンタのエラーコード.....	120
印刷の問題.....	125
プリンタが応答していない.....	150

フラッシュメモリを読み取れない.....	151
USB ポートを有効にする.....	152
紙詰まりを取り除く.....	152
ネットワーク接続の問題.....	161
ハードウェアオプションの問題.....	163
消耗品の問題.....	165
給紙の問題.....	166
カスタマサポートに問い合わせる.....	168
リサイクルおよび廃棄.....	170
Lexmark 製品のリサイクルプログラム.....	170
Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする.....	170
通知.....	171
索引.....	177

安全に関する情報






表記規則

メモ: メモには、お客様のお役に立てる情報が記載されています。









注意: 注意は、製品のハードウェアまたはソフトウェアを損傷する可能性があることを示します。











警告: 警告は、けがをする可能性がある危険な状況を示します。

警告文の種類には、以下のようなものがあります。

-  **注意—傷害の恐れあり:** けがをするおそれがあることを示します。
-  **注意—感電危険:** 感電のおそれがあることを示します。
-  **注意—表面高温:** 触ると火傷する危険性があることを示します。
-  **注意—転倒危険:** つぶれる危険性があることを示します。
-  **注意—挟み込み危険:** 可動部に挟まれる危険性があることを示します。

製品ステートメント

-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の近くにあって簡単にアクセスでき、正しく接地され、定格を守ったコンセントに電源コードを接続してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品をご使用の際は、延長コードや、複数コンセントの電源タップ、多口の延長プラグ、UPS 機器に接続しないでください。このようなタイプのアクセサリは、レーザープリンタを接続すると簡単に電力容量を超過してしまい、火災、機器の故障、プリンタの性能低下などの原因になる可能性があります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品とともに使用できるのは、プリンタと付属の電源コードの間に適切に接続できる Lexmark インラインサージプロテクタのみです。Lexmark 以外のサージプロテクタを使用すると、火災、物的損傷、プリンタの性能低下などが起こるおそれがあります。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷雨時には、本製品のセットアップや、電源コード、FAX、電話など、電気的な接続を行わないでください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的を確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。

-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動するときは、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。
- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
 - プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
 - プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
 - プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
 - プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
 - プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
 - 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
 - プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
 - オプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
 - プリンタは直立状態に保ってください。
 - 急激な動きは避けてください。
 - 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
 - プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。
-  **注意—転倒危険:** プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスターベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。
-  **注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。
-  **注意—表面高温:** プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。
-  **注意—挟み込み危険:** 挟み込みを防止するため、このラベルが貼られている作業領域では、十分注意してください。挟み込みによる負傷は、ギア、ドア、トレイ、およびカバーなどの動作している部品の周りで起こる可能性があります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品はレーザーを使用しています。『ユーザーズガイド』に記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。


本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計、テスト、承認されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

この手引きを大切に保管してください。

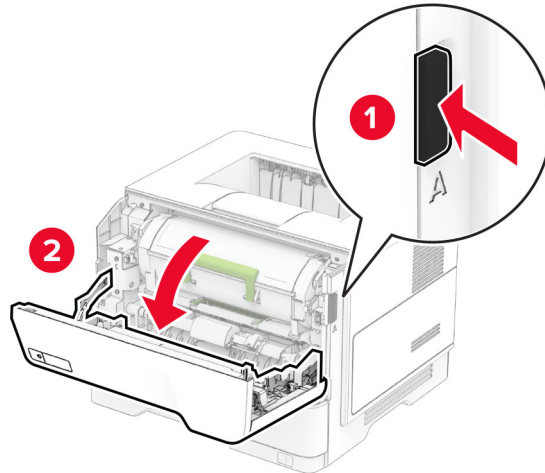
プリンタについての確認

プリンタに関する情報を見つける

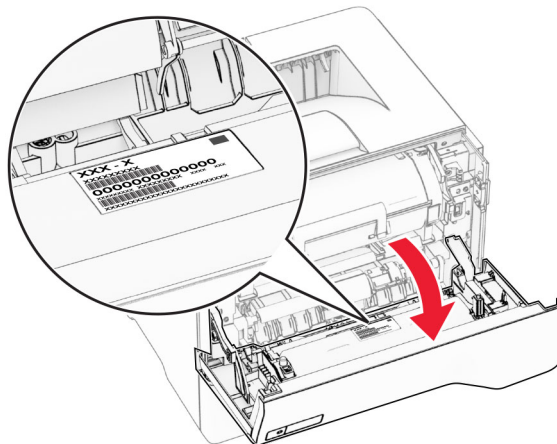
検索する場所	入手先
初期設定の手順	詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。
<ul style="list-style-type: none"> プリンタソフトウェア 印刷または FAX ドライバ プリンタファームウェア ユーティリティ 	www.lexmark.com/downloads にアクセスし、プリンタ機種を検索して、[タイプ]メニューで必要なドライバ、ファームウェア、またはユーティリティを選択します。
<ul style="list-style-type: none"> 用紙および特殊用紙を選択して保存する 用紙をセットする プリンタ設定を構成する ドキュメントおよび写真を表示して印刷する ネットワーク上でプリンタを構成する プリンタの手入れとメンテナンスを実施する 問題に対処して解決する 	インフォメーションセンター— https://infoserve.lexmark.com 。 使い方ビデオ— https://infoserve.lexmark.com/idv/ 。
プリンタソフトウェアの使用に関するヘルプ情報。	Microsoft Windows または Macintosh のオペレーティングシステムのヘルプ—プリンタソフトウェアプログラムまたはアプリケーションを開き、[ヘルプ]をクリックします。  をクリックすると、状況に対応した情報が表示されます。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> ヘルプシステムはプリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。 オペレーティングシステムに応じて、プリンタソフトウェアは、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップにあります。
<ul style="list-style-type: none"> マニュアル ライブチャットサポート E メールサポート 電話サポート 	https://support.lexmark.com をご覧ください。 メモ: 国または地域を選択してから、製品を選択し、該当するサポートサイトを表示します。お住まいの国または地域を担当するサポートの連絡先情報については、Web サイトまたはプリンタに同梱されている書面の保証書でご確認ください。 カスタマサポートにお問い合わせの際には、次の情報を手元に用意しておいてください。 <ul style="list-style-type: none"> ご購入の場所と日付 プリンタタイプとシリアル番号 詳細については、「 プリンタのシリアル番号を確認する 」、9 ページを参照してください。
<ul style="list-style-type: none"> 安全に関する情報 規制情報 保証情報 環境情報 	保証情報は国または地域によって異なります。 <ul style="list-style-type: none"> 米国—プリンタに同梱されている『限定保証宣言』を参照するか、https://support.lexmark.com をご覧ください。 その他の国および地域—プリンタに同梱されている書面の保証書をご覧ください。 『製品情報ガイド』—詳細については、プリンタに同梱されているマニュアルを参照するか、 https://support.lexmark.com をご覧ください。
Lexmark デジタルパスポートに関する情報	https://csr.lexmark.com/digital-passport.php をご覧ください。

プリンタのシリアル番号を確認する

1 ドア A を開きます。



2 シリアル番号を確認します。

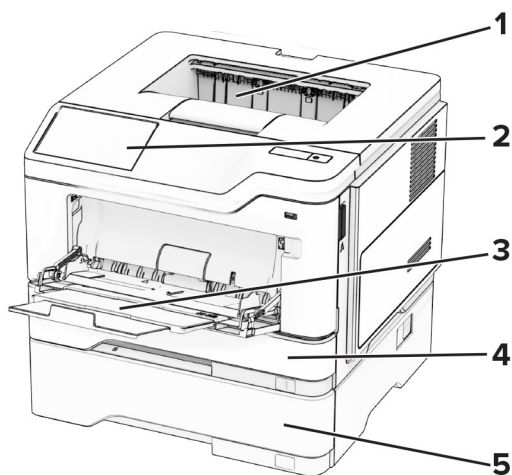


プリンタ構成

⚠ 注意—転倒危険: プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスタベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

⚠ 注意—転倒危険: 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

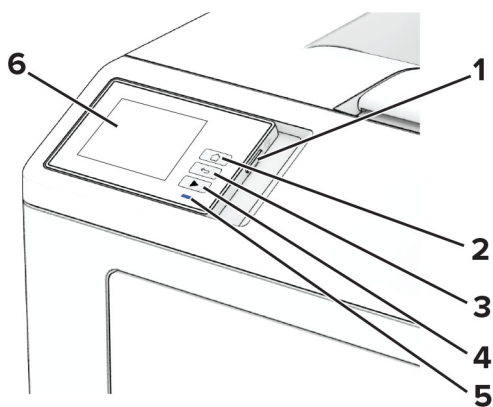
オプションの 250 枚または 550 枚トレイを最大 3 つ追加してプリンタを構成できます。詳細については、「[オプショントレイを取り付ける](#)」、34 ページ を参照してください。



1	標準排紙トレイ
2	操作パネル
3	多目的フィーダ
4	標準の 250 または 550 枚トレイ
5	オプションの 250 または 550 枚トレイ

操作パネルを使用する

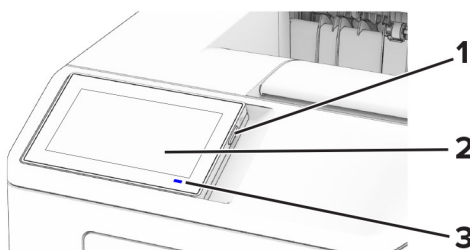
Lexmark MS531、2.8 インチタッチ画面ディスプレイ付き Lexmark MS631



	操作パネルの項目	機能
1	電源ボタン	<ul style="list-style-type: none"> プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。 メモ: プリンタの電源を切るには、電源ボタンを 5 秒間押し続けます。 プリンタをスリープモードに設定します。 スリープモードまたは休止モードからプリンタを復帰します。
2	[ホーム]ボタン	ホーム画面に移動します。

	操作パネルの項目	機能
3	[戻る]ボタン	前の画面に戻ります。
4	[スタート]ボタン	ジョブを開始します。
5	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。
6	表示	<ul style="list-style-type: none"> プリンタのメッセージと消耗品の状態を表示します。 プリンタを設定して操作します。

4.3 インチタッチ画面ディスプレイ付き Lexmark MS632



	操作パネルの項目	機能
1	電源ボタン	<ul style="list-style-type: none"> プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。 メモ: プリンタの電源を切るには、電源ボタンを 5 秒間押し続けます。 プリンタをスリープモードに設定します。 スリープモードまたは休止モードからプリンタを復帰します。
2	表示	<ul style="list-style-type: none"> プリンタのメッセージと消耗品の状態を表示します。 プリンタを設定して操作します。
3	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。

インジケータランプの状態について理解する

インジケータランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタの電源がオフになっています。
青に点灯	プリンタは待機中です。
ブルーで点滅	プリンタは、印刷中かデータの処理中です。
赤色で点滅	ユーザーによるプリンタ操作が必要です。
黄色で点灯	プリンタは[スリープ]モードです。
黄色で点滅	プリンタはディープスリープモードまたは休止モードになっています。

用紙を選択する

用紙ガイドライン

適切な用紙を使用して、紙詰まりを防ぎ、問題のない印刷を行います。

- 必ず新しく損傷のない用紙を使用する。
- 用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷可能面を確認する。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。
- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しないでください。
- 大きさ、種類、重さが異なる用紙を 1 つのトレイにセットしない。これらを混在させると紙詰まりが発生します。
- 電子写真印刷用に特に設計されていない限り、コーティングされた用紙を使用しない。

(⇒『用紙および普通紙以外の用紙に関するガイド』)

用紙特性

以下の用紙特性は、印刷の品質と信頼性に影響します。以下の項目を検討してから、用紙に印刷します。

重さ

トレイを使用すると、さまざまな重さの用紙を給紙できます。重さが 60 g/m²(16 ポンド)よりも軽い用紙は硬さが足りないため適切に給紙されず、紙詰まりの原因になることがあります。詳細については、「サポートされている用紙の重さ」トピックを参照してください。

カール

カールは、用紙の先端が丸まろうとする性質を指します。カールの度合いが大きすぎると、給紙時に問題が生じることがあります。高温になっているプリンタ内部を用紙が通過した後に、カールが発生することがあります。用紙を包装から取り出して高温、多湿、低温、または乾燥した状態で保管していると、印刷前に用紙がカールして、給紙時に問題が生じることがあります。

平滑度

用紙の平滑度は、印刷品質に直接影響します。用紙のきめが粗すぎる場合は、トナーが適切に定着しません。用紙が滑らかすぎる場合は、給紙や印刷品質に問題が生じることがあります。50 シェフィールドポイントの用紙を使用することをお勧めします。

含水率

用紙に含まれる水分の量は、印刷品質とプリンタの給紙機能の両方に影響します。用紙は使用するまで元の包装に入れたままにしてください。用紙は湿度の変化により劣化する可能性があります。

印刷する前に、用紙を元の包装紙で包んで 24 ~ 48 時間保管してください。用紙を保管する環境は、プリンタと同じである必要があります。用紙を保管時や輸送時の環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日延長してください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。

紙目

紙目は、用紙に含まれる繊維の方向を指します。紙目には、用紙の縦方向に伸びる縦目と、用紙の横方向に伸びる横目があります。推奨される紙目の方向については、「サポートされている用紙の重さ」トピックを参照してください。

繊維含有率

最高品質のゼログラフィ用紙は、100%の化学処理済みパルプ木材から作られています。この繊維により用紙の安定度が高まり、その結果、給紙時の問題が減少し、印刷品質が向上します。コットンなどの繊維を含む用紙は、用紙の処理に悪影響を及ぼすことがあります。

使用できない用紙

次の種類の用紙は、プリンタで使用しないでください。

- カーボン紙なしでコピーの作成に使用される化学処理済みの用紙。これらは、ノーカーボン紙、感圧複写紙 (CCP)、カーボン不要 (NCR) 紙とも呼ばれます。
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用して事前印刷された用紙。
- プリンタフューザーの温度の影響を受ける可能性のある事前印刷用紙。
- ± 2.3 mm (± 0.09 インチ) よりも高い精度で位置合わせする必要がある事前印刷用紙。たとえば、光学式文字認識 (OCR) フォームなどです。

場合によっては、ソフトウェアアプリで位置合わせを調整することで、このようなフォームにも正常に印刷できます。

- コート紙 (消去可能ボンド紙)、合成紙、または感熱紙。
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、カールした用紙。
- EN12281:2002 (欧州) に準拠していない再生紙。
- 重量が 60 g/m^2 (16 ポンド) 未満の用紙。
- マルチパートフォームまたはマルチパートドキュメント。

用紙の保管

紙詰まりを防いで印刷品質を安定させるため、用紙の保管に関する以下のガイドラインに従ってください。

- 印刷に使用する 24～48 時間前から、用紙を元の包装のままプリンタと同じ環境に保管して、用紙の状態を調整してください。
- ただし、用紙を保管または輸送したときの環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日伸ばしてください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。
- 最良の印刷結果を得るため、温度 21°C (70°F)、相対湿度 40% の場所に用紙を保管してください。
- ほとんどのラベルメーカーは、温度が $18 \sim 24^\circ\text{C}$ ($65 \sim 75^\circ\text{F}$) で、相対湿度が 40～60% で印刷することを推奨しています。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚など、床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙を平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。
- プリンタにセットする準備ができたときにのみ、用紙をダンボール箱または包装から取り出します。ダンボール箱と包装は、用紙を清潔で乾燥した平らな状態にしておくのに役立ちます。

プレプリント用紙とレターヘッド紙を選択する

- 縦目の用紙を使用します。
- オフセットリトグラフ印刷または写真版印刷処理を使用して印刷されたフォームおよびレターヘッド紙に限定して使用する。
- 表面のきめが粗い用紙やざらつきが大きい用紙は避ける。

- トナーの樹脂に影響されないインクを使用する。酸性インクや油性インクは通常、この要件を満たしています。ラテックスインクは、この要件を満たしていない可能性があります。
- 使用する予定のプレプリント紙およびレターヘッド紙を大量に購入する前に、その用紙にサンプルを印刷してください。このアクションにより、事前印刷用紙やレターヘッド紙でインクが印刷品質に影響するかどうかが決まります。
- 疑わしい場合は、用紙の供給元に問い合わせてください。
- レターヘッド紙に印刷する場合は、プリンタに適した向きに用紙をセットします。詳細については、『用紙および普通紙以外の用紙に関するガイド』を参照してください。

サポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	標準の 250 または 550 枚トレイ	オプションの 250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダ	両面印刷
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	✓	✓	✓	✓
A5 縦 (SEF) 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	✓	✓	✓	X
A5 横 (LEF)¹ 210 x 148 mm (8.27 x 5.83 インチ)	✓	✓ ²	✓	X
A6² 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	✓	✓	✓	X
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	✓	✓	✓	X
Oficio (メキシコ) 216 x 340 mm (8.5 x 13.4 インチ)	✓	✓	✓	✓
ハガキ 100 x 148mm (3.93 x 5.83 インチ)	X	X	✓	X
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	✓	✓	✓	X

¹ 初期設定のサポートは短辺方向の給紙です。

² MS639 プリンタ機種でのみサポートされています。

³ [ユニバーサル]が選択されている場合は、アプリケーションによって指定されていない限り、ページが 215.90 x 355.60 mm (8.5 x 14 インチ)にフォーマットされます。

⁴ 両面印刷では、幅 210 mm (8.27 インチ) 以上、長さ 279.4 mm (11 インチ) 以上の用紙を使用する必要があります。

用紙サイズ	標準の 250 または 550 枚トレイ	オプションの 250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダ	両面印刷
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	✓	✓	✓	X
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	✓	✓	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	✓	✓	✓	✓
ユニバーサル³ 105 x 148 mm ~ 215.9 x 359.92 mm (4.13 x 5.83 インチ ~ 8.5 x 14.17 インチ)	✓	✓	X	✓ ⁴
ユニバーサル³ 76.2 x 127 mm ~ 215.9 x 359.92 mm (3 x 5.83 インチ ~ 8.5 x 14.17 インチ)	X	X	✓	X
ユニバーサル³ 25.4 x 25.4 mm ~ 215.9 x 355.6 mm (1 x 1 インチ ~ 8.5 x 14 インチ)	X	X	X	X
7 3/4 封筒 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	X	X	✓	X
9 封筒 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	X	X	✓	X
10 封筒 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	X	X	✓	X
DL 封筒 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	X	X	✓	X
C5 封筒 162 x 229 mm (6.38 x 9.01 インチ)	X	X	✓	X

¹ 初期設定のサポートは短辺方向の給紙です。
² MS639 プリンタ機種でのみサポートされています。
³ [ユニバーサル]が選択されている場合は、アプリケーションによって指定されていない限り、ページが 215.90 x 355.60 mm (8.5 x 14 インチ)にフォーマットされます。
⁴ 両面印刷では、幅 210 mm (8.27 インチ)以上、長さ 279.4 mm (11 インチ)以上の用紙を使用する必要があります。

用紙サイズ	標準の 250 または 550 枚トレイ	オプションの 250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダ	両面印刷
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	X	X	✓	X
その他封筒 76.2 x 127 mm ~ 215.9 x 359.92 mm (3 x 5.83 インチ ~ 8.5 x 14.17 インチ)	X	X	✓	X
<p>1 初期設定のサポートは短辺方向の給紙です。</p> <p>2 MS639 プリンタ機種でのみサポートされています。</p> <p>3 [ユニバーサル]が選択されている場合は、アプリケーションによって指定されていない限り、ページが 215.90 x 355.60 mm (8.5 x 14 インチ)にフォーマットされます。</p> <p>4 両面印刷では、幅 210 mm (8.27 インチ)以上、長さ 279.4 mm (11 インチ)以上の用紙を使用する必要があります。</p>				

サポートされている用紙タイプ

用紙タイプ	標準の 250 または 550 枚トレイ	オプションの 250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダ	両面印刷
普通紙	✓	✓	✓	✓
厚紙	X	X	✓	X
再生紙	✓	✓	✓	✓
用紙ラベル*	✓	✓	✓	X
ボンド紙	✓	✓	✓	✓
レターヘッド	✓	✓	✓	✓
事前印刷用紙	✓	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	✓	✓	✓
軽量用紙	✓	✓	✓	✓
重い用紙	✓	✓	✓	✓
ラフ紙/コットン紙	✓	✓	✓	✓
封筒	X	X	✓	X
粗い封筒	X	X	✓	X
<p>* 片面の用紙ラベルは、月に 20 ページ未満ならば使用できます。ビニールラベル、薬瓶ラベル、両面ラベルはサポートされていません。</p>				

サポートされている用紙の重さ

標準の 250 または 550 枚トレイ	オプションの 250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダ	両面印刷 *
60 ~ 120 g/m ² (16 ~ 32 lb ボンド紙)	60 ~ 120 g/m ² (16 ~ 32 lb ボンド紙)	60 ~ 216 g/m ² (16 ~ 58 lb ボンド紙)	60 ~ 120 g/m ² (16 ~ 24 lb ボンド紙)
* 厚紙、ラベル、封筒はサポートされていません。			

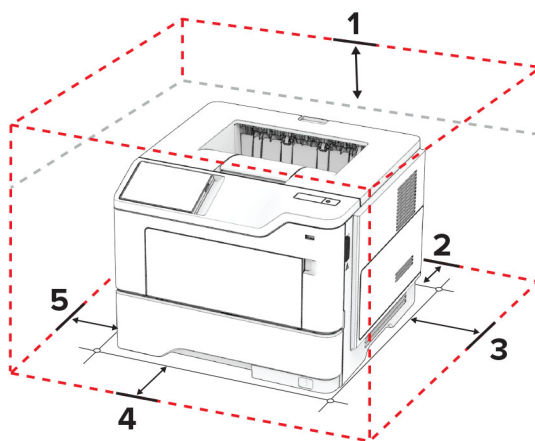
設定、設置、構成

プリンタの設置場所を選択する

- トレイ、カバー、ドアを開くためのスペースを十分確保し、ハードウェアオプションを取り付けます。
- プリンタをコンセントの近くにセットします。
- ⚠ **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くにある、アクセスしやすい、正しく接地されていて、適切な定格を持つコンセントに電源コードを接続します。
- ⚠ **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。
- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつて、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
 - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にする。
 - ホチキスや紙クリップを近くに置かない。
 - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにする。
 - 直射日光、極度の湿気を避ける。
- 推奨温度を監視し、激しい変動を避けます。

周辺温度	10 ~ 32.2°C (50 ~ 90°F)
保管温度	15.6 ~ 32.2°C (60 ~ 90°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。



1	上部	305 mm (12 インチ)
2	背面	100 mm (3.94 インチ)
3	右側	76.2 mm (3 インチ)
4	正面	305 mm (12 インチ) メモ: プリンタの前面に必要な最小スペースは 76 mm (3 インチ) です。
5	左側	110 mm (4.33 インチ)

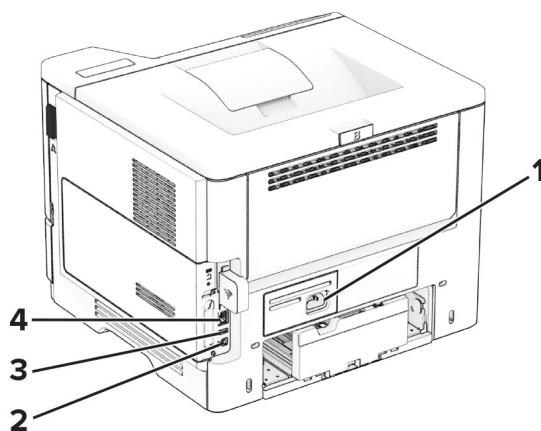
ケーブルを接続する

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、雷雨時には本機のセットアップや、電源コード、FAX 機能、電話などの電氣的接続またはケーブル接続を行わないでください。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くにある、アクセスしやすい、正しく接地されていて、適切な定格を持つコンセントに電源コードを接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元の正規の交換品のみを使用してください。

警告—破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、印刷を実行している間は、USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、またはプリンタの以下のエリアに触れないでください。



	プリンタポート	機能
1	電源コードソケット	プリンタを正しく接地されたコンセントに接続します。
2	USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
3	USB ポート	キーボードまたは互換性のあるオプションを接続します。
4	イーサネットポート	プリンタをネットワークに接続します。

ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する

ホーム画面を使用する

メモ: ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、アクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面の表示が異なる場合があります。



アイコン	機能
1 [停止]または[キャンセル]ボタン	実行中のプリンタのタスクを停止します。
2 状態/消耗品	<ul style="list-style-type: none"> 処理を続行するのに操作が必要な場合に、警告またはエラーメッセージが表示されます。 プリンタ警告またはメッセージの詳細と解決方法を示します。 メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。
3 ジョブ表示	実行中の印刷ジョブをすべて表示します。 メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。
4 言語の変更	ディスプレイの言語を変更します。
5 設定	プリンタのメニューを表示します。
6 USBドライブ	フラッシュメモリ上の写真やドキュメントを印刷します。
7 保留ジョブ	プリンタメモリに待ちの印刷ジョブを表示します。
8 アドレス帳	プリンタの他のアプリケーションがアクセスできる連絡先リストを管理します。
9 オンスクリーンキーパッド	入力欄に数字または記号を入力します。

ホーム画面をカスタマイズする

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [デバイス] > [ホーム画面のカスタマイズ]をクリックします。

3 次の手順を 1 つ以上実行します。

- ホーム画面にアイコンを追加するには、**+** をクリックし、アプリ名を選択して、[追加]をクリックします。
- ホーム画面のアイコン削除するには、アプリ名を選択して[削除]をクリックします。
- アプリ名をカスタマイズするには、アプリ名を選択し、[編集]をクリックして、名前を割り当てます。
- アプリの名前を復元するには、アプリ名を選択し、[編集]をクリックしてから、[アプリラベルを復元]を選択します。

- アプリ間にスペースを追加するには、**+** をクリックし、[空白スペース]を選択して、[追加]をクリックします。
- アプリの表示順序を調整するには、希望する順序でアプリ名をドラッグします。
- 初期設定のホーム画面に戻すには、[ホーム画面の復元]をクリックします。

4 変更を適用します。

サポートされるアプリケーション

アプリケーション	プリンタ機種
ショートカットセンター	MS632、MS639、M3350
ディスプレイのカスタマイズ	MS632、MS639、M3350
カスタマサポート	M3350
デバイスコォータ	M3350

ディスプレイのカスタマイズを使用する

アプリケーションを使用する前に、EWS での設定からスクリーンセーバー、スライドショー、壁紙の設定を有効にして設定します

スクリーンセーバーとスライドショーのイメージを管理する

- 1 EWS で、[アプリ] > [ディスプレイのカスタマイズ] > [設定]の順にクリックします。
- 2 [スクリーンセーバーとスライドショーのイメージ]セクションで、イメージを追加、編集、または削除します。

メモ:

- 最大 10 個のイメージを追加できます。
- 有効にすると、エラー、警告、またはクラウドベースの通知がある場合のみ、スクリーンセーバーに状態アイコンが表示されます。

3 変更を適用します。

壁紙のイメージを変更する

- 1 ホーム画面で、[壁紙を変更]をタッチします。
- 2 使用するイメージを選択します。
- 3 変更を適用します。

フラッシュメモリからスライドショーを実行する

- 1 フラッシュドライブを正面の USB ポートに挿入します。
- 2 ホーム画面から[スライドショー]をタッチします。

メモ: スライドショーが開始された後はフラッシュメモリを取り外すことができますが、イメージはプリンタ内に保存されていません。スライドショーが停止した場合は、フラッシュメモリを再度挿入するとイメージが表示されます。

カスタマサポートを利用する

メモ:

- このアプリケーションは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。詳細については、[「サポートされるアプリケーション」、21 ページ](#) を参照してください。
- アプリケーション設定を行う方法に関する情報については、『カスタマサポート管理者ガイド』を参照してください。

- 1 プリンタのホーム画面で、**[カスタマサポート]** をタッチします。
- 2 情報を印刷または E メール送信します。

デバイスコォータを設定する

メモ:

- このアプリケーションは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。詳細については、[「サポートされるアプリケーション」、21 ページ](#) を参照してください。
- アプリケーション設定を行う方法に関する情報については、『デバイスコォータ管理者ガイド』を参照してください。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 **[アプリ]** > **[デバイスコォータ]** > **[設定]** をクリックします。
- 3 **[ユーザーアカウント]** セクションで、ユーザーを追加または編集し、ユーザーの数量割当を設定します。
- 4 変更を適用します。

ブックマークを管理する

ブックマークを作成する

サーバーまたは Web 上に保存されている、頻繁にアクセスするドキュメントを印刷する場合は、ブックマークを使用します。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 **[ブックマーク]** > **[ブックマークを追加]** の順にクリックして、ブックマーク名を入力します。

3 [アドレス]のプロトコルの種類を選択し、以下のいずれかの手順を実行します。

- HTTP および HTTPS の場合は、作成するブックマークの URL を入力します。
- HTTPS の場合、IP アドレスの代わりにホスト名を使用してください。例えば、「123.123.123.123/sample.pdf」の代わりに「myWebsite.com/sample.pdf」を入力します。また、ホスト名がサーバー証明書の共通名 (CN) の値と一致していることも確認します。サーバー証明書の CN 値の取得の詳細については、Web ブラウザのヘルプ情報を参照してください。
- FTP の場合は、FTP アドレスを入力します。たとえば、「myServer/myDirectory」と入力します。FTP ポート番号を入力します。コマンドを送信する場合は、ポート 21 が初期設定のポートです。
- SMB の場合は、ネットワークフォルダのアドレスを入力します。例えば、「myServer/myShare/myFile.pdf」と入力します。ネットワークドメイン名を入力します。
- 必要に応じて、FTP および SMB の[認証]タイプを選択します。

ブックマークへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。

メモ: アプリケーションでは、以下のファイルタイプがサポートされています。PDF、JPEG、TIFF、DOCX や XLSX など、その他のファイルタイプは一部のプリンタ機種でサポートされています。

4 [保存]をクリックします。

フォルダを作成する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [ブックマーク] > [フォルダを追加]の順にクリックして、フォルダ名を入力します。

メモ: フォルダへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。






3 [保存]をクリックします。

メモ: フォルダ内にフォルダやブックマークを作成することができます。ブックマークを作成するには、[「ブックマークを作成する」](#)、[22 ページ](#)を参照してください。

連絡先を管理する

1 ホーム画面で、[アドレス帳]をタッチします。

2 次の手順を 1 つ以上実行します。

- 連絡先を追加するには、画面上部の  をタッチし、[連絡先の作成]をタッチします。必要に応じて、アプリケーションアクセスを許可するためにログイン方式を指定します。
- 連絡先を削除するには、画面上部の  をタッチし、[連絡先を削除]をタッチして、連絡先を選択します。
- 連絡先情報を編集するには、連絡先名をタッチします。
- グループを作成するには、画面上部の  をタッチし、[グループを作成]をタッチします。必要に応じて、アプリケーションアクセスを許可するためにログイン方式を指定します。
- グループを削除するには、画面上部の  をタッチし、[グループを削除]をタッチして、グループを選択します。
- 連絡先グループを編集するには、[グループ] >  > を選択して、作成するアクションを選択します。

3 変更を適用します。

アクセシビリティ機能をセットアップして使用する

音声ガイダンスを有効にする

ホーム画面

1 1回の動作で1本の指を使用して、音声メッセージが聞こえるまで、ディスプレイ上で左にゆっくりとスワイプしてから上にスワイプします。

メモ: 内蔵スピーカーのないプリンタ機種の場合は、ヘッドフォンを使用してメッセージを聞きます。

2 2本の指で[OK]をタッチします。

メモ: ジェスチャが機能しない場合は、さらに力を加えます。

キーボードから

1 音声メッセージが聞こえるまで5キーを長押しします。

メモ: 内蔵スピーカーのないプリンタ機種の場合は、ヘッドフォンを使用してメッセージを聞きます。

2 Tab キーを押してフォーカスカーソルを[OK]ボタンに移動し、Enter キーを押します。

メモ:

- 音声ガイダンスが有効になっている場合は、ディスプレイの任意の項目を選択する際に必ず2本の指を使用してください。
- 音声ガイダンスでは、言語サポートが制限されています。

音声ガイダンスを無効にする

1 1回の動作で1本の指を使用して、音声メッセージが聞こえるまで、ディスプレイ上で左にゆっくりとスワイプしてから上にスワイプします。

メモ: 内蔵スピーカーのないプリンタ機種の場合は、ヘッドフォンを使用してメッセージを聞きます。

2 2本の指を使って、次のいずれかを行います。

- [音声ガイダンス]にタッチしてから、[OK]にタッチします。
- [キャンセル]にタッチします。

メモ: ジェスチャが機能しない場合は、さらに力を加えます。

次のいずれかの操作を行って、音声ガイダンスを無効にすることもできます。

- 2本指でホーム画面をダブルタップします。
- 電源ボタンを押して、プリンタをスリープモードまたはハイバネートモードにします。

ジェスチャを使用して画面を操作する

メモ:

- ほとんどのジェスチャは、音声ガイダンスを有効にしている場合にのみ適用できます。
- 拡大とパンのジェスチャを使用するには、[拡大]を有効にします。
- 文字の入力と特定の設定の調整を行うには、物理キーボードを使用します。

ジェスチャ	機能
1本の指で左にスワイプしてから上にスワイプする	アクセシビリティモードを起動します。同じジェスチャを使用して、アクセシビリティモードを終了します。 メモ: このジェスチャは、プリンタが通常モードの場合にも適用されます。
1本の指でダブルタップする	画面でオプションまたは項目を選択します。
2本の指でホームアイコンをダブルタップする	アクセシビリティモードを無効にします。
1本の指でトリプルタップする	文字とイメージを拡大/縮小します。
1本の指で右にスワイプするか、下にスワイプする	画面で次の項目に移動します。
1本の指で左にスワイプするか、上にスワイプする	画面で前の項目に移動します。
1本の指で上にスワイプしてから下にスワイプする	画面上の最初の項目に移動します。
パン	画面の限界を超えて拡大して画像の特定の部分を表示します。 メモ: 2本の指で拡大/縮小した画像をドラッグします。
1本の指で上にスワイプしてから右にスワイプする	ボリュームを上げます。 メモ: このジェスチャは、プリンタが通常モードの場合にも適用されます。
1本の指で下にスワイプしてから右にスワイプする	ボリュームを下げます。 メモ: このジェスチャは、プリンタが通常モードの場合にも適用されます。
1本の指で上にスワイプしてから左にスワイプする	アプリケーションを終了してホーム画面に戻ります。
1本の指で下にスワイプしてから左にスワイプする	前の設定に戻ります。

オンスクリーンキーボードを使用する

オンスクリーンキーボードが表示されているときに、次の手順を1つ以上実行します。

- キーをタッチしてアナウンスし、フィールドに文字を入力します。
- 異なる文字の間で指をドラッグしてアナウンスし、フィールドに文字を入力します。
- 2本指でテキストボックスをタッチして、フィールドに文字をアナウンスします。
- **Backspace** をタッチして、文字を削除します。

拡大モードを有効にする

- 1 1回の動作で1本の指を使用して、音声メッセージが聞こえるまで、ディスプレイ上で左にゆっくりとスワイプしてから上にスワイプします。

メモ: 内蔵スピーカーのないプリンタ機種の場合は、ヘッドフォンを使用してメッセージを聞きます。

- 2 2本の指を使って、次の操作を行います。

- a [拡大モード]をタッチします。
- b [OK]をタッチします。

メモ: ジェスチャが機能しない場合は、さらに力を加えます。

拡大した画面を操作する方法の詳細については、[「ジェスチャを使用して画面を操作する」](#)、25 ページを参照してください。

音声ガイダンスのスピーチ速度を調整する


- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [アクセシビリティ] > [スピーチ速度]をタッチします。
- 2 スピーチ速度を選択します。

初期設定のヘッドホン音量を調整する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [アクセシビリティ]の順にタッチします。
- 2 ヘッドホンの音量を調整します。

メモ: ユーザーがアクセシビリティモードを終了した後、またはプリンタがスリープモードや休止モードから復帰したときに、ボリュームは初期設定値にリセットされます。

初期設定の内部スピーカー音量を調整する

- 1 ホーム画面でをタッチします。
- 2 音量を調節します。

メモ:

- 静音モードが有効になっている場合、警告音はオフになります。また、この設定を有効にすると、プリンタのパフォーマンスが低下します。
- ユーザーがアクセシビリティモードを終了した後、またはプリンタがスリープモードや休止モードから復帰したときに、ボリュームは初期設定値にリセットされます。

音声のパスワードまたは個人 ID 番号を有効にする

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [アクセシビリティ] > [パスワード/PIN を発声]をタッチします。
- 2 設定を有効にします。

用紙と特殊用紙をセットする


用紙サイズとタイプを設定する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] > をタッチし、給紙トレイを選択します。
- 2 用紙サイズとタイプを設定します。

ユニバーサル用紙設定を構成する

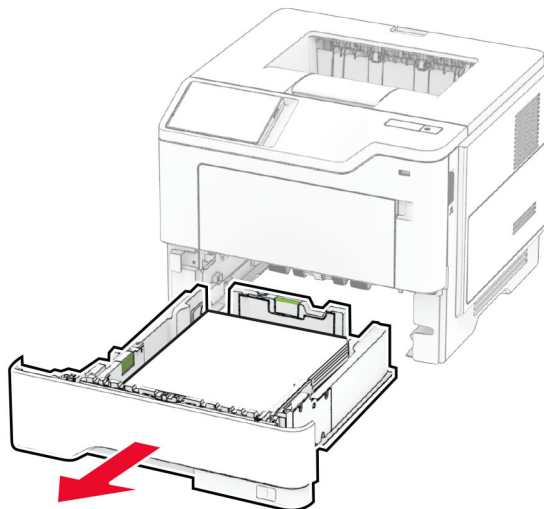
- 1 ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [メディアの構成] > [ユニバーサル設定]をタッチします
- 2 設定を行います。

用紙をトレイにセットする

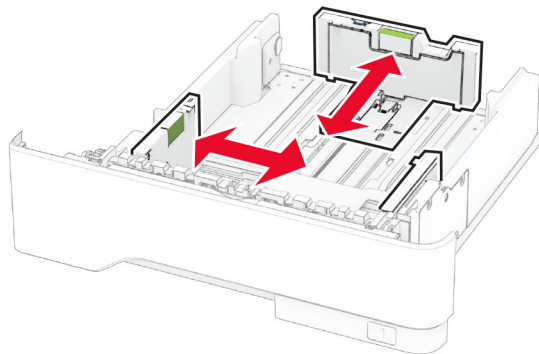
 **注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットします。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

- 1 トレイを取り外します。

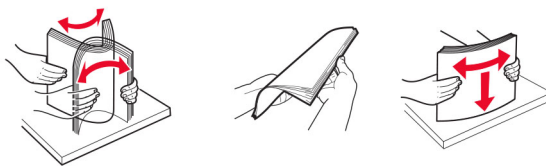
メモ: 紙詰まりを防ぐために、プリンタがビジー状態の間はトレイを取り外さないでください。



2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。



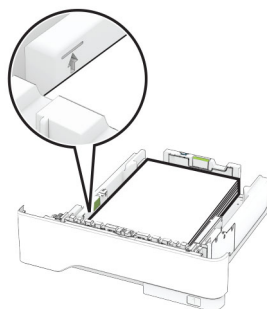
3 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。



4 印刷面を下にして、用紙の束をセットしたら、用紙ガイドが用紙にぴったりと合っていることを確認します。

メモ:

- 片面印刷する場合は、レターヘッド紙のヘッダーがトレイの前方を向くようにして、下向きにセットします。
- 両面印刷する場合は、レターヘッド紙のヘッダーがトレイの後方を向くようにして、上向きにセットします。
- トレイに用紙を滑らせて入れないでください。
- 紙詰まりを避けるために、重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。

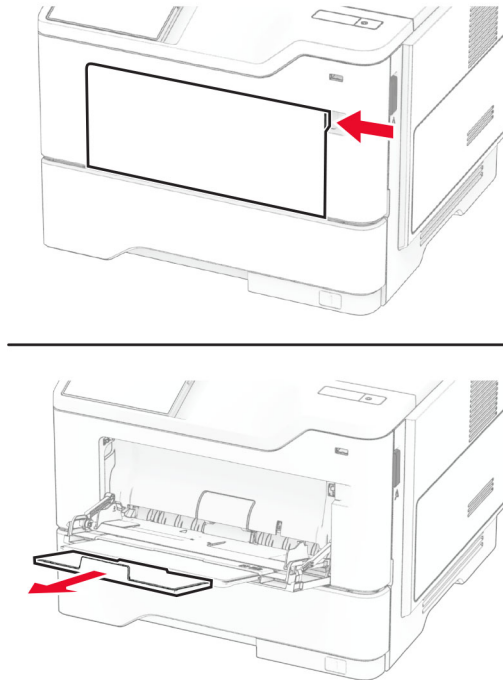


5 トレイを挿入します。

必要に応じて、セットした用紙に合わせて、操作パネルから用紙サイズと用紙タイプを設定します。

手差しトレイに用紙をセットする

1 手差しトレイを開きます。



2 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。



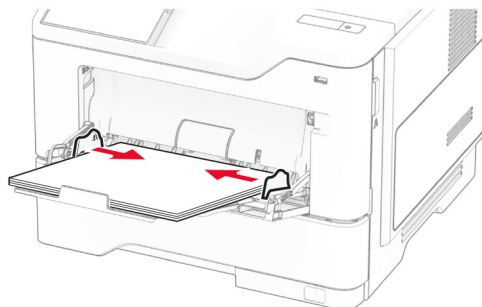
3 印刷面を上に向けて用紙をセットします。

メモ:

- 片面印刷する場合は、レターヘッド紙のヘッダーがプリンタの後方を向くようにして、上向きにセットします。
- 両面印刷する場合は、レターヘッド紙のヘッダーがプリンタの前方を向くようにして、下向きにセットします。
- 封筒は、フラップ面を左側にして下向きにセットします。

警告—破損の恐れあり: 切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は使用しないでください。

4 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。



5 操作パネルから用紙サイズと用紙タイプを設定し、セットされた用紙に一致させます。

トレイのリンク

- 1 ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [給紙口を選択します]をタッチします。
- 2 リンクしているトレイと同じ用紙サイズと用紙タイプを設定します。
- 3 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [トレイ構成設定] > [同一用紙サイズのトレイのリンク]をタッチします。
- 4 [自動]をタッチします。

トレイとのリンクを解除するには、同じ用紙サイズと用紙タイプの設定を持つトレイが他にないことを確認してください。

警告—破損の恐れあり: フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。印刷の問題を回避するには、プリンタの用紙タイプの設定をトレイにセットした用紙に合わせます。

ソフトウェア、ドライバ、ファームウェアのインストールと更新

プリンタソフトウェアをインストールする

メモ:

- プリンタドライバはソフトウェアインストーラパッケージに含まれています。
 - macOS バージョン 10.7 以降が搭載されている Macintosh コンピュータの場合は、ドライバをインストールせずに AirPrint 対応プリンタで印刷できます。カスタム印刷機能が必要な場合は、プリンタドライバをダウンロードします。
- 1 ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
 - プリンタに付属のソフトウェア CD から
 - www.lexmark.com/downloads にアクセスします。
 - 2 インストーラを実行して、コンピュータの画面の手順に従います。

コンピュータにプリンタを追加する

開始する前に、次のいずれかを実行します。

- プリンタとコンピュータを同じネットワークに接続します。プリンタをネットワークに接続する方法については、[「プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する」](#)、45 ページ を参照してください。
- コンピュータをプリンタに接続します。詳細については、[「コンピュータをプリンタに接続する」](#)、47 ページ を参照してください。
- USB ケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続します。詳細については、[「ケーブルを接続する」](#)、19 ページ を参照してください。

メモ: USB ケーブルは付属していません。

Windows の場合

- 1 コンピュータから、プリントドライバをインストールします。

メモ: 詳細については、[「プリンタソフトウェアをインストールする」](#)、30 ページ を参照してください。

- 2 プリンタフォルダを開き、**[プリンタまたはスキャナを追加]**をクリックします。

- 3 プリンタ接続に応じて、次のいずれかを実行します。

- 一覧からプリンタを選択し、**[デバイスの追加]**をクリックします。
- **[Wi-Fi ダイレクトプリンタを表示する]**をクリックし、プリンタを選択して、**[デバイスの追加]**をクリックします。
- **[プリンタが一覧にない場合]**をクリックして、**[プリンタを追加]** ウィンドウで次の手順を実行します。
 - a **[TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンタを追加する]**を選択し、**[次へ]**をクリックします。
 - b **[ホスト名または IP アドレス]**フィールドにプリンタの IP アドレスを入力し、**[次へ]**をクリックします。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- c プリンタドライバ選択してから、**[次へ]**をクリックします。
- d **[現在インストールされているプリントドライバを使用する(推奨)]**を選択し、**[次へ]**をクリックします。
- e プリンタ名を入力し、**[次へ]**をクリックします。
- f プリンタ共有オプションを選択し、**[次へ]**をクリックします。
- g **[終了]**をクリックします。

Macintosh の場合

- 1 コンピュータで、**[プリンタとスキャナ]**を開きます。

- 2 **+** をクリックし、プリンタを選択します。

- 3 **[使用]**メニューからプリントドライバを選択します。

メモ:

- Macintosh のプリントドライバを使用するには、**[AirPrint]**または**[Secure AirPrint]**のいずれかを選択します。
- カスタム印刷機能を使用する場合は、Lexmark のプリントドライバを選択します。ドライバをインストールするには、[「プリンタソフトウェアをインストールする」](#)、30 ページ を参照してください。

- 4 プリンタを追加します。

ファームウェアを更新する

プリンタのパフォーマンスを向上させ、問題を修正するには、プリンタのファームウェアを定期的に更新してください。ファームウェアの更新の詳細については、Lexmark 担当者にお問い合わせください。

最新のファームウェアを入手するには、www.lexmark.com/downloads にアクセスし、使用しているプリンタ機種を検索します。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [デバイス] > [ファームウェアを更新] をクリックします。

- 3 次のいずれかを実行します。

- [今すぐ更新を確認] > [同意します。更新を開始します] をクリックします。
- フラッシュファイルをアップロードします。
 - a フラッシュファイルを参照します。

メモ: ファームウェアの zip ファイルが解凍されていることを確認します。

- b [アップロード] > [開始] をクリックします。

設定ファイルをエクスポートまたはインポートする

プリンタの構成設定をテキストファイルにエクスポートしてから、それをインポートし、他のプリンタに設定を適用できます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 EWS から、[構成をエクスポート] または [構成をインポート] をクリックします。

- 3 画面に表示される手順に従います。

- 4 プリンタがアプリケーションをサポートする場合は、次の手順を実行します。

- a [アプリ] > をクリックし、アプリケーションの > [設定] を選択します。
- b [エクスポート] または [インポート] をクリックします。

プリントドライバの使用可能なオプションを追加する

Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。
- 2 更新するプリンタを選択して、次のいずれかを実行します。
 - Windows 7 以降の場合は、[プリンタのプロパティ]を選択します。
 - それ以前のバージョンの場合は、[プロパティ]を選択します。
- 3 [設定]タブに移動して、[今すぐ更新 - プリンタに照会]を選択します。
- 4 変更を適用します。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]からお使いのプリンタに移動して、[オプションとサプライ]を選択します。
- 2 ハードウェアオプションの一覧に移動して、設置済みのオプションを追加します。
- 3 変更を適用します。

ハードウェアオプションを取り付ける

使用可能な内蔵オプション

- インテリジェントストレージドライブ
 - フォント
 - 簡体中国語
 - 繁体中国語
 - 日本語
 - 韓国語
 - アラビア語
 - 大容量記憶装置
- ハードディスク
- ライセンス付与された機能
 - IPDS
 - バーコード
- 内蔵ソリューションポート
 - RS-232C シリアルインターフェイスカード
 - 平行 1284-B インターフェイスカード
 - MarkNet™ N8230 ファイバーイーサネット

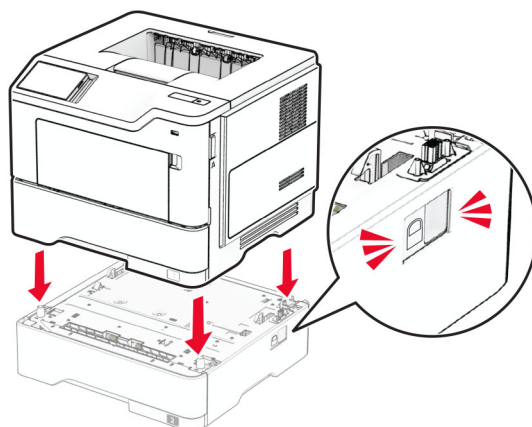
メモ: Forms Merge や一部の IPDS 機能を有効にするには、インテリジェントストレージドライブ またはハードディスクが必要です。

オプショントレイを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 オプショントレイを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。
- 4 プリンタをオプショントレイに合わせて、プリンタを下ろします。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: プリンタの重さが 20 kg(44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。



- 5 電源コードをプリンタに接続してから、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くにある、アクセスしやすい、正しく接地されていて、適切な定格を持つコンセントに電源コードを接続します。

- 6 プリンタの電源を入れます。

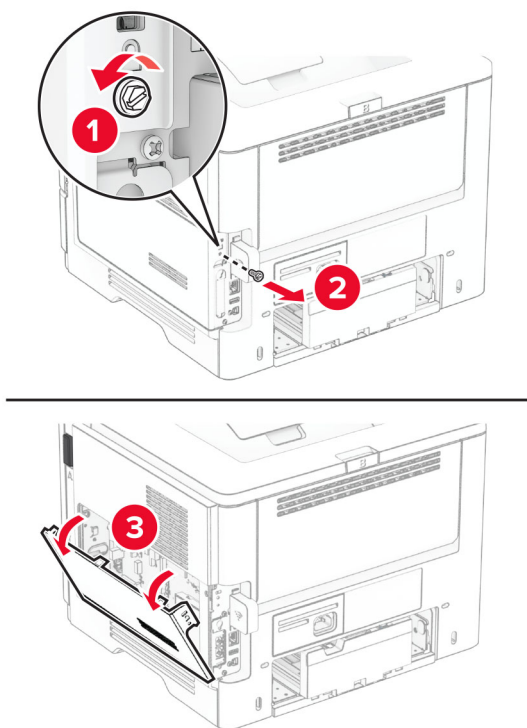
プリントドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、[「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、33 ページ を参照してください。

インテリジェントストレージドライブを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 マイナスドライバを使用して、コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

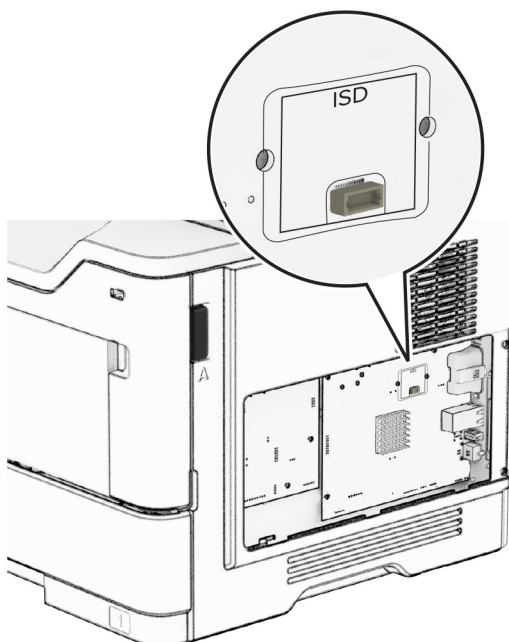
警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



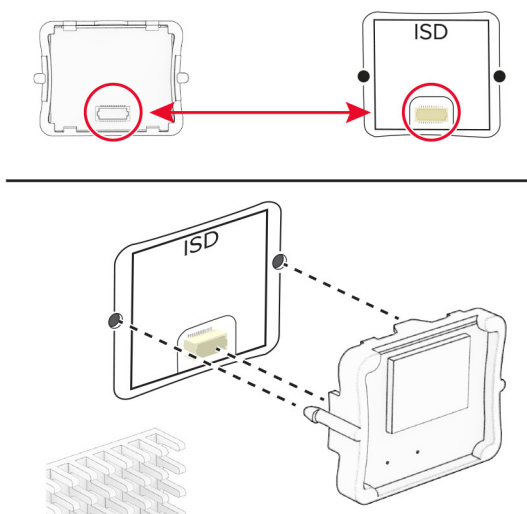
4 インテリジェントストレージドライブ (ISD) を開梱します。

警告—破損の恐れあり: ストレージドライブの端に沿った接点に触れないでください。

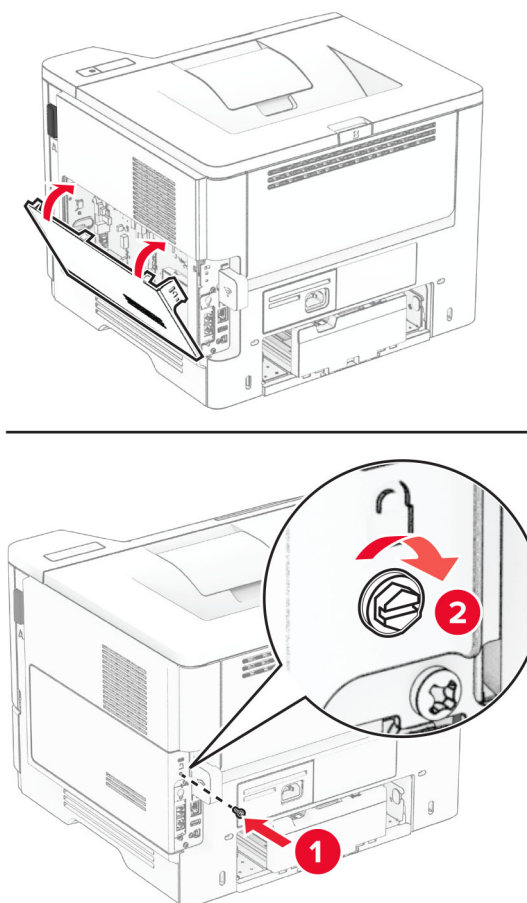
5 ISD コネクタの位置を確認します。



6 ISD をコネクタに挿入します。



7 コントローラボードのアクセスカバーを閉じ、ねじを取り付けます。



8 電源コードをプリンタに接続してから、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにおいて定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

9 プリンタの電源を入れます。

プリンタハードディスクを取り付ける

メモ: これらの手順は、プリンタハードディスクをサポートしているプリンタにのみ適用されます。

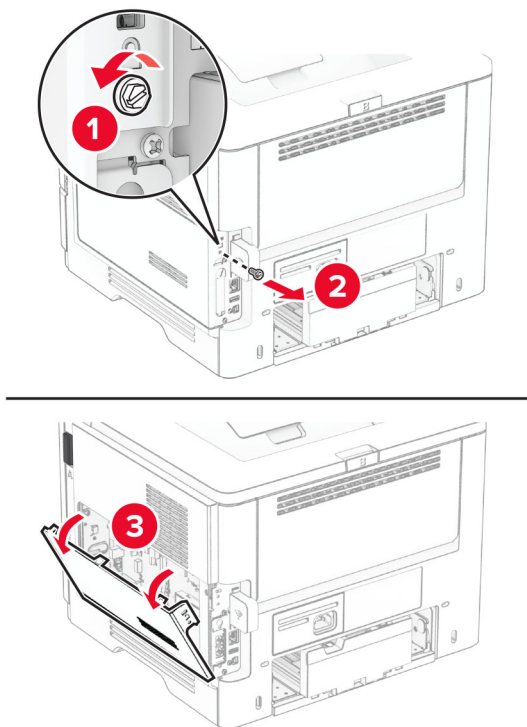
⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

1 プリンタの電源を切ります。

2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。

3 マイナスドライバーを使用して、コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

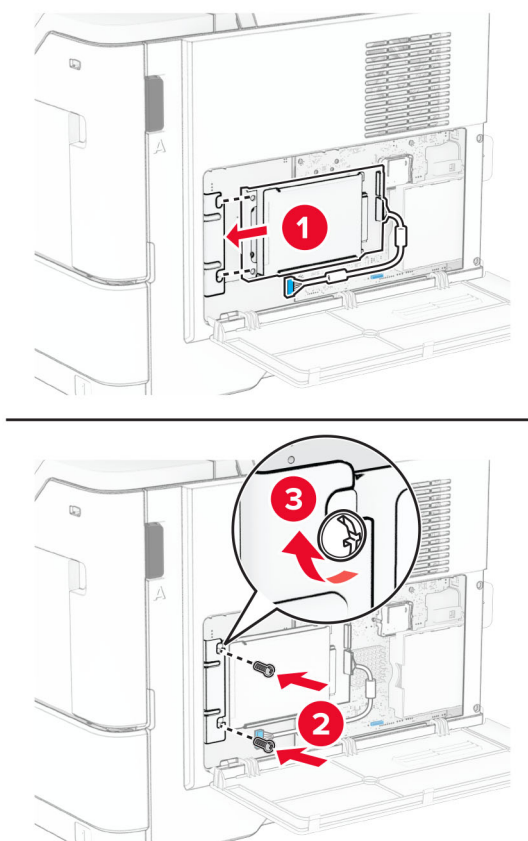
警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



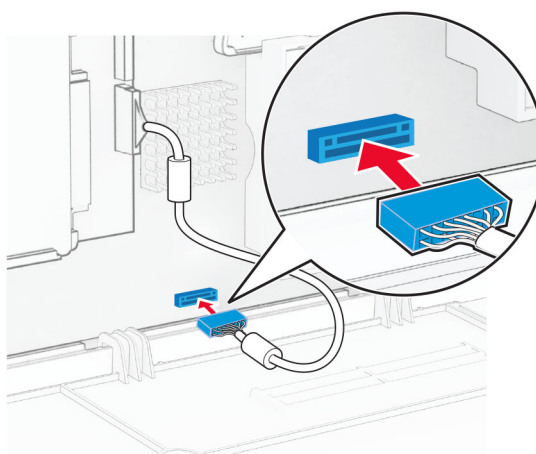
4 ハードディスクを開梱します。

5 ハードディスクをコントローラボードへ取り付け、ねじを取り付けます。

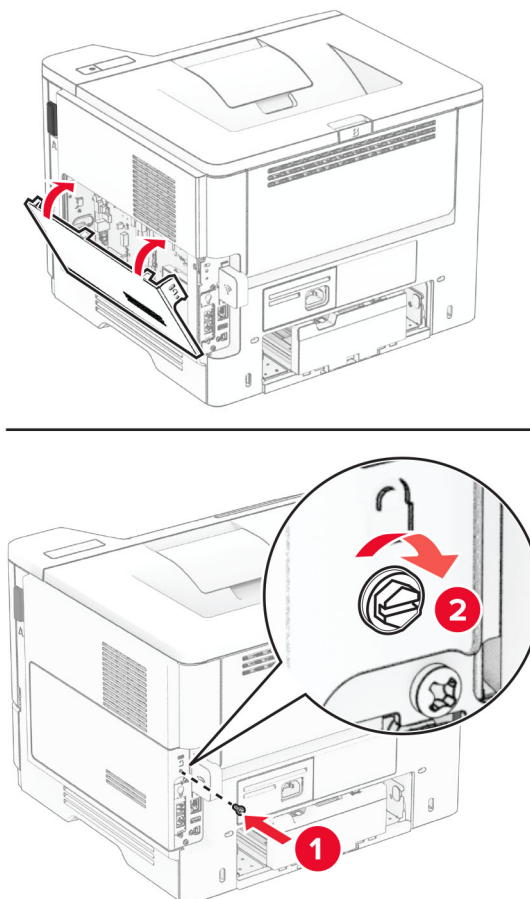
警告—破損の恐れあり: ハードディスクの中央に触れたり、押したりしないでください。



6 ハードディスクのインターフェイスケーブルをコントローラボードに接続します。



7 コントローラボードのアクセスカバーを閉じ、ねじを取り付けます。



8 電源コードをプリンタに接続してから、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くにある、アクセスしやすい、正しく接地されていて、適切な定格を持つコンセントに電源コードを接続します。

9 プリンタの電源を入れます。

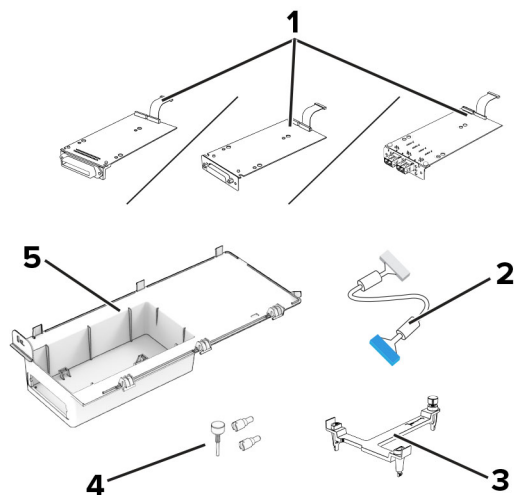
内蔵ソリューションポートを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

1 プリンタの電源を切ります。

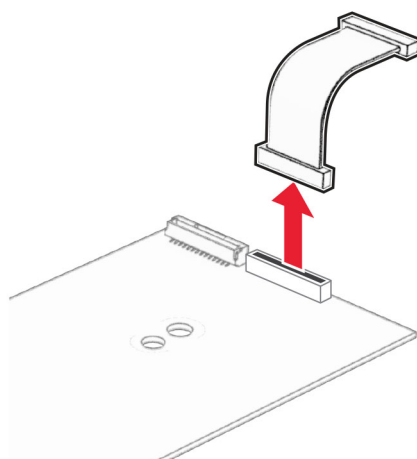
2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。

3 内蔵ソリューションポート(ISP)をパッケージから取り出す

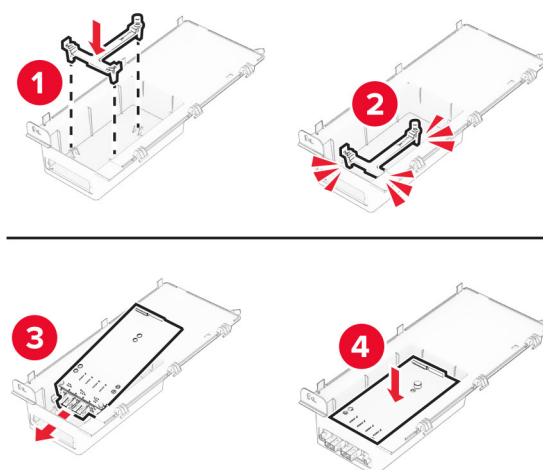


1	ISP <ul style="list-style-type: none"> • RS-232C シリアルインターフェイスカード • パラレル 1284-B インターフェイスカード • MarkNet N8230 ファイバーイーサネット
2	ISP 延長ケーブル
3	取り付けブラケット
4	つまみネジ
5	ハウジング

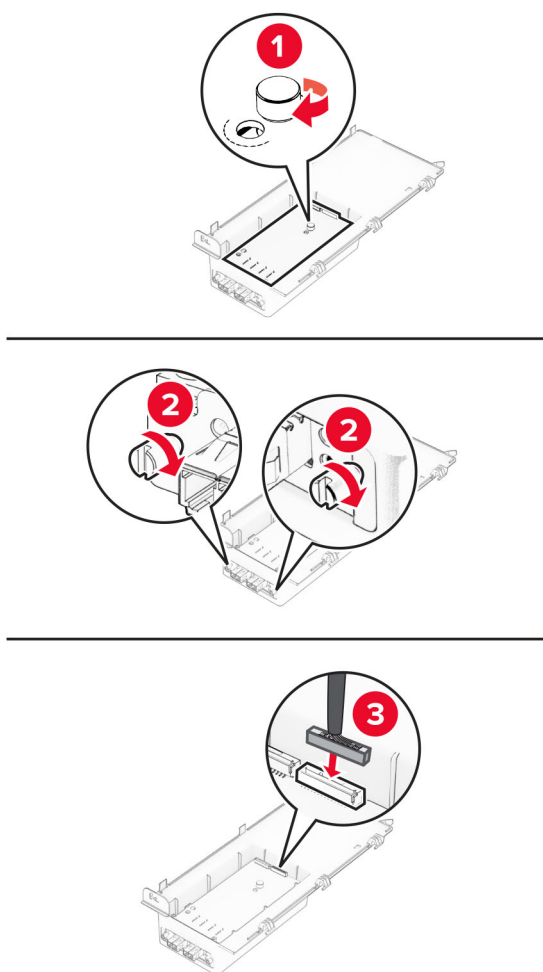
4 ISP から、あらかじめ取り付けられているインターフェiskeーブルを取り外します。



5 ISP をハウジングに取り付けます。

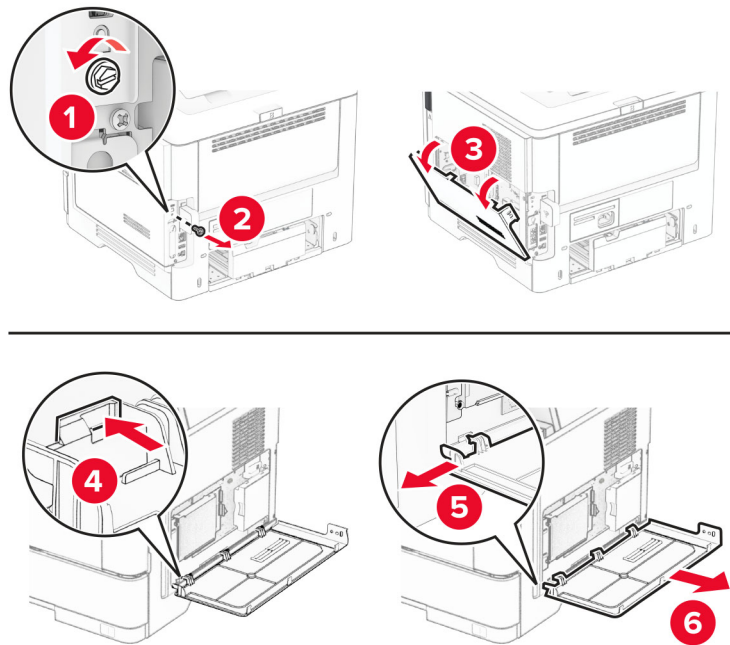


6 ISP を固定し、ISP 延長ケーブルを接続します。

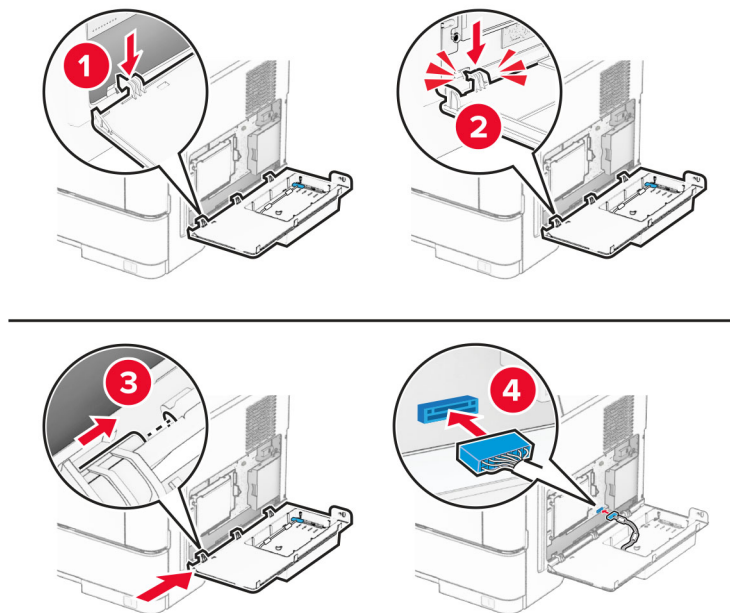


7 マイナスドライバを使用して、コントローラボードのアクセスカバーを取り外します。

警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



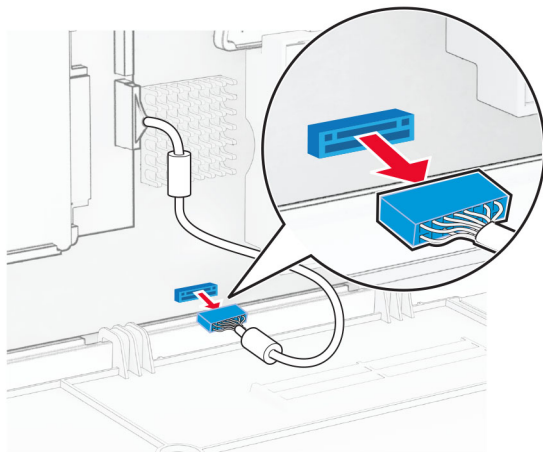
8 プリンタに ISP キットを取り付けます。



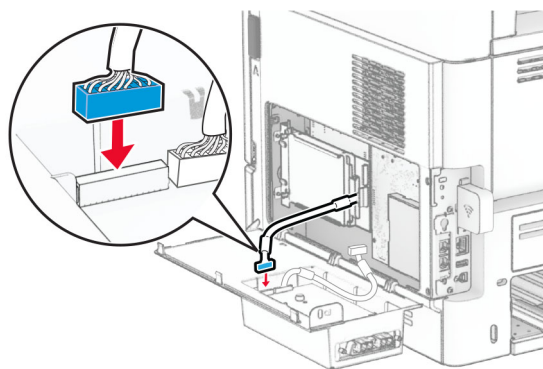
ハードディスクが取り付けられている場合は、ハードディスクのインターフェイスケーブルを取り外してから ISP を取り付けます。

メモ: ハードディスクは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。

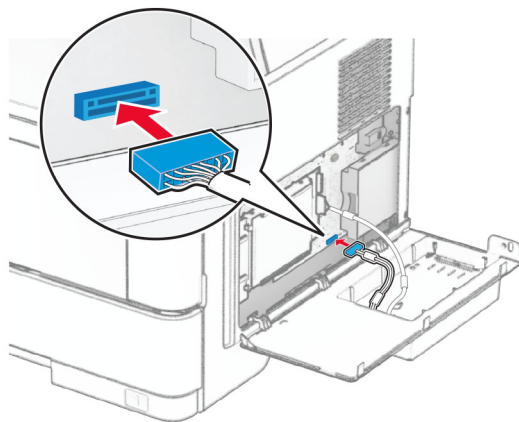
- a** ハードディスクのインターフェイスケーブルをコントローラボードから抜きます。



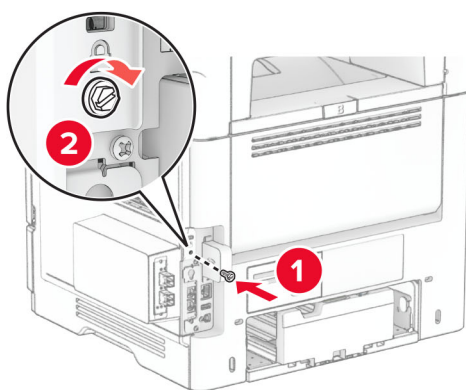
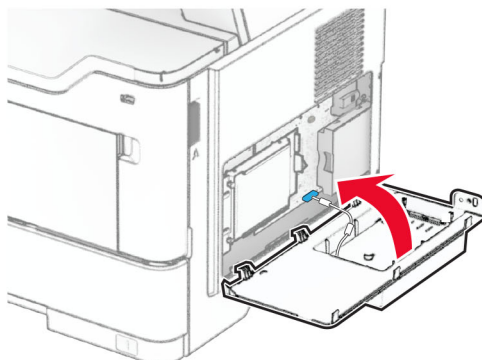
- b** ハードディスクインターフェイスケーブルを ISP に取り付けます。



- c** ISP コネクタに ISP 延長ケーブルを接続します。



9 ISP キットを取り付けてから、ねじを取り付けます。



10 電源コードをプリンタに接続してから、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあつて定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

11 プリンタの電源を入れます。

ネットワーク

ワイヤレスサポート

プリンタ機種	タイプ	モデル番号	ワイヤレス
MS531dw	4602	470	X
		480	✓
MS631dw		670	X
		680	✓
MS632dwe		675	X
		685	✓
MS639		630	X
M3350		695	✓

プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する

アクティブアダプタが自動的に設定されていることを確認します。ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ]をタッチします。

操作パネルを使用する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [プリンタパネルで設定] > [ネットワークを選択]をタッチします。
- 2 Wi-Fi ネットワークを選択して、ネットワークパスワードを入力します。

メモ: Wi-Fi ネットワーク対応のプリンタ機種では、初期セットアップ中に Wi-Fi ネットワークの設定を求めるメッセージが表示されます。

Lexmark モバイルアシスタントを使用する

- 1 お使いのモバイルデバイスに応じて、Google Play™ ストアまたは App Store から Lexmark モバイルアシスタントアプリケーションをダウンロードします。
- 2 プリンタのホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [モバイルアプリを使用した設定] > [プリンタ ID]をタッチします。
- 3 モバイルデバイスからアプリケーションを起動して、利用規約に同意します。
メモ: 必要に応じて、権限を付与します。
- 4 [プリンタに接続] > [Wi-Fi 設定に移動]をタップします。
- 5 モバイルデバイスをプリンタのワイヤレスネットワークに接続します。
- 6 アプリケーションに戻り、[Wi-Fi 接続の設定]をタップします。

7 Wi-Fi ネットワークを選択して、ネットワークパスワードを入力します。

8 [完了]をタップします。

WPS (Wi-Fi Protected Setup) を使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続する

はじめに、次の点を確認してください。

- アクセスポイント(ワイヤレスルーター)が WPS (Wi-Fi Protected Setup) 認定または互換である。詳細については、お使いのアクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられている。詳細については、アダプタに付属の説明書を参照してください。
- [アクティブアダプタ]が[自動]に設定されている。ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ]をタッチします。

プッシュボタン方式を使用する場合

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [プッシュボタン方式を開始]をタッチします。
- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

個人 ID 番号 (PIN) 方式を使用する場合

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [暗証番号方式を開始]をタッチします。
- 2 8桁の WPS PIN をコピーします。
- 3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- IP アドレスを確認するには、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効化し、Web ページを正しく読み込んでください。

- 4 WPS 設定にアクセスします。詳細については、お使いのアクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
- 5 8桁の PIN を入力して、変更を保存します。

Wi-Fi ダイレクトを設定する

Wi-Fi ダイレクト®は、ワイヤレスデバイスがアクセスポイント(ワイヤレスルーター)を使用せずに直接、Wi-Fi ダイレクト対応プリンタに接続できるようにする、Wi-Fi ベースのピアツーピア技術です。

[アクティブアダプタ]が[自動]に設定されていることを確認します。ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ]をタッチします。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [Wi-Fi ダイレクト]をタッチします。
- 2 設定を行います。
 - [Wi-Fi ダイレクトを有効化] – プリンタが独自の Wi-Fi ダイレクトネットワークにブロードキャストできるようにします。
 - [Wi-Fi ダイレクト名] – Wi-Fi ダイレクトネットワークに名前を割り当てます。

- [Wi-Fi ダイレクトのパスワード] – ピアツーピア接続を使用しているときにワイヤレスセキュリティをネゴシエートするためのパスワードを割り当てます。
- [設定ページにパスワードを表示] – ネットワーク設定ページにパスワードを表示します。
- [自動受け付けプッシュボタン要求] – プリンタに接続要求を自動的に受け付けさせます。

メモ: プッシュボタン要求の自動承諾はセキュリティ保護されません。

メモ:

- 初期設定では、Wi-Fi ダイレクトのネットワークパスワードはプリンタのディスプレイに表示されません。パスワードを表示するには、パスワードピークアイコンを有効にします。ホーム画面から[設定] > [セキュリティ] > [その他] > [パスワード/PIN 表示を有効化]の順にタッチします。
- Wi-Fi ダイレクトのパスワードは、プリンタのディスプレイに表示することなく確認できます。ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定ページ]の順にタッチします。

プリンタにモバイルデバイスを接続する

モバイルデバイスを接続する前に、wifi ダイレクトが設定されていることを確認してください。詳細については、「[Wi-Fi ダイレクトを設定する](#)」、46 ページを参照してください。

wifi ダイレクトを使用して接続する

メモ: 以下の手順は、Android モバイルデバイスにのみ適用されます。

- 1 モバイルデバイスから、[設定]メニューに移動します。
- 2 Wi-Fi を有効にして、[wifi ダイレクト]をタップします。
- 3 プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。
- 4 プリンタ操作パネルの接続を確認します。

Wi-Fi を使用して接続する

- 1 モバイルデバイスから、[設定]メニューに移動します。
- 2 [Wi-Fi]をタップし、プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。

メモ: 文字列 DIRECT-xy(x と y は 2 つのランダムな文字)が wifi ダイレクト名の前に追加されます。

- 3 wifi ダイレクトパスワードを入力します。

コンピュータをプリンタに接続する

コンピュータを接続する前に、wifi ダイレクトが設定されていることを確認してください。詳細については、「[Wi-Fi ダイレクトを設定する](#)」、46 ページを参照してください。

Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開き、[プリンタまたはスキャナを追加]をクリックします。
- 2 [wifi ダイレクトプリンタを表示する]をクリックし、プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。
- 3 プリンタのディスプレイから、プリンタの 8 桁の PIN をメモします。
- 4 コンピュータに PIN を入力します。

メモ: プリンタドライバがまだインストールされていない場合は、Windows によって適切なドライバがダウンロードされます。

Macintosh の場合

- 1 ワイヤレスアイコンをクリックし、プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。

メモ: 文字列 DIRECT-xy(x と y は 2 つのランダムな文字)が wifi ダイレクト名の前に追加されます。

- 2 wifi ダイレクトのパスワードを入力します。

メモ: wifi ダイレクトのネットワークから切断した後で、コンピュータを以前のネットワークに戻します。

Wi-Fi ネットワークの無効化

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] > [標準ネットワーク]をタッチします。
- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

プリンタの接続を確認する

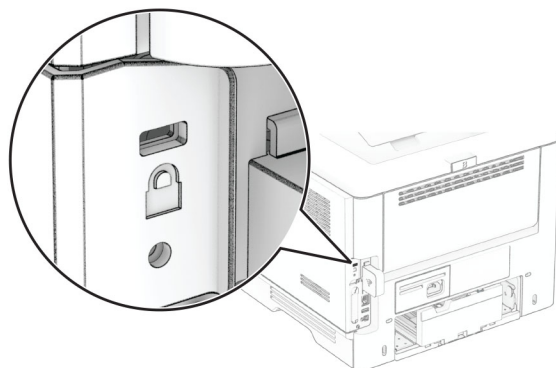
- 1 ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定ページ]をタッチします。
- 2 ネットワーク設定ページの最初のセクションを確認し、状態が[接続]であることを確認します。

状態が[未接続]の場合、LAN 破棄が有効ではないか、ネットワークケーブルが正常に動作していない可能性があります。サポートが必要な場合は、管理者に問い合わせてください。

プリンタを保護する

セキュリティスロットの場所

プリンタにはセキュリティロック機能が搭載されています。大半のノート型パソコンと互換性のあるセキュリティロックを図に示した場所に取り付けて、プリンタの盗難を防止できます。



プリンタメモリを消去する

揮発性メモリまたはバッファされているデータを消去するには、プリンタの電源をオフにします。

不揮発性メモリ、デバイスおよびネットワークの設定、セキュリティ設定、組込みソリューションを消去するには、以下を行います。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [データ完全消去]をタッチします。
- 2 [不揮発性メモリにあるすべての情報を消去]チェックボックスを選択し、[消去]をまたは[OK]をタッチします。
- 3 [初期設定ウィザードを起動する]または[プリンタをオフラインのままにする]をタッチし、[次へ]または[OK]をタッチします。
- 4 操作が開始されます。

メモ: また、このプロセスでは、ユーザーデータの保護に使用される暗号化キーも破棄されます。暗号化キーを破棄すると、データは復元不可能になります。

プリンタストレージドライブを消去する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [データ完全消去]をタッチします。
- 2 プリンタに取り付けられているストレージドライブに応じて、次のいずれかを実行します。
 - ハードディスクの場合は、[ハードディスク上のすべての情報を消去]チェックボックスをタッチし、[消去]をタッチしてから、データを消去する方法を選択します。

メモ: ハードディスクを消去するプロセスには、数分から1時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。
 - インテリジェントストレージドライブ (ISD) の場合は、[インテリジェントストレージドライブを削除する]をタッチしてから、[消去]をタッチしてすべてのユーザーデータを消去します。

3 操作が開始されます。

出荷時初期設定を復元する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [工場出荷時状態に復元]をタッチします。
- 2 [設定を復元]をタッチして > 復元する設定を選択し > [復元]をタッチします。
- 3 操作が開始されます。

揮発性に関する記述

メモリのタイプ	説明
揮発性メモリ	本機では、単純な印刷ジョブ時にユーザーデータを一時的にバッファに格納するために標準的なランダムアクセスメモリ (RAM) を使用します。
不揮発性メモリ	本機では、2つの形態の不揮発性メモリが使用されています。EEPROM および NAND (フラッシュメモリ) の2つの形態の不揮発性メモリが使用されています。どちらのタイプにも、オペレーティングシステム、プリンタ設定、ネットワーク情報が保存されます。また、ブックマークの設定、組込みソリューションも保存されます。
ハードディスクストレージドライブ	一部のプリンタには、ハードディスクドライブが搭載されている場合があります。プリンタのハードディスクは、各プリンタ固有の機能に対応するように設計されています。ハードディスクがあることにより、複雑な印刷ジョブでバッファに保存されたユーザーデータ、用紙データ、フォントデータをプリンタが保持できます。
インテリジェントストレージドライブ (ISD)	一部のプリンタには、ISD が搭載されている場合があります。ISD は、不揮発性フラッシュメモリを使用して、複雑な印刷ジョブのユーザーデータ、用紙データ、フォントデータを保存します。

次の状況では、取り付けられたプリンタメモリの内容を消去してください。

- プリンタを廃棄する
- プリンタのハードディスクまたは ISD を交換する。
- プリンタを別の部門または場所に移動する
- 外部の業者がプリンタを修理する
- プリンタが修理のために社外に搬送される
- プリンタが別の会社に売却される

メモ: ストレージドライブを廃棄するには、組織のポリシーと手順に従います。

印刷

コンピュータから印刷する

メモ: ラベル紙、厚紙、封筒の場合、プリンタで用紙のサイズとタイプを設定してからドキュメントを送信してください。

- 1 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開きます。
- 2 必要に応じて、設定を調整します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

モバイルデバイスから印刷する

Lexmark モバイル印刷を使用してモバイルデバイスから印刷する

Lexmark™ モバイル印刷では、サポートされている Lexmark プリンタにドキュメントや画像を直接送信できます。

- 1 ドキュメントを開いてから、ドキュメントを Lexmark モバイル印刷に送信または共有します。

メモ: サードパーティ製アプリケーションの中には、送信機能または共有機能をサポートしていないものもあります。詳細については、アプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。

- 2 プリンタを選択します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

Lexmark 印刷を使用してモバイルデバイスから印刷する

Lexmark プリントは、Android™ バージョン 6.0 以降が実行されているモバイルデバイス用の、モバイル印刷ソリューションです。ネットワークに接続されたプリンタや印刷管理サーバーにドキュメントやイメージを送信できます。

メモ:



- 必ず、Google Play ストアから Lexmark プリントアプリケーションをダウンロードし、モバイルデバイスで有効にしてください。
 - プリンタとモバイルデバイスが同じネットワークに接続していることを確認します。
- 1 モバイルデバイスで、ファイルマネージャからドキュメントを選択します。
 - 2 ドキュメントを Lexmark 印刷に送信するか、ドキュメントを共有します。

メモ: サードパーティ製アプリケーションの中には、送信機能または共有機能をサポートしていないものもあります。詳細については、アプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。
 - 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
 - 4 ドキュメントを印刷します。

Mopria プリントサービスを使用してモバイルデバイスから印刷する

Mopria® プリントサービスは、Android バージョン 5.0 以降が実行されているモバイルデバイス用の、モバイル印刷ソリューションです。お好きな Mopria 認定プリンタへ直接印刷できます。


メモ: 必ず、Google Play ストアから Mopria プリントサービスアプリケーションをダウンロードし、モバイルデバイスで有効にしてください。

- 1 Android モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2  > [印刷] をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4  をタップします。

AirPrint を使用してモバイルデバイスから印刷する

AirPrint ソフトウェア機能は、Apple デバイスから AirPrint 認定プリンタへ直接印刷することができる、モバイル印刷ソリューションです。




メモ:

- Apple デバイスとプリンタが同じネットワークに接続していることを確認しますネットワークが複数のワイヤレスハブに接続している場合、両方のデバイスが同じサブネットに接続されていることを確認します。
 - このアプリケーションは、一部の Apple デバイスのみでサポートされています。
- 1 モバイルデバイスで、ファイルマネージャからドキュメントを選択するか、互換性のあるアプリケーションを起動します。
 - 2  > [印刷] をタップします。
 - 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
 - 4 ドキュメントを印刷します。

Wi-Fi Direct® を使用してモバイルデバイスから印刷する

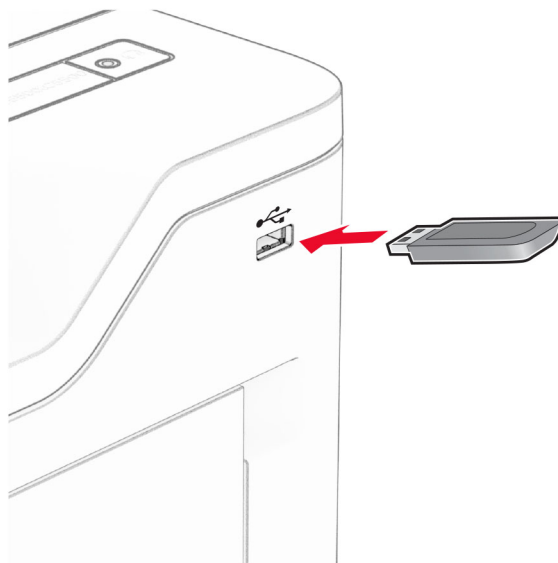
wifi ダイレクト® は、お好きな wifi ダイレクト対応のプリンタへ印刷することができる、印刷サービスです。

メモ: モバイルデバイスがプリンタのワイヤレスネットワークに接続されていることを確認してください。詳細については、[「プリンタにモバイルデバイスを接続する」](#)、47 ページ を参照してください。

- 1 モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2 モバイルデバイスに応じて、次の手順のいずれかを実行します。
 -  > [印刷] をタップします。
 -  > [印刷] をタップします。
 -  > [印刷] をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4 ドキュメントを印刷します。

フラッシュメモリから印刷する

1 フラッシュメモリをセットします。



メモ:

- エラーメッセージが表示されているときにフラッシュメモリを挿入しても、フラッシュメモリはプリンタで認識されません。
- フラッシュメモリを挿入したときに、プリンタで他の印刷ジョブが処理されていた場合には、画面に[ビジー]が表示されます。

2 画面から、印刷するドキュメントをタッチします。

必要に応じて、印刷設定を構成します。

3 ドキュメントを印刷します。

他の文書を印刷するときは、[USB ドライブ]をタッチします。

警告—破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作を防ぐため、メモリデバイスからの印刷やデータ読み書きの最中は、フラッシュメモリや、プリンタの図で示した範囲に手を触れないでください。



サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ

フラッシュメモリ

- USB 2.0 までをサポートするフラッシュメモリ。
- New Technology File System (NTFS) または File Allocation Table (FAT32) ファイルシステムをサポートするフラッシュメモリ。

ファイルタイプ

ドキュメント	画像
<ul style="list-style-type: none"> • PDF (バージョン 1.7 以前) • Microsoft のファイル形式 (.doc、.docx、.xls、.xlsx、.ppt、.pptx) * 	<ul style="list-style-type: none"> • .jpeg または .jpg • .tiff または .tif • GIF • .bmp • .png • .pcx • .dcm

コンフィデンシャルジョブを設定する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [セキュリティ] > [コンフィデンシャル印刷設定] をタッチします。
- 2 設定を行います。

設定	説明
無効 PIN の許容回数	無効な PIN の入力に関する制限を設定します。 メモ: 制限回数に達すると、そのユーザー名に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャルジョブ期限切れ	各保留ジョブがプリンタメモリ、ハードディスク、インテリジェントストレージドライブから自動的に削除されるまでの個別の有効期限を設定します。 メモ: 保留ジョブは、[コンフィデンシャル]、[繰り返し]、[予約]、または[確認]です。
期限切れジョブの繰り返し	繰り返す印刷ジョブの有効期限を設定します。
期限切れジョブの確認	ジョブのコピーを印刷するにあたって有効期限を設定し、残りのコピーを印刷する前に品質を確認します。
期限切れジョブの予約	後で印刷するために、プリンタに保存するジョブの有効期限を設定します。
すべてのジョブを保留にする	すべての印刷ジョブを保留にするようにプリンタを設定します。
重複ドキュメントを維持	同じファイル名を持つすべてのドキュメントを保持するようにプリンタを設定します。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する

Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[設定]をクリックします。
- 3 [印刷して保持]をクリックします。
- 4 [印刷して保持]を使用する]を選択して、ユーザー名を割り当てます。
- 5 印刷ジョブの種類(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、確認)を選択します。
[コンフィデンシャル]を選択した場合は、個人 ID 番号 (PIN) で印刷ジョブを保護します。
- 6 [OK]または[印刷]をクリックします。
- 7 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブをリリースします。
 - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャル] > PIN を入力 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]をタッチします。
 - その他の印刷ジョブの場合は、[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]をタッチします。

Macintosh の場合

AirPrint を使用する

- 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
- 2 プリンタを選択し、[原稿の向き]メニューの後にあるドロップダウンメニューから[PIN 印刷]を選択します。
- 3 [PIN で印刷]を有効にしてから、4 桁の PIN を入力します。
- 4 [印刷]をクリックします。
- 5 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブをリリースします。[保留ジョブ] > コンピュータ名を選択 > [コンフィデンシャル] > PIN を入力 > 印刷ジョブを選択 > [印刷]をタッチします。

プリントドライバを使用する

- 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
- 2 プリンタを選択し、[原稿の向き]メニューの後にあるドロップダウンメニューから[印刷して保持]を選択します。
- 3 [コンフィデンシャル印刷]を選択してから、4桁のPINを入力します。
- 4 [印刷]をクリックします。
- 5 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブをリリースします。[保留ジョブ] > コンピュータ名を選択 > [コンフィデンシャル] > 印刷ジョブを選択 > PINを入力 > [印刷]をタッチします。


フォントサンプルリストを印刷する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [印刷] > [フォント一覧を印刷]をタッチします。
- 2 [PCL フォント]または[PS フォント]をタッチします。

各コピー部数の間に挿入紙を入れる

- 1 ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [レイアウト] > [挿入紙] > [各コピー部数の間]をタッチします。
- 2 ドキュメントを印刷します。

印刷ジョブをキャンセルする

- 1 ホーム画面でをタッチします。
- 2 キャンセルするジョブを選択します。

メモ: [ジョブ表示]にタッチしてジョブをキャンセルすることもできます。

トナーの濃さを調整する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [トナーの濃さ]の順にタッチします。
- 2 設定を調整します。

プリンタメニューを使う

メニューマップ

デバイス	<ul style="list-style-type: none"> 基本設定 エコモード 遠隔操作パネル 通知 電源管理 匿名データの収集 	<ul style="list-style-type: none"> アクセシビリティ¹ 工場出荷状態に復元 メンテナンス ホーム画面カスタマイズ^{2, 3} ファームウェアを更新する このプリンタについて
印刷	<ul style="list-style-type: none"> レイアウト セットアップ 印刷品質 ジョブアカウント 	<ul style="list-style-type: none"> PDF PostScript PCL 画像
用紙	<ul style="list-style-type: none"> トレイ構成設定 	<ul style="list-style-type: none"> 用紙構成
USB ドライブ	フラッシュドライブ印刷	
ネットワーク/ポート	<ul style="list-style-type: none"> ネットワークの概要 ワイヤレス Wi-Fi ダイレクト AirPrint² モバイルサービスの管理 イーサネット TCP/IP SNMP 	<ul style="list-style-type: none"> IPSec 802.1x LPD 設定 HTTP/FTP の設定 ThinPrint¹ USB 外部ネットワークアクセスの制限
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ログイン方式¹ USB デバイスのスケジュール¹ セキュリティ監査ログ 証明書管理² ログイン制限 	<ul style="list-style-type: none"> コンフィデンシャル印刷設定 ディスク暗号化¹ 一時データファイルの消去 ソリューション LDAP 設定 その他
クラウドサービス	クラウドサービス登録 クラウドコネクタ ¹ クラウドプリントリリース ¹	
レポート	<ul style="list-style-type: none"> メニュー設定ページ デバイス 	<ul style="list-style-type: none"> 印刷 ネットワーク
トラブルシューティング	印刷品質テストページ	
Forms Merge ⁴	Forms Merge	

¹ 一部のプリンタ機種のみで使用できます。

² Embedded Web Server でのみ表示されます。

³ プリンタの機種では、このメニューがホーム画面の表示アイコンとして表示されます。

⁴ ハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。

デバイス

基本設定

メニュー項目	説明
表示言語 [言語の一覧]	ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。
国/地域 [国や地域の一覧]	プリンタを運用する国または地域を指定します。
初期設定を実行 オフ* オン	セットアップウィザードを実行します。
キーボード キーボードタイプ [言語の一覧]	キーボードタイプとして言語を選択します。 メモ: [キーボードタイプ]の値がすべて表示されない場合や、表示するには特殊なハードウェアの取り付けが必要になる場合があります。
表示する情報 表示テキスト 1(IP アドレス*) 表示テキスト 2(日付/時間*) ユーザ定義テキスト 1 ユーザ定義テキスト 2	ホーム画面に表示する情報を指定します。
日時 設定 現在の日時 日時を手動設定 日付形式(MM-DD-YYYY*) 時刻形式(12 時間表示 AM/PM*) タイムゾーン UTC(GMT)時差 DST 開始 DST 終了 DST 時差 ネットワークタイムプロトコル NTP の有効化(オン*) NTP サーバー 認証を有効化(なし*) キー ID パスワード	プリンタの日付/時刻およびネットワークタイムプロトコルを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 米国の場合、工場出荷時は[MM-DD-YYYY]に設定されています。それ以外の国の場合、工場出荷時は[DD-MM-YYYY]に設定されています。 • [UTC(GMT)時差]、[DST 開始]、[DST 終了]、[DST 時差]は、[タイムゾーン]が[(UTC + ユーザー)カスタム]に設定されている場合にのみ表示されます。 • [キー ID]および[パスワード]は、[認証を有効化]が[MD5 キー]に設定されている場合にのみ表示されます。
用紙サイズ US* ミリ	用紙サイズの測定方法を指定します。 メモ: 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。
画面の明るさ 20 ~ 100%(100*)	ディスプレイの明るさを調整します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
フラッシュドライブアクセス 無効 有効*	フラッシュメモリへのアクセスを有効にします。
デバイスの音声 すべてのサウンドをミュート(オフ*) ボタンのフィードバック(オン*) ボリューム(5*) アラーム音設定(1回*) カートリッジのアラーム(1回*)	プリンタのサウンド設定を行います。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
画面タイムアウト 5 ~ 300(60*)	ディスプレイにホーム画面が表示されるまでのアイドル時間、またはユーザーアカウントが自動的にログアウトされるまでのアイドル時間を秒単位で設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

エコモード

メニュー項目	説明
印刷する 両面片面選択 片面* 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
印刷する ページ集約 オフ* 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	複数のページ画像を 1 枚の用紙の片面に印刷します。
印刷する トナーの濃さ 1-10(8*)	文字画像の明るさや濃度を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

遠隔操作パネル

メニュー項目	説明
外部 VNC 接続 許可しない* 許可する	外部の Virtual Network Computing (VNC) クライアントをリモート操作パネルに接続します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
認証タイプ なし* 標準認証	VNC クライアントサーバーにアクセスする際の認証タイプを設定します。
VNC パスワード	VNC クライアントサーバーに接続するためのパスワードを指定します。 メモ: このメニュー項目は、[認証タイプ]が[標準認証]に設定されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

通知

メニュー項目	説明
アラーム音設定 オフ 1 回* 連続	プリンタでユーザーの操作が必要なときに、アラームを鳴らす回数を設定します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
消耗品 消耗品の推定を表示 推定を表示* 推定を表示しない	消耗品の寿命を表示します。
消耗品 カートリッジ警報 オフ 1 回* 連続	カートリッジの残量が少なくなるときに、アラームを鳴らす回数を設定します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
消耗品 消耗品のカスタム通知	ユーザーの操作が必要なときの通知設定を構成します。 メモ: このメニュー項目は、Embedded Web Server でのみ表示されます。
E メールアラートを設定 E メール設定 プライマリ SMTP ゲートウェイ	E メール送信に使用するプライマリ SMTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
E メールアラートを設定 E メール設定 プライマリ SMTP ゲートウェイポート(25*)	プライマリ SMTP サーバーのポート番号を入力します。
E メールアラートを設定 E メール設定 セカンダリ SMTP ゲートウェイ	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバー IP アドレスまたはホスト名を入力します。
E メールアラートを設定 E メール設定 セカンダリ SMTP ゲートウェイポート(25*)	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバーポート番号を入力します。
E メールアラートを設定 E メール設定 SMTP タイムアウト(30*)	SMTP サーバーが応答しない場合にプリンタがタイムアウトするまでの時間を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
E メールアラートを設定 E メール設定 返信アドレス	Eメールの返信アドレスを指定します。
E メールアラートを設定 E メール設定 SMTP の初期設定返信アドレスを常に使用する(オフ*)	SMTP の初期設定返信アドレスを使用します。
E メールアラートを設定 E メール設定 SSL/TLS 使用(無効*)	暗号化されたリンクを使用して E メールを送信します。
E メールアラートを設定 E メール設定 信頼済み証明書を使用(オン*)	SMTP サーバーにアクセスする際に、信頼済み証明書が必要となります。
E メールアラートを設定 E メール設定 SMTP サーバー認証(認証不要*)	SMTP サーバーの認証タイプを設定します。
E メールアラートを設定 E メール設定 デバイスから送信される E メール(なし*)	デバイスから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを設定します。
E メールアラートを設定 E メール設定 ユーザーから送信される E メール(なし*)	ユーザーから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを設定します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
E メールアラートを設定 E メール設定 Active Directory デバイス資格証明書を使用(オフ*)	SMTP サーバーに接続するために、ユーザー資格情報とグループ指定を有効にします。
E メールアラートを設定 E メール設定 デバイスのユーザー ID	SMTP サーバーに接続するためのユーザー ID を指定します。
E メールアラートを設定 E メール設定 デバイスのパスワード	SMTP サーバーに接続するためのパスワードを指定します。
E メールアラートを設定 E メール設定 Kerberos 5 レルム	Kerberos 5 認証プロトコルのレルムを指定します。
E メールアラートを設定 E メール設定 NTLM ドメイン	NTLM セキュリティプロトコルのドメイン名を指定します。
E メールアラートを設定 E メール設定 [SMTP サーバーが設定されていません]エラーを無効にする(オフ*)	SMTP 設定エラーメッセージの画面表示を無効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
エラー防止 紙づまりアシスト オフ オン*	詰まった用紙があるかどうか自動的に確認するように設定します。
エラー防止 自動継続 オフ オン*(5秒) 自動継続時間(5*)	特定の操作が必要な状態が解消されたら、プリンタがジョブの処理や印刷を自動的に続行するようにします。 メモ: 自動継続時間は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
エラー防止 自動再起動 自動再起動 アイドル時に再起動 常に再起動* 再起動しない	エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。
エラー防止 自動再起動 最大自動再起動回数(2*)	プリンタが実行可能な自動再起動回数を指定します。
エラー防止 自動再起動 自動再起動までの時間(720*)	プリンタが自動的に再起動するまでの秒数を設定します。
エラー防止 自動再起動 自動再起動カウンタ	再起動カウンタの読み取り専用情報を表示します。
エラー防止 自動再起動 自動再起動カウンタをリセット キャンセル 続行	自動再起動カウンタをリセットします。 メモ: 自動再起動カウンタのリセットは、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
エラー防止 「用紙が短すぎます」エラーを表示 オン 自動クリア*	「用紙が短すぎます」エラーが発生した場合に、プリンタにメッセージを表示するかどうかを設定します。 メモ: セットされている用紙のサイズが短いことを示します。
エラー防止 ページ保護 オフ* オン	印刷の前に、ページ全体をメモリで処理するように設定します。
紙詰まりしたページの再印刷 紙づまり回復 オフ オン 自動*	紙詰まりが発生したページを再印刷するかどうかを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

電源管理

メニュー項目	説明
スリープモードプロファイル スリープモードから印刷 印刷後も起動状態を維持する 印刷後にスリープモードにする*	印刷後にプリンタを起動状態に維持するか、スリープモードにするかを設定します。
スリープモードプロファイル タッチしてディープスリープから復帰 オフ オン*	プリンタのディスプレイをタッチしてプリンタをディープスリープモードから復帰させます。
タイムアウト スリープモード 1 ~ 114 分(15*)	プリンタがスリープモードになるまでのアイドル時間を設定します。
タイムアウト ハイバネートタイムアウト 無効 1 時間 2 時間 3 時間 6 時間 1 日(1 day) 2 日(3 days) 3 日* 1 週間 2 週間(2 week) 1 か月	プリンタの電源が切れるまでの時間を設定します。
タイムアウト 接続時にハイバネートタイムアウト ハイバネート 休止モードにしない*	有効なイーサネット接続が存在する間にプリンタの電源を切るために休止モードを設定します。
電力モードの定期実行 スケジュール 新しいスケジュールを追加	プリンタのスリープモードまたは休止モードをスケジュールします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

匿名データの収集

メニュー項目	説明
匿名データの収集 デバイス使用量およびパフォーマンスに関する情報 なし*	プリンタ使用方法およびパフォーマンスに関する情報を Lexmark へ送信します。 メモ: [匿名データ送信時間]は、[匿名データの収集]を[デバイス使用量およびパフォーマンスに関する情報]に設定した場合にのみ表示されます。
匿名データ送信時間 開始時間 停止時刻	

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

アクセシビリティ

メモ: このメニューは、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
重複したキー操作の間隔 0 ~ 5(0*)	接続したキーボードで連続で押されたキーをプリンタに無視させる間隔を秒単位で設定します。
キーリピートまでの待ち時間 0.25 ~ 5(1*)	反復キーが繰り返しを開始するまでの遅延の初期時間を秒単位で設定します。 メモ: このメニュー項目は、キーボードがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
キーリピートの間隔 0.5 ~ 30(30*)	反復キーを 1 秒間に押す回数を設定します。 メモ: このメニュー項目は、キーボードがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
画面タイムアウトを延長 オフ* オン	期限が切れても、ユーザーはホーム画面に戻らずに同じ場所に留まり、画面タイムアウトのタイマーをリセットできます。
ヘッドホンの音量 1 ~ 10(5*)	ヘッドホンの音量を調整します。 メモ: このメニュー項目は、ヘッドホンがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
ヘッドホン接続時に音声ガイダンスを有効化 オフ* オン	ヘッドホンがプリンタに接続されている場合に、音声ガイダンスを有効にします。
パスワード/PIN を発声 オフ* オン	発声されたパスワードまたは個人 ID 番号を認識するようにプリンタを設定します。 メモ: このメニュー項目は、ヘッドホンまたはスピーカーがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
スピーチ速度 とても遅い 遅い 標準 * 速い より速い 非常に速い 高速 非常に高速 最も高速	音声ガイダンスのスピーチ速度を設定します。 メモ: このメニュー項目は、ヘッドホンまたはスピーカーがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

工場出荷状態に復元

メニュー項目	説明
設定を復元 すべての設定を復元 プリンタ設定を復元 ネットワーク設定を復元 アプリ設定を復元	プリンタの出荷時初期設定に復元します。 メモ: [アプリ設定を復元]は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。

メンテナンス

設定メニュー

メニュー項目	説明
USB 設定 USB PnP 1* 2	プリンタの USB ドライバモードを変更して、PC との互換性を向上させます。
USB 設定 USB 速度 フル 自動*	USB ポートがフルスピードで動作するように設定し、USB ポートの高速機能を無効化します。
トレイ構成設定 トレイのリンク 自動* オフ	同じ用紙タイプと用紙サイズが設定されているトレイをリンクするように、プリンタを設定します。
トレイ構成設定 トレイ挿入時のメッセージ表示 オフ 不明サイズのみ* 常時	トレイを挿入した後で、用紙サイズと用紙タイプの設定を変更できるメッセージが表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
トレイ構成設定 A5 読み込み方向 短辺* 長辺	すべての給紙トレイで A5 サイズの用紙のセット方向の初期値を決定します。
トレイ構成設定 用紙の給紙トレイ 自動* 多目的フィーダ 手差し用紙	用紙をセットするよう要求されたときに、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。 メモ: 多目的フィーダを表示するには、[用紙]メニューで[多目的フィーダ設定]を[トレイ]に設定します。
トレイ構成設定 封筒の給紙トレイ 自動* 多目的フィーダ 手動封筒	封筒をセットするよう要求されたときに、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。 メモ: 多目的フィーダを表示するには、[用紙]メニューで[多目的フィーダ設定]を[トレイ]に設定します。
トレイ構成設定 用紙変更時のアクション ユーザーに確認* 続行 セットされている用紙を使用	用紙または封筒関連の変更を求めるプロンプトを解決するようにプリンタを設定します。
トレイ構成設定 複数のユニバーサルサイズ オフ* オン	複数のユニバーサルサイズに対応するようにトレイを設定します。
レポート メニュー設定ページ イベントログ イベントログサマリ	プリンタメニュー設定、状態、イベントログに関するレポートを印刷します。
消耗品使用量とカウンタ 消耗品使用履歴をクリア	消耗品の使用履歴を出荷時初期設定レベルにリセットします。
消耗品使用量とカウンタ メンテナンスカウンタをリセット	新しいメンテナンスキットを取り付けたら、カウンタをリセットします。
プリンタエミュレーション PPDS エミュレーション オフ* オン	PPDS データストリームを認識して使用するようにプリンタを設定します。
プリンタエミュレーション PS エミュレーション オフ オン*	PS データストリームを認識して使用するようにプリンタを設定します。
プリンタエミュレーション Formsmerge の有効化 オフ* オン	Forms Merge を有効にして、フォームをハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブ (ISD) に保存します。 メモ: ハードディスクまたは ISD が取り付けられている必要があります。
メモ: 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
プリンタエミュレーション Prescribe の有効化 オフ* オン	Prescribe を有効にします。 メモ: Prescribe ライセンスがインストールされている必要があります。
プリンタエミュレーション エミュレータセキュリティ ページタイムアウト(60 分*) ジョブ後にエミュレータをリセット(オフ*) プリンタメッセージアクセスの無効化(オン*)	エミュレーションモード中にプリンタのセキュリティ設定を行います。
印刷の構成 フォントのシャープ度 0 ~ 150(24*)	フォントデータの印刷時に高周波数スクリーンを使用する場合の、文字ポイントサイズの最高値を設定します。 たとえば、値を 24 に設定すると、フォントが 24 ポイント以下の場合には常に高周波数スクリーンが使用されます。
印刷の構成 印刷濃度 無効 1 ~ 5(3*)	ドキュメント印刷時のトナー濃度を調整します。
デバイスの操作 静音モード オフ* オン	プリンタを静音モードで作動するように設定します。 メモ: この設定を有効にすると、プリンタ全体のパフォーマンスが低下します。
デバイスの操作 セーフモード オフ* オン	既知の問題が発生しても、プリンタを特別なモードで動作させ、できるだけ多くの機能の提供を続行するかどうかを設定します。 たとえば、[オン]に設定した場合、両面モーターが機能していないときには、両面印刷ジョブであっても、文書は片面に印刷されます。
デバイスの操作 カスタムメッセージをクリア	初期設定のカスタムメッセージ、または代替のカスタムメッセージから、ユーザーが定義した文字列が消去されます。
デバイスの操作 クラウドからのメッセージをすべて消去	リモートからインストールされたメッセージが消去されます。
デバイスの操作 エラー画面の自動表示 オフ オン*	一定の時間にわたってホーム画面のままプリンタを使用しない状態が続くと、ディスプレイに既存のエラーメッセージが表示されます。
アプリ設定 LES アプリケーション オフ オン*	Lexmark Embedded Solutions (LES) アプリケーションを有効にします。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

未使用時の消去

メニュー項目	説明
未使用時の消去 前回のプリンタメモリ消去 最後に消去された ISD	プリンタのメモリまたはストレージドライブが最後に消去された日時に関する読み取り専用情報を表示します。 メモ: 最後に消去された ISD は、インテリジェントストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
未使用時の消去 不揮発性メモリにあるすべての情報を消去 すべてのプリンタおよびネットワーク設定を消去 すべてのアプリとアプリ設定を消去 すべてのショートカットとショートカット設定を消去 インテリジェントストレージドライブを削除する	不揮発性メモリおよびストレージドライブにあるすべて情報を消去します。 メモ: インテリジェントストレージドライブを削除するは、ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。

ホーム画面カスタマイズ

メモ: このメニューは、Embedded Web Server でのみ表示されます。

メニュー	説明
状態/消耗品 ジョブ表示 設定 アドレス帳 USBドライブ 保留ジョブ	ホーム画面に表示するアイコンを指定します。

ファームウェアを更新

メニュー項目	説明
現在のバージョン	プリンタにインストールされているファームウェアの現在のバージョンを示します。
今すぐ更新を確認	ファームウェアの更新を確認します。
更新を自動で確認	ファームウェアの更新があるかどうか自動的に確認するように設定します。

このプリンタについて

メニュー項目	説明
アセットタグ	プリンタの ID を指定します。最大文字数は 32 文字です。
プリンタの設置場所	プリンタの設置場所を指定します。最大文字数は 63 文字です。
次に問い合わせます:	プリンタの連絡先情報を指定します。最大文字数は 63 文字です。
ファームウェアバージョン	プリンタにインストールされているファームウェアのバージョンを示します。
エンジン	プリンタのエンジン番号を示します。
シリアル番号	プリンタのシリアル番号を示します。
設定ファイルを USB にエクスポート	設定ファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。

メニュー項目	説明
圧縮ログを USB にエクスポート	圧縮ログファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。
ログの送信	プリンタのログ情報を Lexmark に送信します。

印刷

レイアウト

メニュー項目	説明
両面片面選択 片面 * 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
反転スタイル 長辺 * 短辺	両面印刷を実行する場合は、用紙のどちらの辺を綴じるかを決定します。
白紙ページ 印刷 印刷しない *	印刷ジョブに含まれる白紙ページを印刷します。
丁合印刷 オフ(1,1,1,2,2,2) オン(1,2,1,2,1,2)	特にジョブを複数部印刷する場合は、各印刷ジョブのページ順が維持されるように積み重ねます。
セパレータ紙 なし * 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に白紙の挿入紙を挿入します。
区切り紙給紙源 トレイ [x](1 *) 手差しトレイ	区切り紙の給紙源を指定します。
割り付けるページ数 オフ * 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	複数のページ画像を 1 枚の用紙の片面に印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
集約順 横方向 * 横方向(右から) 縦方向 縦方向(右から)	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の位置を指定します。
原稿セット方向 自動 * 横長 縦	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の向きを指定します。
ページ枠 なし * 実線	[ページ集約]メニューを使用するときに、各ページの画像に枠線を印刷します。
部数 1 ~ 9999(1 *)	各印刷ジョブの部数を指定します。
印刷領域 標準 * ページ全体	1 枚の用紙の印刷領域を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

セットアップ

メニュー項目	説明
プリンタ言語 PCL エミュレーション * PS エミュレーション	プリンタ言語を設定します。 メモ: プリンタで設定した標準言語にかかわらず、ソフトウェアから他の言語の印刷データを送信できます。
待機中のジョブ オフ * オン	消耗品を必要とする印刷ジョブを保持し、不足している消耗品を必要としないジョブが印刷できるようにします。 メモ: このメニュー項目は、ハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブ (ISD) が取り付けられている場合にのみ表示されます。
ジョブ保留タイムアウト 0 ~ 255(30 *)	プリンタがリソースを利用できないために印刷できないジョブがある場合、そのジョブを保留する前にユーザーの操作を待つ時間を秒単位で指定します。 メモ: このメニュー項目は、ハードディスクまたは ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。
ダウンロード先 RAM * ディスク	プリンタにダウンロードされたすべての常駐リソースを保存する場所を指定します。 メモ: このメニュー項目は、ハードディスクまたは ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
リソース保存 オフ* オン	<p>利用可能なメモリよりも多くの領域を必要とするジョブを受信した場合に、ダウンロードされたリソースをプリンタでどのように処理するかを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • [オフ]に設定すると、メモリが必要になるまで、ダウンロードされたリソースは保持されます。使用していないプリンタ言語に関連するリソースは削除されます。 • [オン]に設定すると、プリンタはすべての言語スイッチでダウンロード済みの常駐リソースをすべて保持します。必要に応じて、プリンタは常駐リソースを削除するのではなく、メモリ不足のメッセージを表示します。
[全て印刷]の順序 アルファベット順* 新しい順 古い順	すべての保留ジョブとコンフィデンシャルジョブの印刷を選択するときに順序を指定します。
<p>メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。</p>	

印刷品質

メニュー項目	説明
印刷解像度 600 dpi 1200 イメージ品質* 2400 イメージ品質 1200 dpi 300 dpi	印刷出力の解像度を設定します。
ピクセルブースト オフ* フォント* 水平 垂直 双方向	特定領域のピクセル数を増やして鮮明度を高めることで、画像を縦または横方向に拡大したり、フォントを見やすくしたりできます。
トナーの濃さ 1 ~ 10(8*)	文字画像の明るさや濃度を指定します。
ハーフトーン 標準* 詳細	印刷出力を向上して鋭いエッジの滑らかな線にします。
明るさ -6 ~ 6(0*)	印刷結果の明暗を調整します。
コントラスト 0 ~ 5(0*)	印刷物のコントラストを調整します。
灰色補正 オフ 自動*	ミッドグレーレベルの印刷画像でプリンタのグレー補正アルゴリズムを有効化します。
<p>メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。</p>	

ジョブアカウント

メニュー項目	説明
ジョブアカウント オフ* オン	プリンタで受信した印刷ジョブのログを作成するかどうかを設定します。
ジョブアカウントのログ回数 毎日 毎週 毎月*	プリンタでログファイルを作成する頻度を指定します。
最後に行うログ操作 なし* 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 現在のログをポスト 現在のログを送信して削除	頻度のしきい値を経過したときに、プリンタが行う処理を指定します。 メモ: このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ジョブアカウントのログ回数]で指定します。
ニアフルの状態をログ オフ オン*(5)	プリンタがニアフル時のログ操作を実行する前に、ログファイルの最大サイズを指定します。 メモ: このメニュー項目は、ハードディスクまたは ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。
ニアフル時のログ操作 なし* 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログをポスト 現在のログを送信して削除 最も古いログを送信して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 現在のログ以外すべて削除 すべてのログを削除	ハードディスクまたは ISD がほぼ満杯になったときのプリンタの動作を指定します。 メモ: このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ニアフルの状態をログ]にて指定します。
フル時のログ操作 なし* 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログを送信して削除 最も古いログを送信して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 現在のログ以外すべて削除 すべてのログを削除	ハードディスクまたは ISD の使用領域が上限(100 MB)に達したときにプリンタが行う処理を指定します。
ログ記録用 URL	プリンタによるジョブアカウント情報のログの記録先を指定します。
ログを送信するための E メールアドレス	ジョブアカウントのログを送信する E メールアドレスを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
ログファイルのプレフィックス	ログファイルに使用するプレフィックスを指定します。 メモ: [TCP/IP]メニューで現在設定されているホスト名が、ログファイルの初期設定のプレフィックスとして使用されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

PDF

メニュー項目	説明
用紙に合わせて印刷 オフ* オン	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。
注釈 印刷 印刷しない*	PDF 内の注釈を印刷するかどうかを指定します。
PDF エラーを印刷 オフ オン*	PDF エラーの印刷を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

PostScript

メニュー項目	説明
PS エラーを印刷 オフ* オン	PostScript® エラーを説明するページを印刷します。 メモ: エラーが発生した場合、ジョブの処理が停止され、プリンタによりエラーメッセージが印刷されて、残りの印刷ジョブがキャンセルされます。
最小線幅 1-30(2*)	最小線幅を設定します。 メモ: 1200 dpi で印刷されるジョブでは、この値がそのまま使用されます。
PS スタートアップモードをロック オフ オン*	SysStart ファイルを無効化します。 メモ: SysStart ファイルを有効化すると、プリンタやネットワークがセキュリティリスクにさらされます。
フォント優先順位 内蔵* フラッシュメモリ/ハードディスク	フォントの検索順序を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [内蔵]に設定すると、要求されたフォントがプリンタメモリで検索されてから、ハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブ (ISD) で検索されます。 • [フラッシュメモリ/ハードディスク]に設定すると、要求されたフォントが ISD で検索されてから、プリンタメモリで検索されます。 • このメニュー項目は、ハードディスクまたは ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。
待ち時間タイムアウト オフ オン* (40 秒)	印刷ジョブを中止する前に、プリンタが残りのデータを待つようにします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

PCL

メニュー項目	説明
フォントソース 内蔵 * ディスク ダウンロード フラッシュ フォントカード すべて	標準設定のフォント選択を含むソースを選択します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [ディスク]および[フラッシュ]は、フォントを含む正常な保護されていないハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブ (ISD) が取り付けられている場合にのみ表示されます。 • [ダウンロード]は、ダウンロードしたフォントがプリンタメモリに存在する場合にのみ表示されます。 • [フォントカード]は、ISD がインストールされている場合にのみ表示されます。
フォント名 [利用可能なフォントの一覧] (Courier *)	指定したフォントソースからフォントを選択します。
シンボルセット [利用可能なシンボルセットの一覧] (10U PC-8 *)	各フォント名のシンボルセットを指定します。 メモ: シンボルセットは英数字、句読点、および特殊記号の組み合わせです。シンボルセットは、科学的な文章内の数学記号など、異なる言語またはプログラムをサポートします。
ピッチ 0.08-100.00 (10.00 *)	幅が固定の等幅フォントのピッチを指定します。 メモ: ピッチとは、横方向 1 インチあたりの固定スペース文字の数のことです。
原稿の向き 縦 * 横 逆縦 逆横	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
1 ページ当たりの行数 1 ~ 255	PCL® データストリームで各ページに印刷されるテキストの行数を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • このメニュー項目によって、ページの初期設定の余白間に選択した数の要求される行を印刷させる縦方向の送りを有効にします。 • 米国向けの工場出荷時設定は [60] になっています。64 が米国以外の出荷時初期設定です。
PCL5 の最小線幅 1-30 (2 *)	初期最小線幅を設定します。
PCLXL の最小線幅 1-30 (2 *)	
A4 サイズの幅 198mm * 203mm	A4 サイズ用紙の論理ページ幅を設定します。 メモ: 論理ページとは、データが印刷される用紙上の物理的なスペースのことです。
LF 後に自動 CR オン オフ *	改行制御コマンドの後にキャリッジリターンを実行するよう設定します。 メモ: キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
CR 後に自動 LF オン オフ *	キャリッジリターン制御コマンドの後に改行を実行するよう設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
トレイ番号変更 多目的フィーダ割り当て トレイ [x] 割り当て 手差し用紙を割り当て 手差し封筒を割り当て	給紙トレイの割り当てが異なる別の印刷ドライバやカスタムアプリケーションで動作するようにプリンタを設定し、特定の給紙トレイを使用するようにします。 以下のオプションから選択します。 オフ* - 出荷時初期設定のトレイ指定を使用します。 なし - トレイ指定で用紙フィーダ選択コマンドが無視されます。 0 ~ -199 - 数値を選択して、トレイ指定にユーザー定義値を割り当てます。
トレイ番号変更 出荷時初期設定の表示	各給紙トレイに割り当てられている出荷時初期設定値を表示します。
トレイ番号変更 標準設定に戻す	トレイ番号変更の値を工場出荷状態に復元します。
印刷タイムアウト オフ オン* (90 秒)	指定した時間アイドル状態が続いた場合に印刷ジョブを完了するようにプリンタを設定します。 メモ: [印刷タイムアウト時間]は、[印刷タイムアウト]が有効な場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

イメージ

メニュー項目	説明
自動調整 オン オフ*	イメージで利用可能な最適な最適用紙サイズと向きを設定を選択します。 メモ: [オン]に設定した場合、このメニュー項目では、イメージの拡大縮小と向きの設定は上書きされます。
反転 オフ* オン	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。 メモ: このメニュー項目は、GIF または JPEG イメージ形式には適用されません。
倍率変更 左上隅に固定 自動調整* 中央に固定 高さ/幅に合わせる 高さに合わせる 幅に合わせる	印刷領域に合わせてイメージを調整します。 メモ: [自動調整]を[オン]に設定すると、[倍率変更]は自動的に[自動調整]に設定されます。
原稿の向き 縦* 横 縦の反転 横の反転	ページに印刷される文字やグラフィックスの向きを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

用紙

トレイ構成設定

メニュー項目	説明
初期設定給紙トレイ トレイ[x](1*) 多目的フィーダ 手差し用紙 手差し封筒	すべての印刷ジョブの給紙トレイを設定します。
用紙サイズ/タイプ トレイ[x] 多目的フィーダ 手差し用紙 手差し封筒	各給紙トレイにセットされている用紙サイズまたは用紙タイプを指定します。
代替サイズ オフ レター/A4 上記のすべて*	<p>要求したサイズの用紙が給紙トレイにセットされていない場合に、指定のサイズの用紙を代替で使用するかどうかを設定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • [オフ]に設定すると、必要なサイズの用紙をセットするように画面に指示が表示されます。 • [上記のすべて]を選択すると、使用可能なすべての代替サイズを使用できます。
多目的フィーダ設定 トレイ* 手差し 優先	<p>多目的フィーダの動作を決定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • [トレイ]を選択すると、多目的フィーダが自動給紙トレイとして設定されます。 • [手差し]を選択すると、多目的フィーダが手差しフィーダによる印刷ジョブ専用に変更されます。 • [優先]を選択すると、多目的フィーダが優先給紙トレイとして設定されます。
<p>メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。</p>	

用紙構成

ユニバーサル設定

メニュー項目	説明
長さの単位 インチ ミリメートル	<p>ユニバーサル用紙の長さの単位を指定します。</p> <p>メモ: [インチ]が米国向けの出荷時初期設定です。[ミリメートル]がその他の国の出荷時初期設定です。</p>
縦長の幅 3.00 ~ 14.17 インチ(8.50*) 76 ~ 360 mm(216*)	ユニバーサル用紙の縦長の幅を設定します。
縦長の高さ 3.00 ~ 14.17 インチ(14*) 76 ~ 360 mm(356*)	ユニバーサル用紙の縦長の高さを設定します。
<p>メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。</p>	

メニュー項目	説明
用紙取込み方向 短辺 * 長辺	プリンタで、短辺または長辺方向で用紙を選択するかどうかを設定します。 メモ: [長辺]は、サポートされる最大幅よりも最大幅が短い場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

用紙の種類

メニュー項目	説明
普通紙 厚紙 再生紙 ラベル ボンド紙 封筒 ラフ紙封筒 レターヘッド紙 事前印刷用紙 カラー用紙 軽量用紙 重量紙 ラフ紙/コットン紙 カスタム紙タイプ [X]	用紙の表面の粗さ、重さ、向きを指定します。

USB ドライブ

フラッシュドライブ印刷

メニュー項目	説明
コピー部数 1 ~ 9999(1*)	コピー部数を設定します。
給紙源 トレイ [X](1*) 手差しトレイ 手差し用紙 手動封筒	印刷ジョブの給紙トレイを設定します。
丁合印刷 オフ[1,1,1,2,2,2] オン「1,2,1,2,1,2」*	特にジョブを複数部印刷する場合は、各印刷ジョブのページ順が維持されるように積み重ねます。
両面片面選択 片面 * 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
反転スタイル 長辺 * 短辺	両面印刷を実行する場合は、用紙のどちらの辺を綴じるかを決定します。
割り付けるページ数 オフ * 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	複数のページ画像を 1 枚の用紙の片面に印刷します。
集約順 横方向 * 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の位置を指定します。
原稿セット方向 自動 * 横長 縦	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の向きを指定します。
ページ枠 なし * 実線	[ページ集約]メニューを使用するときに、各ページの画像に枠線を印刷します。
セパレータ紙 オフ * 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に白紙の挿入紙を挿入します。
区切り紙給紙源 トレイ [x](1 *) 手差しトレイ	区切り紙の給紙源を指定します。
白紙ページ 印刷しない * 印刷	印刷ジョブで白紙ページを印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ネットワーク/ポート

ネットワークの概要

メニュー項目	説明
アクティブアダプタ 自動* 標準ネットワーク ワイヤレス	ネットワーク接続のタイプを指定します。 メモ: [ワイヤレス]は、ワイヤレスネットワークに接続されているプリンタでのみ使用できます。
ネットワーク状況	プリンタのネットワークの接続状態を表示します。
プリンタにネットワークの状態を表示 オフ オン*	ディスプレイにネットワーク状況を表示します。
速度、通信モード	現在有効になっているネットワークカードの速度を示します。
IPv4	IPv4 アドレスを表示します。
すべての IPv6 アドレス	すべての IPv6 アドレスを表示します。
プリントサーバーをリセット	プリンタへの有効なネットワーク接続すべてをリセットします。 メモ: この設定により、すべてのネットワーク設定が削除されます。
ネットワークジョブのタイムアウト オフ オン* (90 秒)	ネットワークの印刷ジョブがキャンセルされるまでの時間を設定します。
バナーページ オフ* オン	バナーページを印刷します。
ネットワーク接続を有効化 オフ オン*	プリンタのネットワーク接続を有効にします。
LLDP を有効化 オフ* オン	プリンタにリンク層ディスカバリプロトコル(LLDP)を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ワイヤレス

メモ: このメニューは、Wi-Fi ネットワークに接続されているプリンタ、またはワイヤレスネットワークアダプタが内蔵されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
モバイルアプリを使用した設定	Lexmark モバイルアシスタントを使用して Wi-Fi 接続を設定します。

メニュー項目	説明
<p>プリンタパネルで設定 ネットワークを選択 Wi-Fi ネットワークを追加 ネットワーク名 ネットワークモード インフラストラクチャ ワイヤレスセキュリティモード 無効 * WPA2/WPA - Personal WPA2 - Personal WPA2/WPA3 - Personal WPA3 - Personal 802.1x - RADIUS</p>	<p>操作パネルを使用して Wi-Fi 接続を設定します。 メモ: このメニュー項目は、Embedded Web Server に[ワイヤレス接続設定]として表示されます。</p>
<p>Wi-Fi Protected Setup プッシュボタン方式を開始する 暗証番号方式を開始</p>	<p>Wi-Fi ネットワークを確立して、ネットワークセキュリティを有効にします。 メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • [プッシュボタン方式を開始]を選択した場合、プリンタとアクセスポイント(ワイヤレスルーター)の両方のボタンを一定時間内に押すと、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。 • [暗証番号方式を開始]では、プリンタの暗証番号(PIN)がアクセスポイントのワイヤレス設定に入力されると、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。
<p>互換性 802.11b/g/n(2.4GHz) * 802.11a/b/g/n/ac(2.4GHz/5GHz) 802.11a/n/ac(5GHz)</p>	<p>Wi-Fi ネットワークの規格を指定します。 メモ: 802.11a/b/g/n/ac(2.4GHz/5GHz)および 802.11a/n/ac(5GHz)は、Wi-Fi オプションがインストールされている場合にのみ表示されます。</p>
<p>ワイヤレスセキュリティモード 無効 * WPA2/WPA - Personal WPA2 - Personal WPA2/WPA3 - Personal WPA3 - Personal 802.1x - RADIUS</p>	<p>プリンタを Wi-Fi デバイスに接続する際のセキュリティモードを設定します。</p>
<p>WPA2/WPA - Personal AES *</p>	<p>WPA(Wi-Fi Protected Access)を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2/WPA - Personal]に設定されている場合にのみ表示されます。</p>
<p>PSK を設定</p>	<p>安全な Wi-Fi 接続のためのパスワードを指定します。</p>
<p>WPA2 - Personal AES *</p>	<p>WPA2 を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2 - Personal]に設定されている場合にのみ表示されます。</p>
<p>802.1x 暗号化モード WPA+ WPA2 * WPA2 + PMF *</p>	<p>802.1x 規格を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[802.1x - RADIUS]に設定されている場合にのみ表示されます。</p>

メニュー項目	説明
IPv4 DHCP を有効化 オン * オフ 静的 IP アドレスを設定 IP アドレス ネットマスク ゲートウェイ	プリンタの IPv4 設定を有効化して設定します。
IPv6 IPv6 を有効化 オン * オフ DHCPv6 を有効化 オン オフ * ステートレスアドレスの自動設定 オン * オフ DNS サーバーアドレス IPv6 アドレスの手動割り当て IPv6 ルーターの手動割り当て アドレスプレフィックス すべての IPv6 アドレス すべての IPv6 ルーターアドレス	プリンタの IPv6 設定を有効化して設定します。
ネットワークアドレス UAA LAA	ネットワークアドレスを表示します。
PCL SmartSwitch オン * オフ	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: [PCL スマートスイッチ]がオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、設定メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch オン * オフ	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: [PS スマートスイッチ]がオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、設定メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
ジョブバッファ中 オン オフ *	印刷する前に、印刷ジョブをハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブ (ISD)に一時的に保存します。 メモ: このメニュー項目は、ハードディスクまたは ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。
Mac バイナリ PS 自動 * オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルによって印刷ジョブがフィルタリングされます。

wifi ダイレクト

メモ: このメニューは、Wi-Fi ネットワークに接続されているプリンタ、またはワイヤレスネットワークアダプタが内蔵されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
wifi ダイレクトを有効化 オン オフ*	Wi-Fi デバイスに直接接続するように、プリンタを設定します。
wifi ダイレクト名	wifi ダイレクトネットワークの名前を指定します。
wifi ダイレクトのパスワード	Wi-Fi 接続時にユーザーを認証および検証するためのパスワードを設定します。
設定ページにパスワードを表示 オフ オン*	ネットワーク設定ページに wifi ダイレクトのパスワードを表示します。
優先チャネル番号 1 ~ 11 自動*	Wi-Fi ネットワークの優先チャネルを設定します。
グループオーナー IP アドレス	グループオーナーの IP アドレスを指定します。
自動受け付けプッシュボタン要求 オフ* オン	ネットワークに自動的に接続する要求を承諾します。 メモ: クライアントの自動承諾はセキュリティ保護されません。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

AirPrint

メモ: このメニューは、Embedded Web Server でのみ表示されます。

メニュー項目	説明
AirPrint の全機能	プリンタの AirPrint の状態を表示します。
AirPrint を有効化 オン* オフ	AirPrint の機能を有効にします。 メモ: このメニュー項目は、インターネットプリンティングプロトコル (IPP) または mDNS が無効になっている場合にのみ表示されます。
iBeacon を有効にします オン オフ*	iBeacon 機能を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
Bonjour 名	プリンタの送信先と場所を特定します。
組織名	
構成ユニット	
プリンタの設置場所	
プリンタのラチチュード	
プリンタのロンジチュード	
プリンタのアルチチュード	
詳細オプション	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

モバイルサービスの管理

メニュー項目	説明
IPP 印刷を有効にする オン* オフ	インターネットプリンティングプロトコル(IPP)を使用したモバイルデバイスからの印刷を許可します。
USB 経由の IPP を有効にする オン* オフ	USB 接続を使用する印刷またはスキャンジョブを許可します。
Mopria 印刷ディスカバリーを有効にする オン* オフ	Mopria 対応機器にプリンタの検出を許可します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

イーサネット

メニュー項目	説明
ネットワーク速度	アクティブなネットワークアダプタの速度を表示します。
IPv4 DHCP を有効化(オン*) 静的 IP アドレスを設定	IPv4 設定を行います。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
IPv6 IPv6 を有効化(オン*) DHCPv6 を有効化(オフ*) ステートレスアドレスの自動設定(オン*) DNS サーバーアドレス IPv6 アドレスの手動割り当て IPv6 ルーターの手動割り当て アドレスプレフィックス(64*) すべての IPv6 アドレス すべての IPv6 ルーターアドレス	IPv6 設定を行います。
ネットワークアドレス UAA LAA	ネットワークアドレスを指定します。
PCL SmartSwitch オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[セットアップ]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PostScript エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[セットアップ]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
ジョブバッファ中 オフ* オン	印刷する前に、印刷ジョブをハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブ (ISD) に一時的に保存します。 メモ: このメニュー項目は、ハードディスクまたは ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。
Mac バイナリ PS 自動* オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [自動]を選択すると、Windows または Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの印刷ジョブを処理します。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルによって PostScript 印刷ジョブがフィルタリングされます。
省電力型イーサネット オン オフ 自動*	プリンタがイーサネットネットワークからデータを受信していないときに、電力消費を節約します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

TCP/IP

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
ホスト名を設定	現在の TCP/IP ホスト名を設定します。
ドメイン名	ドメイン名を設定します。
DHCP/BOOTP による NTP サーバーの更新を許可 オン* オフ	DHCP および BOOTP クライアントによる、プリンタの NTP 設定の更新を許可します。
ゼロコンフィグレーション名	ゼロ構成ネットワークのサービス名を指定します。
自動 IP を有効化 オフ オン*	IP アドレスを自動的に割り当てます。
DNS サーバーアドレス	現在のドメイン名システム (DNS) サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS アドレス	バックアップ DNS サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS アドレス 2	
バックアップ DNS アドレス 3	
ドメイン検索順序	ドメイン名のリストを指定して、ネットワーク上の異なるドメインに存在するプリンタとそのリソースを確認します。
DDNS を有効化 オフ* オン	動的 DNS 設定を更新します。
DDNS TTL	現在の DDNS 設定を指定します。
初期設定 TTL	
DDNS 更新時間	
mDNS を有効化 オフ オン*	マルチキャスト DNS 設定を更新します。
WINS サーバーアドレス	Windows インターネットネームサービス (WINS) のサーバーアドレスを指定します。
BOOTP を有効化 オフ* オン	BOOTP によるプリンタの IP アドレスの割り当てを許可します。
制限サーバーリスト	TCP/IP 経由でプリンタとの通信を許可する IP アドレスを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 各 IP アドレスはカンマで区切ります。 最大 50 件の IP アドレスを追加できます。 このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
制限サーバーリストのオプション すべてのポートをブロック* 印刷のみをブロック 印刷および HTTP のみをブロック	リストにない IP アドレスのアクセスオプションを指定します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
MTU 256 ~ 1500 イーサネット(1500*)	TCP 接続のための最大伝送単位(MTU)パラメータを指定します。
RAW 印刷ポート 1 ~ 65535(9100*)	ネットワーク上で接続されるプリンタの RAW ポート番号を指定します。
アウトバウンドトラフィックの最高速度 オフ* オン	プリンタの最大転送速度を設定します。 メモ: 有効にすると、この設定のオプションは 100 ~ 1000000 キロビット/秒になります。
TLS サポート TLSv1.0 を有効化(オフ) TLSv1.1 を有効化(オフ*) TLSv1.2 を有効化(オン*)	トランスポート層セキュリティプロトコルを有効にします。
SSL 暗号リスト	SSL 接続または TLS 接続に使用する暗号アルゴリズムを指定します。
TLSv1.3 SSL 暗号リスト	TLS v1.3 で使用する特定の暗号文字列を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

SNMP

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
SNMP バージョン 1 および 2c 有効 オフ オン* SNMP の設定を許可 オフ オン* PPM MIB を有効化 オフ オン* SNMP コミュニティ	簡易ネットワーク管理プロトコル(SNMP)のバージョン 1 および 2c を設定して、プリンタドライバとアプリケーションをインストールします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
SNMP バージョン 3 有効 オフ オン* コンテキスト名 読み取り/書き込み認証資格情報の設定 ユーザー名 認証パスワード プライバシーパスワード 読み取り専用認証資格情報の設定 ユーザー名 認証パスワード プライバシーパスワード ハッシュ値認証 MD5 SHA1* 最小認証レベル 認証なし、暗号化なし 認証あり、暗号化なし 認証あり、暗号化あり* 暗号化アルゴリズム DES AES-128*	SNMP バージョン 3 を設定して、プリンタセキュリティをインストールおよび更新します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

IPSec

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
IPSec を有効化 オフ* オン	IPSec(Internet Protocol Security)を有効にします。
基本構成 初期設定* 互換性 セキュア	IPSec の基本構成を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[IPSec を有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。
DH (Diffie-Hellman) グループ提案 modp2048(14)* modp3072(15) modp4096(16) modp6144(17)	IPSec の基本構成を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
提案された暗号化方式 3DES AES *	暗号化方式を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
提案された認証方式 SHA1 SHA256 * SHA512	認証方法を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
IKE SA の寿命(時間) 1 2 4 8 24 *	IKE SA の有効期限を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[セキュア]に設定されている場合にのみ表示されます。
IPsec SA の寿命(時間) 1 2 4 8 * 24	IPsec SA の有効期限を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[セキュア]に設定されている場合にのみ表示されます。
IPsec デバイス証明書	IPsec 証明書を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[IPsec を有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。
事前共有鍵で認証された接続 ホスト [x]	プリンタの認証済みの接続を設定します。 メモ: これらのメニュー項目は、[IPsec を有効化]が[オン]に設定されている場合のみ表示されます。
証明書で認証された接続 ホスト [x] アドレス[/サブネット]	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

802.1x

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
有効 オフ* オン	アクセスを許可する前に認証を要求するネットワークにプリンタが参加できるようにします。
802.1x 認証 デバイスのログイン名 デバイスのログインパスワード サーバー証明書を確認(オン*) イベントログを有効化(オフ*) 802.1x デバイス証明書	802.1x 接続を認証するための設定を行います。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
認証方式 EAP - MD5(オン*) EAP - MSCHAPv2(オン*) LEAP(オン*) PEAP(オン*) EAP - TLS(オン*) EAP - TTLS(オン*) TTLS 認証方法(MSCHAPv2*)	802.1x 接続に許可される認証メカニズムを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

LPD 構成設定

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
LPD タイムアウト 0 ~ 65535 秒(90*)	タイムアウト値を設定して、Line Printer Daemon (LPD) サーバーが停止または無効な印刷ジョブのために無制限に待機しないようにします。
LPD バナーページ オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブのバナーページを印刷します。 メモ: バナーページは、印刷ジョブの最初のページで、印刷ジョブの区切りとして使用され、印刷ジョブ要求の送信元を識別します。
LPD トレーラページ オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブのトレーラページを印刷します。 メモ: トレーラページは、印刷ジョブの最後のページです。
LPD キャリッジリターン変換 オフ* オン	キャリッジリターン変換を有効にします。 メモ: キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

HTTP/FTP の設定

メニュー項目	説明
プロキシ HTTP プロキシ IP アドレス HTTP 標準 IP ポート FTP プロキシ IP アドレス FTP 標準 IP ポート 認証 ユーザー名 パスワード ローカルドメイン	HTTP および FTP サーバーの設定を構成します。
その他の設定 HTTP サーバーを有効化(オン*)	Embedded Web Server にアクセスして、プリンタの監視および管理を行います。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
その他の設定 HTTPS を有効化(オン*)	ハイパーテキスト転送プロトコルセキュア(HTTPS)を有効にして、プリントサーバーとの間で転送されるデータを暗号化します。
その他の設定 強制 HTTPS 接続(オフ*)	強制的にプリンタが HTTPS で接続するようにします。
その他の設定 FTP/TFTP を有効化(オン*)	FTP/TFTP を使用して、ファイルを送信します。
その他の設定 HTTPS デバイス証明書(初期設定*)	プリンタで使用されている HTTP デバイス証明書を表示します。
その他の設定 HTTP/FTP 要求のタイムアウト(30*)	サーバー接続が停止するまでの時間を指定します。
その他の設定 HTTP/FTP 要求の再試行回数(3*)	HTTP/FTP サーバーへの接続を再試行する回数を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ThinPrint

メニュー項目	説明
ThinPrint を有効化 オフ* オン	ThinPrint を使用して印刷します。
ポート番号 4000 ~ 4999(4000*)	ThinPrint サーバーのポート番号を設定します。
帯域幅(ビット/秒) 100 ~ 1000000(0*)	ThinPrint 環境でデータを転送する速度を設定します。
パケットサイズ(KB) 0 ~ 64000(0*)	データ転送のパケットサイズを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

USB

メニュー項目	説明
PCL SmartSwitch オフ オン*	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで PCL エミュレーションが必要とされる場合に、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[セットアップ]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch オフ オン*	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PostScript エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[セットアップ]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
ジョブバッファ中 オフ* オン	印刷する前に、印刷ジョブをハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブ (ISD) に一時的に保存します。 メモ: このメニュー項目は、ハードディスクまたは ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。
Mac バイナリ PS 自動* オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [自動]を選択すると、Windows または Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの印刷ジョブを処理します。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルによって PostScript 印刷ジョブがフィルタリングされます。
USB ポートを有効化 オフ オン*	前面 USB ドライブポートを有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

外部ネットワークアクセスの制限

メニュー項目	説明
外部ネットワークアクセスの制限 オフ* オン	ネットワークサイトへのアクセスを制限します。
外部ネットワークアドレス	制限されたアクセスでのネットワークアドレスを指定します。
通知を送信する E メールアドレス	ログに記録されたイベントの通知を送信する E メールアドレスを指定します。
Ping 頻度 1 ~ 300(10*)	ネットワーククエリの間隔を秒単位で指定します。
件名	通知 E メール の件名とメッセージを指定します。
メッセージ	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

セキュリティ

ログイン方式

権限を管理

メニュー項目	説明
機能アクセス アドレス帳を変更 ショートカット管理 プロファイルを作成 ブックマークの管理 フラッシュドライブ印刷 保留ジョブにアクセス プロファイルの使用 デバイスのジョブを中止 言語の変更 インターネットプリンティングプロトコル (IPP) B/W 印刷	プリンタ機能へのアクセスを制御します。
管理者メニュー セキュリティメニュー ネットワーク/ポートメニュー 用紙メニュー レポートメニュー 機能設定メニュー 消耗品メニュー オプションカードメニュー SE メニュー デバイスマニュー	プリンタメニューへのアクセスを管理します。
デバイス管理 リモート管理 ファームウェア更新 アプリ構成 操作パネルロック Embedded Web Server へのアクセス すべての設定をインポート/エクスポート 未使用時の消去 クラウドサービス登録	プリンタ管理オプションへのアクセスを制御します。
アプリ 新しいアプリ スライドショー 壁紙を変更 スクリーンセーバー	プリンタアプリケーションへのアクセスを制御します。

ローカルアカウント

メニュー項目	説明
グループ/権限を管理 グループの追加 アクセス制御をインポート 機能アクセス 管理者メニュー デバイス管理 アプリ 全ユーザー アクセス制御をインポート 機能アクセス 管理者メニュー デバイス管理 アプリ 管理者	プリンタ機能、アプリケーション、およびセキュリティ設定へのグループまたはユーザーアクセスを制御します。
ユーザーの追加 ユーザー名/パスワード ユーザー名 パスワード 暗証番号	ローカルアカウントを作成して、プリンタ機能へのアクセスを管理します。
ユーザー名/パスワードアカウント ユーザーの追加	
ユーザー名アカウント ユーザーの追加	
パスワードアカウント ユーザーの追加	
PIN アカウント ユーザーの追加	

USB デバイスのスケジュール

メニュー項目	説明
スケジュール 新しいスケジュールを追加	前面 USB ポートへのアクセスをスケジュールします。

セキュリティ監査ログ

メニュー項目	説明
監査を有効化 オフ* オン	セキュリティ監査ログとリモート Syslog にイベントを記録します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
リモート Syslog を有効化 オフ* オン	監査ログをリモートサーバーに送信します。
リモート Syslog サーバー	リモート Syslog サーバーを指定します。
リモート Syslog ポート 1 ~ 65535(514*)	リモート Syslog ポートを指定します。
リモート Syslog 方式 標準 UDP* スプリットトンネリング	ログに記録されたイベントをリモートサーバに送信する Syslog 方式を指定します。
リモート Syslog ファシリティ 0 - カーネルメッセージ 1 - ユーザーレベルメッセージ 2 - メールシステム 3 - システムデーモン 4 - セキュリティ/認証メッセージ* 5 - Syslog で内部的に生成されたメッセージ 6 - ラインプリンタサブシステム 7 - ネットワークニュースサブシステム 8 - UUCP サブシステム 9 - クロックデーモン 10 - セキュリティ/承認メッセージ 11 - FTP デーモン 12 - NTP サブシステム 13 - ログ監査 14 - ログアラート 15 - クロックデーモン 16 - ローカル使用 0(local0) 17 - ローカル使用 1(local1) 18 - ローカル使用 2(local2) 19 - ローカル使用 3(local3) 20 - ローカル使用 4(local4) 21 - ローカル使用 5(local5) 22 - ローカル使用 6(local6) 23 - ローカル使用 7(local7)	リモートサーバーにログイベントを送信する際に、プリンタが使用するファシリティコードを指定します。
ログ記録するイベントの重要度 0 - 緊急 1 - アラート 2 - クリティカル 3 - エラー 4 - 警告* 5 - 通知 6 - 情報 7 - デバッグ	メッセージとイベントを記録するための優先度レベル条件を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
ログ記録されていないイベントをリモート Syslog サーバーへ送付 オフ* オン	重要度に関係なく、すべてのイベントがリモートサーバーに送信されます。
管理者の E メールアドレス	記録されたイベントの E メール通知が管理者に送信されます。
ログ消去 E メールアラート オフ* オン	ログエントリが削除された場合、E メール通知が管理者に送信されます。
E メールログラップアラート オフ* オン	E メールログラップアラート-ログが満杯になり、最も古いエントリの上書きが開始される場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログ保存容量オーバー時の動作 最も古いエントリに上書き* ログを E メール送信し、全エントリを削除	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、ログ保存の問題を解決します。
E メール % フルアラート オフ* オン	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログ容量アラートの通知レベル 1 ~ 99(90*)	
ログエクスポート E メールアラート オフ* オン	ログがエクスポートされた場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログ設定変更 E メールアラート オフ* オン	[監査を有効化]が設定された場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログの改行コード LF(\n)* CR(\r) CRLF(\r\n)	ログファイルの各行の末尾の終了方法を指定します。
エクスポートにデジタル署名を追加 オフ* オン	エクスポートされた各ログファイルにデジタル署名を追加します。
ログをクリア	すべての監査ログを削除します。
ログをエクスポート Syslog(RFC 5424) Syslog(RFC 3164) CSV	セキュリティログをフラッシュメモリにエクスポートします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

証明書管理

メニュー項目	メニュー項目
証明書の初期値を設定 共通名 組織名 部署名 国/地域 県名 市名 サブジェクトの別名	生成された証明書の初期値を設定します。
デバイス証明書	デバイス証明書を生成、削除、または表示します。
CA 証明書を管理	証明機関(CA)証明書をロード、削除、または表示します。

ログイン制限

メニュー項目	説明
ログイン失敗許容回数 1 ~ 10(3*)	ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる回数を指定します。
ログイン失敗許容時間 1 ~ 60分(5*)	ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる時間枠を指定します。
ロックアウト時間 1 ~ 60分(5*)	ロックアウト時間を指定します。
Web ログインのタイムアウト 1 ~ 120分(10*)	ユーザーが自動的にログオフされる前のリモートログインの遅延を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

コンフィデンシャル印刷設定

メニュー項目	説明
無効 PIN の許容回数 2 ~ 10	無効な PIN の入力に関する制限を設定します。 メモ: 制限回数に達すると、そのユーザー名に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャルジョブ期限切れ オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	各保留ジョブがハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブから自動的に削除されるまでの個別の有効期限を設定します。 メモ: 保留ジョブは、[コンフィデンシャル]、[繰り返し]、[予約]、または[確認]です。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
期限切れジョブの繰り返し オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	繰り返す印刷ジョブの有効期限を設定します。
期限切れジョブの確認 オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	ジョブのコピーを印刷するにあたって有効期限を設定し、残りのコピーを印刷する前に品質を確認します。
期限切れジョブの予約 オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	後で印刷するために、プリンタに保存するジョブの有効期限を設定します。
すべてのジョブを保留にする オフ* オン	すべての印刷ジョブを保留にするようにプリンタを設定します。
重複ドキュメントを維持 オフ* オン	同じファイル名を持つすべてのドキュメントを保持するようにプリンタを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ディスク暗号化

メモ: このメニュー項目は、ハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
ハードディスク	ハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブの暗号化ステータスを表示します。
インテリジェントストレージドライブ	

一時データファイルの消去

メニュー項目	説明
オンボードメモリ内 オフ* オン	プリンタのメモリに保存されているすべてのファイルを削除します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ソリューション LDAP 設定

メニュー項目	説明
LDAP 参照を許可 オフ* オン	ドメイン内の異なるサーバーでログインしているユーザーアカウントを検索します。
LDAP 証明書の確認 はい いいえ*	LDAP 証明書の検証を有効にします。

その他

メニュー項目	説明
保護された機能 表示* 非表示	ユーザーに与えられたアクセス権に関係なく、機能アクセス制御 (FAC) で保護される機能をすべて表示します。 メモ: [非表示] は、ユーザーがアクセス権を持つ保護された FAC 機能だけを表示します。
印刷許可 オフ* オン	印刷前のユーザーログインを許可します。
初期設定の印刷許可ログイン PIN* ユーザー名/パスワード ユーザー名	印刷許可に関する初期設定のログインを設定します。
セキュリティリセット設定 [ゲスト]アクセスを有効化* 効果なし	プリンタにユーザーアクセスを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [ゲスト]アクセスを有効化すると、管理者パスワードが失われた場合でもデバイスを復元できます。この問題が発生した場合は、カスタマサポートにお問い合わせください。 • 効果なしを選択すると、デバイスの復元にセキュリティジャンパを使用しません。 • このメニュー項目は、実際のセキュリティジャンパハードウェアが取り付けられている場合にのみ表示されます。
ユーザーデータ用インテリジェントストレージドライブを使用 オフ オン*	インテリジェントストレージドライブを有効にしてユーザーデータを保存します。 メモ: このメニュー項目は、インテリジェントストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
最小パスワードの長さ 0-32(0*)	パスワードの長さを指定します。
パスワード/PIN 表示を有効化 I オフ* オン	パスワードまたは個人 ID 番号を表示します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

クラウドサービス

クラウドコネクタ

メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。

メニュー項目	説明
有効化/無効化 Box オフ オン*	Box クラウドプロバイダを有効にします。
有効化/無効化 Dropbox オフ オン*	Dropbox クラウドプロバイダを有効にします。
有効化/無効化 Google Drive オフ オン*	Google Drive クラウドプロバイダを有効にします。
有効化/無効化 OneDrive オフ オン*	OneDrive クラウドプロバイダを有効にします。

クラウドプリントリリース

メモ: このメニューは、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。

メニュー項目	説明
サーバーアドレス	クラウドサーバーのアドレスを指定します。
クライアント ID	組織固有のクライアント ID を指定します。
クライアントの秘密	組織固有のクライアントの秘密を指定します。

クラウドサービス登録

メニュー項目	説明
詳細情報の表示	Lexmark クラウドサービスの使用に関する追加情報を表示します。
Lexmark クラウドサービスとの通信を有効化 オフ* オン	プリンタが Lexmark クラウドサービスと通信できるようにします。
実行中ジョブの状態の表示	プリンタと Lexmark クラウドサービス間の接続状態を表示します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

レポート

メニュー設定印刷

メニュー項目	説明
メニュー設定印刷	プリンタメニューを含むレポートを印刷します。

デバイス

メニュー項目	説明
デバイス情報	プリンタに関する情報が記載されているレポートを印刷します。
デバイス統計	プリンタ使用方法と消耗品の状態に関するレポートを印刷します。
プロフィール一覧	プリンタに保存されているプロフィールの一覧を印刷します。
資産レポート	印刷に関する問題の診断ツールを印刷します。 メモ: 内容がクリッピングされないようにするには、レポートをレターサイズまたは A4 サイズの用紙に印刷します。

印刷

メニュー項目	説明
フォント一覧を印刷 PCL フォント PS フォント	各プリンタ言語で使用可能なフォントのサンプルと情報を印刷します。
デモを印刷 デモページ	プリンタの機能およびサポートされているソリューションが記載されているページを印刷します。
ディレクトリ印刷	フラッシュメモリ、ハードディスク、インテリジェントストレージドライブ (ISD) に保存されているリソースを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、フラッシュメモリ、ハードディスク、ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。

ネットワーク

メニュー項目	説明
ネットワーク設定ページ	プリンタで設定されているネットワーク設定およびワイヤレス設定が記載されているページを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。
Wi-Fi Direct に接続されているクライアント	wifi ダイレクトを使用してプリンタに接続されているデバイスのリストを表示するページを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、[wifi ダイレクトを有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。

トラブルシューティング

メニュー項目	説明
印刷品質テストページ	サンプルページを印刷し、印刷品質の不良を特定して修正します。

Forms Merge

メモ: このメニューは、ハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
マージモード 印刷 * データキャプチャ 無効	Forms Merge の動作モードを指定します。
データキャプチャターゲット フラッシュ *	キャプチャしたデータの転送先を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[マージモード]が[データキャプチャ]に設定されている場合にのみ表示されます。
印刷ポートとフィルタの設定 ネットワークポート オン * オフ	ネットワークポートに送信されたすべてのデータを Forms Merge が処理できるようにします。
印刷ポートとフィルタの設定 ネットワークフィルタ 無効 * NULL OFIS OFIS+NULL OFIS+AS400 AS400 PCL ZPL ZPLF	プリンタに送信されるすべてのデータのネットワークフィルタを指定します。
印刷ポートとフィルタの設定 USB ポート オン * オフ	USB ポートに送信されたすべてのデータを Forms Merge が処理できるようにします。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
印刷ポートとフィルタの設定 USB フィルタ 無効 * NULL OFIS OFIS+NULL OFIS+AS400 AS400 PCL ZPL ZPLF	プリンタに送信されるすべてのデータに、USB フィルタを指定します。
印刷ポートとフィルタの設定 ローカルポートタイムアウト 1-100(10*)	ローカルポートに送信される Forms Merge ジョブのタイムアウト値を指定します。
その他 すべてのフォームを印刷	プリンタのインテリジェントストレージドライブ (ISD) またはハードディスクに保存されたすべてのフォームセットを印刷します。
その他 エラーページの印刷 オン * オフ	Forms Merge ジョブでエラーが発生した場合にエラーページの印刷を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー設定ページを印刷する

ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [メニュー設定ページ]をタッチします。

プリンタのメンテナンス

部品と消耗品の状況を確認する

- 1 ホーム画面で、[状態／消耗品]をタッチします。
- 2 確認したい部品または消耗品を選択します。

メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。

消耗品通知を設定する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [デバイス] > [通知]をクリックします。
- 3 [消耗品]メニューの[消耗品のカスタム通知]をクリックします。
- 4 各消耗品の通知を選択します。
- 5 変更を適用します。

E メールアラートをセットアップする

消耗品が低下した場合、用紙を交換または追加する必要がある場合、または紙詰まりが発生した場合は、E メールアラートを送信するように設定します。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [デバイス] > [通知] > [E メールアラート設定]の順にクリックし、設定を構成します。

メモ: SMTP 設定の詳細については、E メールプロバイダにお問い合わせください。

- 3 変更を適用します。
- 4 [E メールリストおよびアラートの設定]をクリックし、設定を構成します。
- 5 変更を適用します。

レポートを表示する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [レポート]の順にタッチします。
- 2 表示するレポートを選択します。

部品と消耗品を注文する

米国で消耗品を注文するには、お住まいの地域の Lexmark 認定消耗品販売店について、1-800-539-6275 までお電話でお問い合わせください。他の国または地域については、www.lexmark.com をご覧いただくか、プリンタの販売店までお問い合わせください。

メモ: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

警告—破損の恐れあり: 最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する

Lexmark プリンタは Lexmark の純正部品および純正消耗品を使用して最高の機能を発揮するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。保証の対象にも影響します。サードパーティ製の部品や消耗品の使用による損傷は、保証の対象外となります。すべての寿命インジケータは、純正の部品および消耗品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の部品や消耗品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告—破損の恐れあり: 返却プログラムの契約条項のない消耗品および部品は、リセットして再製造することができます。ただし、純正以外の消耗品または部品を使用したために発生した損傷については、製造元の保証は適用されません。適切に再生されていない消耗品および部品のカウンタをリセットするとプリンタが損傷する可能性があります。消耗品および部品のカウンタをリセットした後で、プリンタにリセットアイテムが存在することを示すエラーが表示される場合があります。

トナーカートリッジを注文する

メモ:

- 推定カートリッジ出力は、ISO/IEC 19752 規格に基づいています。
- 印刷部分が極端に少ない状態で長期間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与える可能性があります。

Lexmark MS532 リターンプログラムトナーカートリッジ

項目	米国、カナダ	欧州経済地域、アイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー	他のアジア太平洋地域	中南米	他の欧州諸国、中東、アフリカ
返却プログラムトナーカートリッジ	66S1000	66S2000	66S3000	66S4000	66S5000
大容量リターンプログラムトナーカートリッジ	66S1H00	66S2H00	66S3H00	66S4H00	66S5H00

Lexmark MS532 標準トナーカートリッジ

項目	グローバル
大容量標準トナーカートリッジ	66S0HA0

Lexmark MS631、MS632 返却プログラムトナーカートリッジ

項目	米国、カナダ	欧州経済地域、アイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー	他のアジア太平洋地域	中南米	他の欧州諸国、中東、アフリカ
返却プログラムトナーカートリッジ	66S1000	66S2000	66S3000	66S4000	66S5000
超大容量リターンプログラムトナーカートリッジ	66S1X00	66S2X00	66S3X00	66S4X00	66S5X00

Lexmark MS632 標準トナーカートリッジ

項目	グローバル
超大容量標準トナーカートリッジ	66S0XA0

Lexmark MS639 標準トナーカートリッジ

項目	アジア太平洋地域グループ
大容量標準トナーカートリッジ	66S300K
超大容量標準トナーカートリッジ	66S3H0K

イメージングユニットを注文する

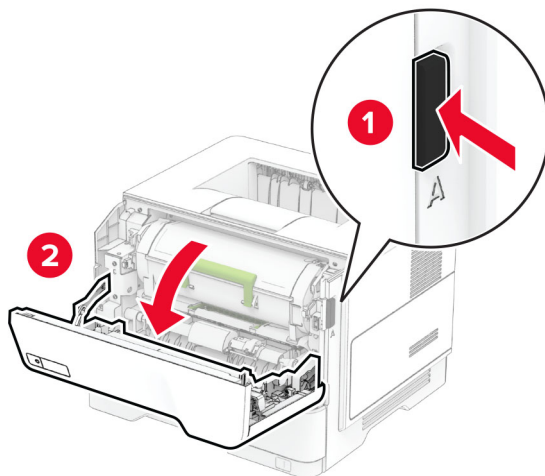
長期間、印刷量がきわめて低い場合、トナーが消耗する前に、イメージングユニットの部品が劣化する可能性があります。

項目	商品コード
正規品イメージングユニット	66S0ZA0
返却プログラムイメージングユニット	66S0Z00

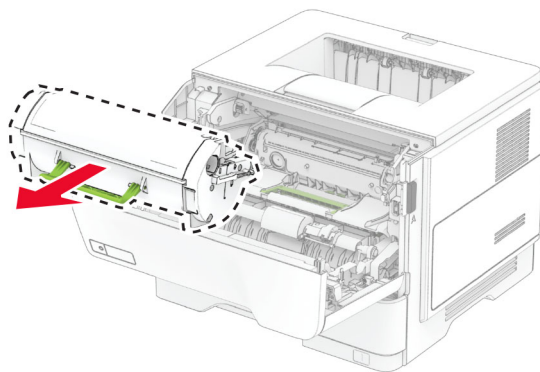
消耗品を交換する

トナーカートリッジを交換する

1 ドア A を開きます。

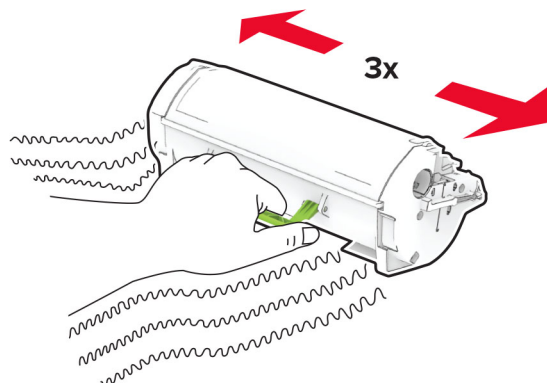


2 使用済みトナーカートリッジを取り外します。

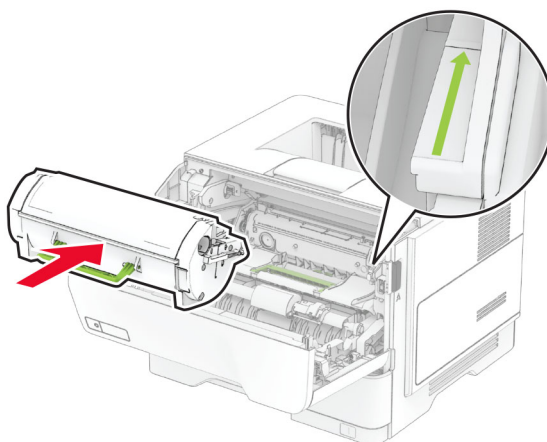


3 新しいトナーカートリッジを包装から取り出します。

4 トナーカートリッジを振ってトナーの偏りをなくします。



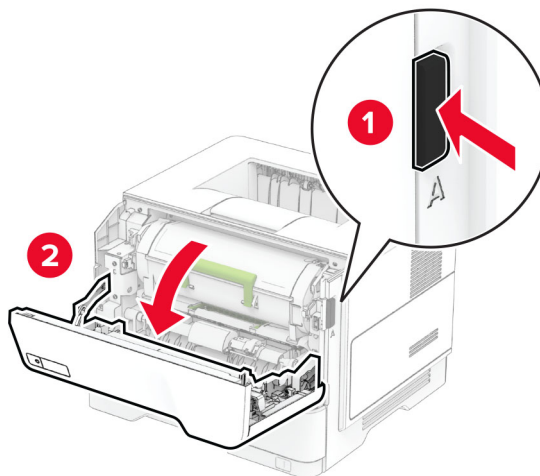
5 新しいトナーカートリッジを挿入します。



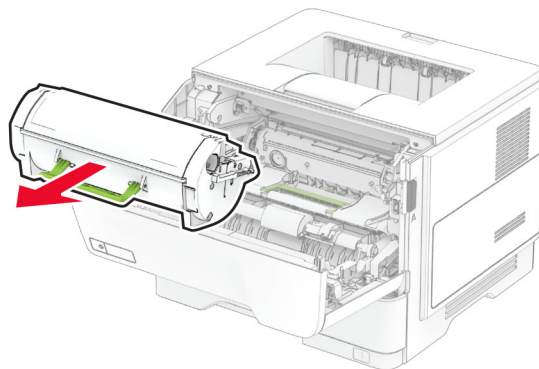
6 ドア A を閉じます。

イメージングユニットを交換する

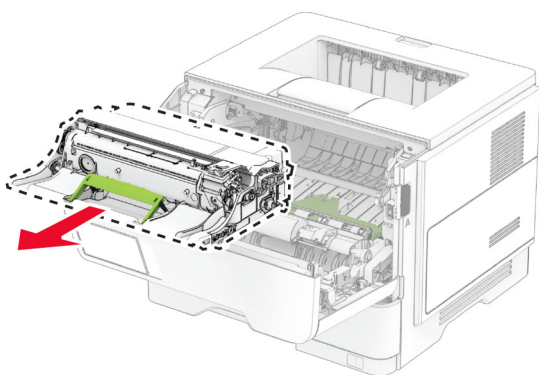
1 ドア A を開きます。



2 トナーカートリッジを取り外します。

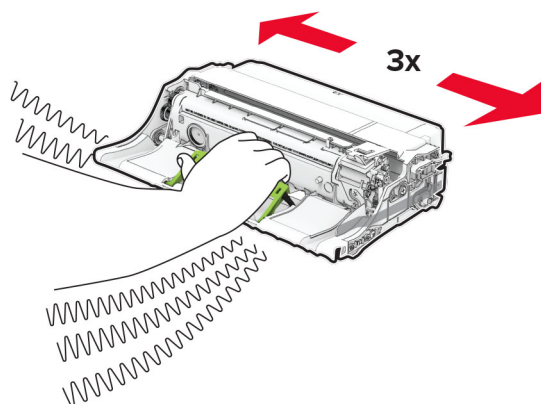


3 使用済みイメージングユニットを取り外します。



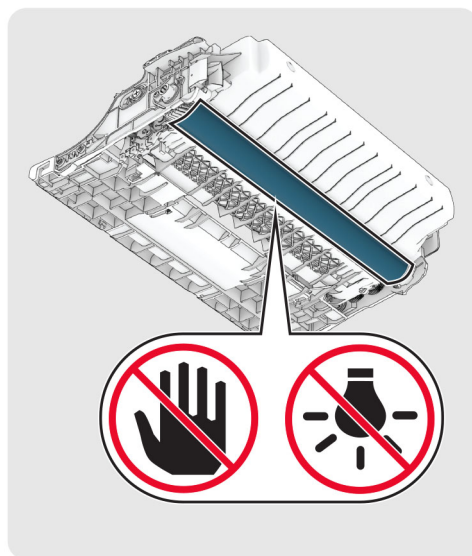
4 新しいイメージングユニットを梱包から取り出します。

5 イメージングユニットを振ってトナーの偏りをなくします。

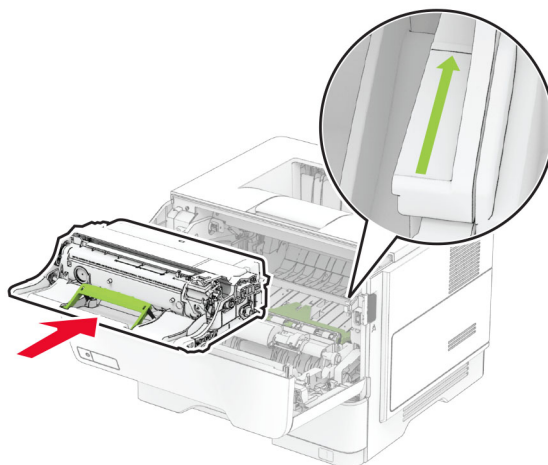


警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

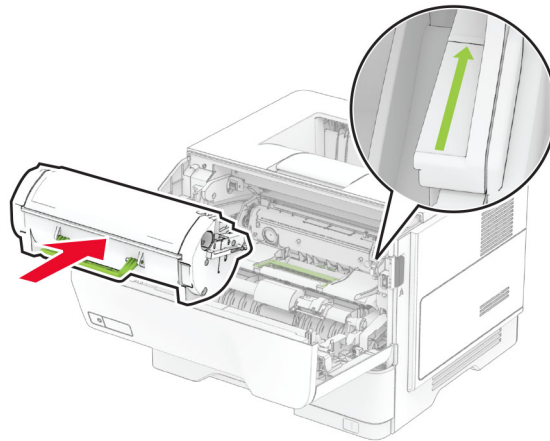
警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



6 新しいイメージングユニットを挿入します。



7 トナーカートリッジを挿入します。



8 ドア A を閉じます。

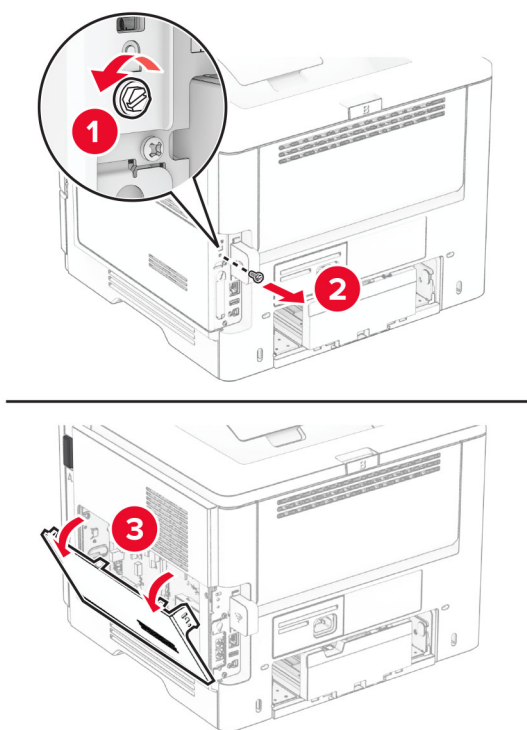
MarkNet N8450 ワイヤレスプリントサーバーを交換する

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

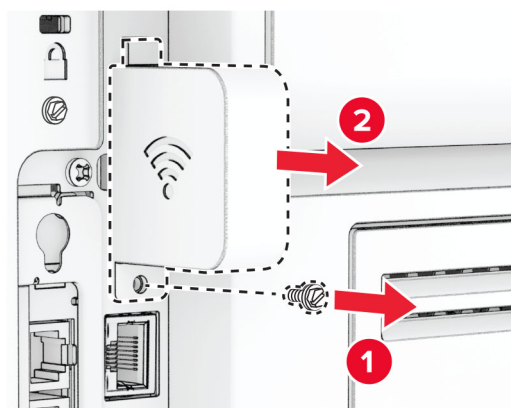
メモ: この作業には、マイナスドライバが必要です。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

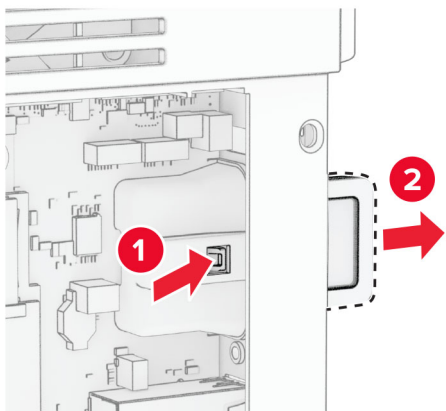
警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



4 ワイヤレスプリントサーバーの取り外し。

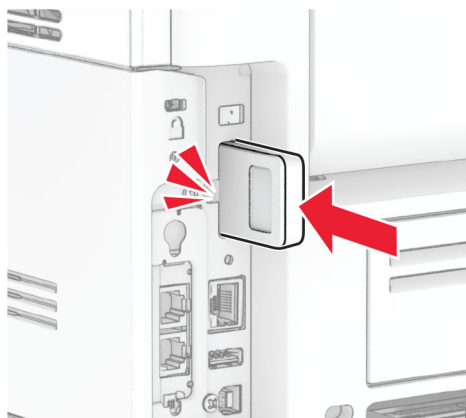
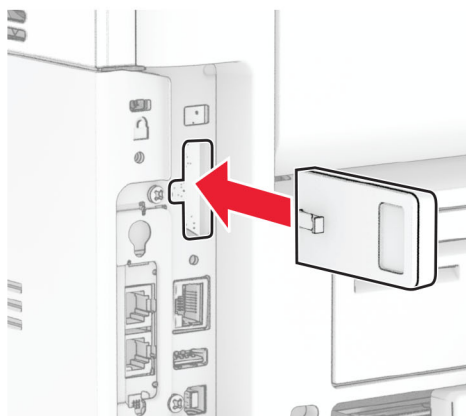


5 使用済みのワイヤレスプリントサーバーを取り外します。

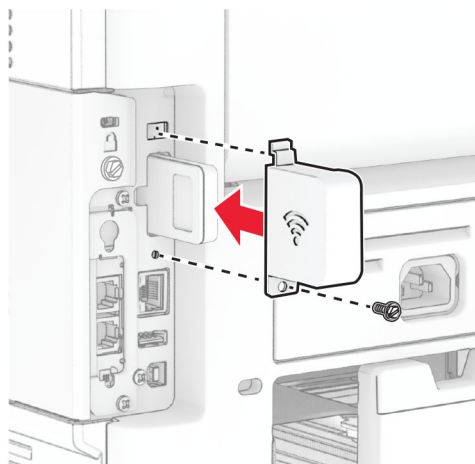


6 新しいワイヤレスプリントサーバーを包装から取り出します。

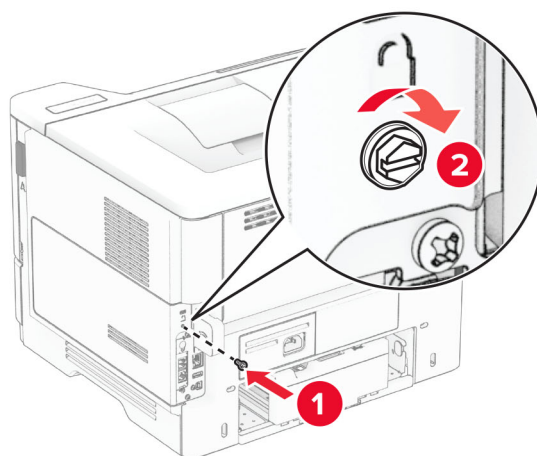
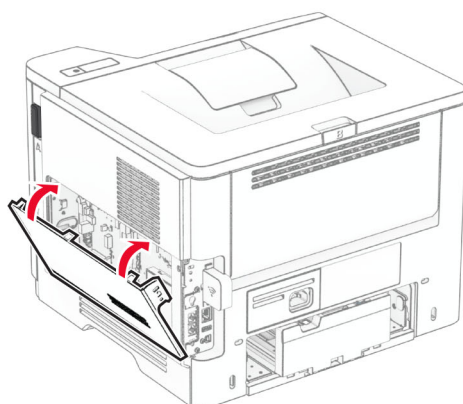
7 新しいワイヤレスプリントサーバーを、所定の位置でカチッという音がするまで挿入します。



8 ワイヤレスプリントサーバーのカバーを取り付け、ねじを取り付けます。



9 コントローラボードのアクセスカバーを閉じ、ねじを取り付けます。



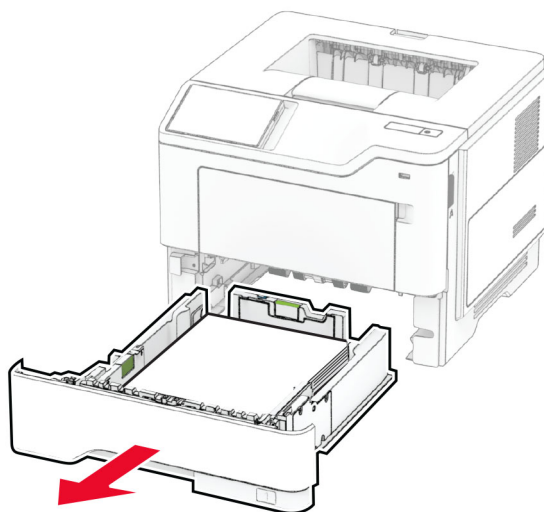
10 電源コードをプリンタに接続してから、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

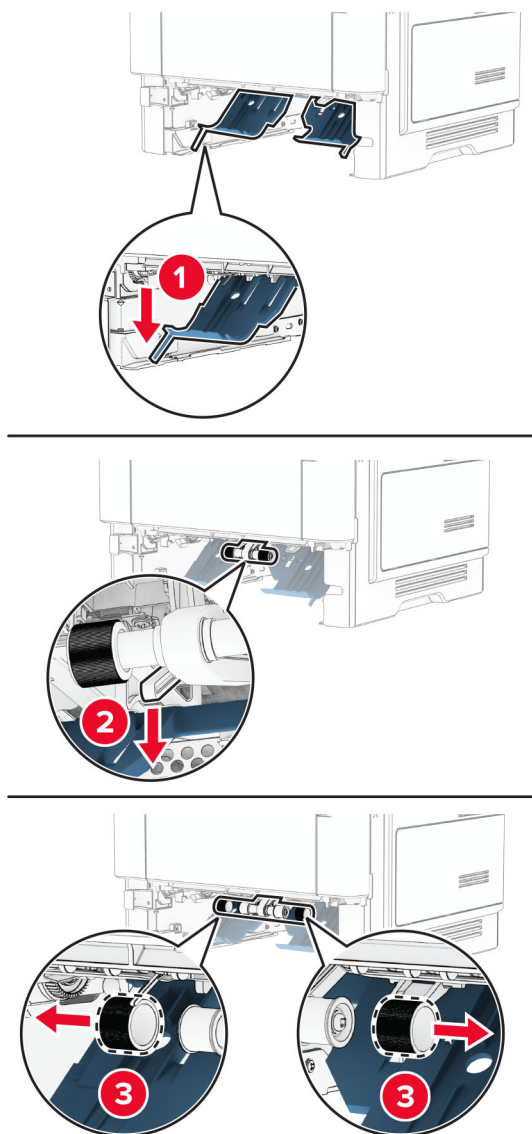
11 プリンタの電源を入れます。

ピックアップを交換する

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 トレイを取り外します。

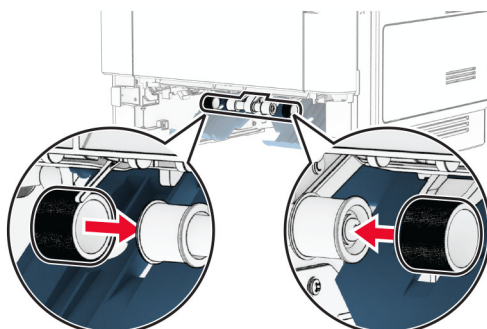


4 使用済みのピックタイヤを取り外します。




5 新しいピックタイヤをパッケージから取り出します。

6 新しいピックタイヤを挿入します。



- 7 トレイを挿入します。
- 8 電源コードをプリンタに接続してから、電源コンセントに接続します。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くにある、アクセスしやすい、正しく接地されていて、適切な定格を持つコンセントに電源コードを接続します。

- 9 プリンタの電源を入れます。


消耗品使用量カウンタをリセットする

- 1 ホーム画面で、設定 > デバイス > メンテナンス > 構成設定メニュー > 消耗品使用量とカウンタの順にタッチします。
- 2 リセットするカウンタを選択します。

警告—破損の恐れあり: 返却プログラムの契約条項のない消耗品および部品は、リセットして再製造することができません。ただし、純正以外の消耗品または部品を使用したために発生した損傷については、製造元の保証は適用されません。適切に再生されていない消耗品および部品のカウンタをリセットするとプリンタが損傷する可能性があります。消耗品および部品のカウンタをリセットした後で、プリンタにリセットアイテムが存在することを示すエラーが表示される場合があります。

プリンタ部品の清掃

プリンタを清掃する

 **注意—感電危険:** プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

メモ:


- 数か月に 1 回この作業を実施します。
- 不適切な取り扱いにより生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- 2 標準排紙トレイと手差しトレイから用紙を取り除きます。
- 3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタ周辺の埃、糸くず、用紙の切れ端を取り除きます。
- 4 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布を使用して、プリンタの外側を拭きます。


メモ:

- 家庭用クリーナーや洗剤を使用しないでください。プリンタ表面の仕上げを傷つけることがあります。
- 清掃後にプリンタのすべてのエリアが乾いていることを確認してください。

- 5 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

タッチ画面を清掃する


 **注意—感電危険:** プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- 2 タッチ画面を、水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で拭きます。

メモ:

- タッチ画面を傷める可能性がありますので、家庭用洗剤は使用しないでください。
- 清掃後は、タッチ画面が乾燥していることを確認してください。

- 3 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くにある、アクセスしやすい、正しく接地されていて、適切な定格を持つコンセントに、電源コードを接続します。

電力と用紙を節約する

節電モードを設定する

スリープモード

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト時間] > [スリープモード]の順にタッチします。
- 2 プリンタがスリープモードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

休止モード

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト時間] > [休止モード]の順にタッチします。
- 2 プリンタが休止モードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

メモ:

- 休止モードを作動させるには、[ネットワーク接続時の休止モード]を[休止モードにする]に設定します。
- プリンタが休止モードの場合、EWS は無効です。

ディスプレイの明るさを調整する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [基本設定]の順にタッチします。
- 2 画面の明るさメニューで、設定を調整します。

消耗品を節約する




- 用紙の両面に印刷します。

メモ: 両面印刷は、プリンタドライバの標準設定です。

- 1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷します。

- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを 1 部だけ印刷し、内容や形式に誤りがないかどうかを確認します。

プリンタを別の場所に移動する

-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動する場合は、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。
 - すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
 - プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
 - プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
 - プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
 - プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
 - プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
 - 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
 - プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
 - ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
 - プリンタは直立状態に保ってください。
 - 急激な動きは避けてください。
 - 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
 - プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。

メモ: 不適切な移動により生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

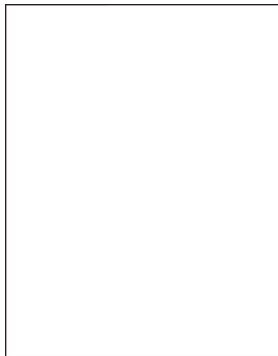
プリンタを搬送する

搬送方法については、<https://support.lexmark.com> を参照するか、カスタマサポートにお問い合わせください。

問題のトラブルシューティング

印刷品質の問題

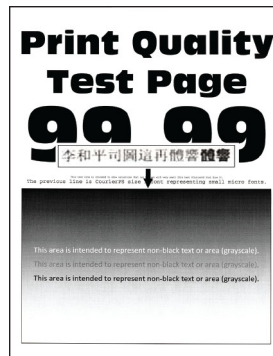
現在発生している印刷品質問題に似ている画像を探して、その下のリンクをクリックして、問題を解決する手順を確認してください。



[「空白または白のページ」、125 ページ](#)



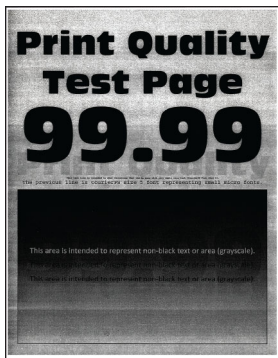
[「印刷が濃い」、126 ページ](#)



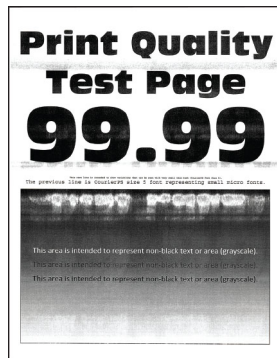
[「細かい線が正しく印刷されない」、128 ページ](#)



[「用紙が折れ曲がったりしわがよったりする」、129 ページ](#)



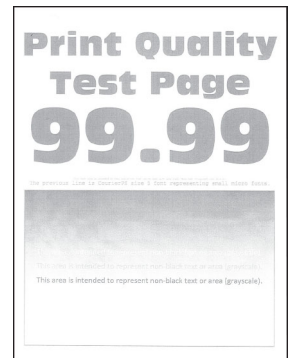
[「グレーの背景」、130 ページ](#)



[「横方向の薄い帯」、140 ページ](#)



[「余白が正しくない」、131 ページ](#)



[「印刷が薄い」、132 ページ](#)



[「まだらな印刷やドット」、134 ページ](#)



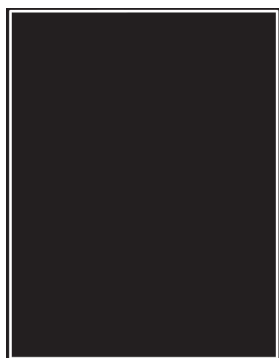
[「用紙が巻いてしまう」、135 ページ](#)



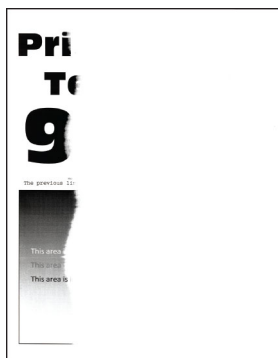
[「印刷が歪むまたは傾く」、136 ページ](#)



[「繰り返し発生する異常」、145 ページ](#)



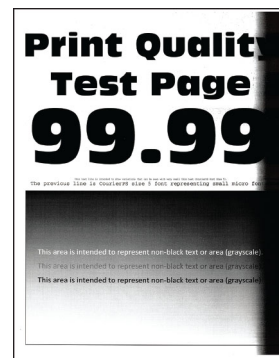
「ページが真っ黒になる」、[137 ページ](#)



「文字または画像が切り取られる」、[138 ページ](#)



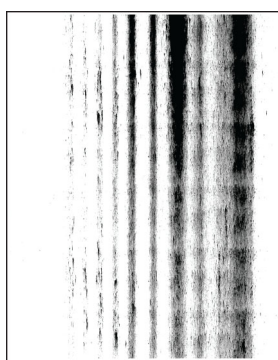
「トナーが簡単にはがれ落ちる」、[139 ページ](#)



「縦方向の黒い帯」、[142 ページ](#)



「縦方向の黒い線またはすじ」、[143 ページ](#)



「縦方向の黒いすじが現れて印刷が抜ける」、[144 ページ](#)



「縦方向の薄い帯」、[141 ページ](#)





「縦方向の白い線」、[141 ページ](#)

プリンタのエラーコード

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
8.01	前面ドア A を閉じます。	メンテナンスを実行する場合以外、すべてのドアを閉じてください。
9.00	プリンタを再起動する必要があります。最後のジョブが完了していない可能性があります。	メッセージを消去して印刷を続行するには、 [続行] をタッチします。
11.11、 11.21、 11.31、 11.41	<source/> に <type/> <size/> をセットしてください。	表示されたトレイを開き、用紙をセットします。詳細については、 「用紙をトレイにセットする」 、 27 ページ を参照してください。
11.12、 11.22、 11.32、 11.42	<source/> に <type/> <size/> <orientation/> をセットしてください。	
11.91	多目的フィーダに <type/> <size/> をセットしてください。	多目的フィーダを開き、用紙をセットします。詳細については、 「手差しトレイに用紙をセットする」 、 29 ページ を参照してください。
11.92	多目的フィーダに <type/> <size/> <orientation/> をセットしてください。	

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
12.11、 12.21、 12.31、 12.41	<source/> を <type/> <size/> に変更してください。	表示されたトレイを開き、用紙を取り除き、正しい種類とサイズ of 用紙をセットします。詳細については、「 用紙をトレイにセットする 」、27 ページを参照してください。
12.12、 12.22、 12.32、 12.42	<source/> を <type/> <size/> <orientation/> に変更してください。	
12.91	多目的フィーダを <type/> <size/> に変更してください。	用紙を取り除き、正しい種類とサイズ of 用紙をセットします。詳細については、「 手差しトレイに用紙をセットする 」、29 ページを参照してください。
12.92	多目的フィーダを <type/> <size/> <orientation/> に変更してください。	
29.08	梱包材を取り除きます。	<ol style="list-style-type: none"> 1 ドア A を開きます。 2 トナーカートリッジを取り外します。 3 イメージングユニットを取り外します。 4 梱包材を取り除きます。 警告—破損の恐れあり: 感光体ユニットを 10 分間以上直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下の感光体ドラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。 5 イメージングユニットを挿入します。 6 トナーカートリッジを挿入します。 7 ドア A を閉じます。 8 すべてのトレイを取り外し、梱包材をすべて取り除きます。 9 すべてのトレイを挿入します。
31.40z	見つからないか応答しないカートリッジを取り付け直してください。	<ol style="list-style-type: none"> 1 ドア A を開きます。 2 トナーカートリッジを取り外します。 3 トナーカートリッジを挿入します。 4 ドア A を閉じます。
31.60z	見つからないか応答しないイメージングユニットを取り付け直してください。	<ol style="list-style-type: none"> 1 ドア A を開きます。 2 トナーカートリッジを取り外します。 3 イメージングユニットを取り外します。 警告—破損の恐れあり: 感光体ユニットを 10 分間以上直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下の感光体ドラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。 4 イメージングユニットを挿入します。 5 トナーカートリッジを挿入します。 6 ドア A を閉じます。
32.40z	サポートされていないブラックカートリッジを交換してください。	トナーカートリッジを交換する 」、106 ページを参照してください。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
33.40	Lexmark 以外のカートリッジです。『ユーザーズガイド』を参照してください。	「Lexmark 以外の消耗品」、165 ページ を参照してください。
37.1	部単位印刷にはメモリ不足です。	次の手順を 1 つ以上実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • [続行] をタッチし、保存済みの一部のジョブの印刷を行って、残りの印刷ジョブの部単位印刷を開始します。 • 現在の印刷ジョブをキャンセルします。
37.3	メモリ不足、保留ジョブの一部が削除されました。	メッセージを消去して印刷を続行するには、[続行] をタッチします。
38.1	メモリが満杯です。	次の手順を 1 つ以上実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • [ジョブをキャンセル] をタッチして、メッセージを消去します。 • 原稿をいくつかに分けて印刷するか、別のプリンタに送信してください。 • プリンタメモリを増設します。
39.1	複雑なページです。一部のデータが印刷されなかった可能性があります。	次の手順を 1 つ以上実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • メッセージを消去して印刷を続行するには、[続行] をタッチします。 • 現在の印刷ジョブをキャンセルします。 • プリンタメモリを増設します。 • 印刷ジョブを再度送信する前に、印刷ジョブの複雑さを軽減し、サイズを小さくします。 <ul style="list-style-type: none"> – 印刷ジョブの部数を減らします。 – ダウンロードしたフォントの数とサイズを減らします。 – 不要なフォントやマクロを印刷ジョブから削除します。 – 印刷ジョブ内のグラフィックスの数を減らします。
42.yy	カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません。	「カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません」、165 ページ を参照してください。
43.40z	カートリッジを取り付け直してください。	「トナーカートリッジを交換する」、106 ページ を参照してください。
44.40	ブラックカートリッジを交換してください。プリンタの設定が一致しません。	「カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません」、165 ページ を参照してください。
55.1	USB ドライブ読み取りエラー。USB を取り外してください。	フラッシュメモリを取り外して続行します。
55.2	USB ハブ読み取りエラー。ハブを取り外してください。	USB ハブを取り外して続行します。
58	取り付けられたトレイが多過ぎます。サポートできるトレイの数は <x/> 個です。	<ol style="list-style-type: none"> 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。 2 1 つまたは複数のトレイを取り外します。 3 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。 <p> 注意—感電危険: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにおいて定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。</p>
59	互換性のないトレイ[x]です。	<ol style="list-style-type: none"> 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。 2 指示されたトレイを取り外します。 3 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。 <p> 注意—感電危険: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにおいて定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。</p>

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
61	故障したハードディスクを取り外します。	故障したストレージドライブを交換します。
62	ディスクが満杯です。	次の手順を1つ以上実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • [続行]をタッチして、メッセージを消去します。 • プリンタのハードディスクに保存されているフォントやマクロなどのデータを削除します。 • プリンタハードディスクを取り付けます。
63	ディスクを初期化	フォーマットすると、ストレージドライブのすべての情報が消去されます。後でストレージドライブをフォーマットするには、次の手順を実行します。 <ol style="list-style-type: none"> 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [データ完全消去]をタッチします。 2 [インテリジェントストレージドライブを削除する]をタッチしてから、[消去]をタッチします。
71.4	プリンタ時刻が正しくありません。	正しいプリンタの時間を設定するには、以下の操作を実行します。 <ol style="list-style-type: none"> 1 [設定] > [デバイス] > [基本設定]の順にタッチする 2 [日時]をタッチしてから、正しい時間を設定します。
80.01、 80.03、 80.09	メンテナンスキットの残量がやや少なくなっています。	[続行]をタッチして、メッセージを消去します。
80.11、 80.13、 80.19	メンテナンスキットの残量が少なくなっています。	
80.21、 80.23、 80.29	メンテナンスキットの残量がかなり少なくなっています。	
84、84.01、 84.02、 84.03、 84.09	イメージングユニット残量やや低。	[続行]をタッチして、メッセージを消去します。
84.11、 84.12、 84.13、 84.19	イメージングユニット残量低。	
84.21、 84.22、 84.23、 84.29	イメージングユニット残量非常に低。	
84.31、 84.32、 84.33	イメージングユニットを交換してください。標準寿命を超過しています。	[イメージングユニットを交換する]、107 ページを参照してください。
84.41、 84.42、 84.43	印刷を続けるには、イメージングユニットを交換してください。	

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
88.00、 88.08、 88.09	カートリッジ残量やや低。	[続行]をタッチして、メッセージを消去します。
88.10、 88.18、 88.19	カートリッジ残量低。	
88.20、 88.28、 88.29	カートリッジ残量非常に低。	
88.30、 88.38	カートリッジを交換してください、推定残りページ <num/>。	[トナーカートリッジを交換する]、106 ページ を参照してください。
88.30、 88.38	カートリッジを交換。	
88.40、 88.48	カートリッジを交換してください。残りページ 0 です。	
200.03	紙詰まり、[紙が詰まったヘッダー]。 [xxx.yy]	[多目的フィーダの紙詰まり]、161 ページ を参照してください。
200.04、 200.05、 200.14、 200.24、 200.25、 200.34、 200.35、 200.44、 200.45、 202.05、 202.15、 202.25、 202.35、 202.45、 230.03、 230.13、 230.23、 230.33、 230.43	紙詰まり、[紙が詰まったヘッダー]。 [xxx.yy]	[ドア B 内の紙詰まり]、157 ページ を参照してください。
200.12、 200.15、 200.22、 200.32、 200.33、 200.42、 200.91、 202.03、 200.13、 202.33、 202.43、 202.93	紙詰まり、[紙が詰まったヘッダー]。 [xxx.yy]	[ドア A 内の紙詰まり]、155 ページ を参照してください。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
200.13、 200.23、 200.33、 200.43、 241.86	紙詰まり、[紙が詰まったヘッダー]。 [xxx.yy]	「トレイ内の紙詰まり」 、 160 ページ を参照してください。
230.15、 230.25、 230.33、 230.45、 232.13、 232.23、 232.33、 232.43、 232.53、 232.93	紙詰まり、[紙が詰まったヘッダー]。 [xxx.yy]	「両面印刷ユニット内の紙詰まり」 、 159 ページ を参照してください。
24x.x6、 24x.8y、 602.x9、 66x.x3、 66x.8y	用紙のセットエラー、[紙が詰まったヘッダー]。[xxx.yy]	「トレイ内の紙詰まり」 、 160 ページ を参照してください。

印刷の問題

印刷品質が悪い

空白または白のページ



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
手順 1 a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。 メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。 b ドキュメントを印刷します。 プリンタで空白または白のページが印刷されますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットに残っている梱包材をすべて取り外します。</p> <p>1 トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>2 イメージングユニットに破損の兆候がないかを確認し、必要に応じて交換します。</p> <p>メモ: フォトコンダクタードラムの接触面の位置がずれたり、曲がったりしていないかを確認します。</p> <p>3 トナーの偏りをなくすために、イメージングユニットをしっかりと振ります。</p> <p>4 イメージングユニット、トナーカートリッジの順に挿入します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>プリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>トナーカートリッジの状況を確認し、必要に応じて交換します。</p> <p>a ホーム画面で、[状態/消耗品] > [消耗品]の順にタッチします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>プリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷が濃い

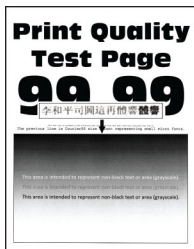


メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であることを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>b トナーの濃さを薄くします。</p> <p>ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [トナーの濃さ]の順にタッチします。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステムに応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順にタッチします。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 4</p> <p>用紙の表面が粗いかどうかを確認します。</p> <p>テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか。</p>	手順 5 に進みます。	手順 6 に進みます。
<p>手順 5</p> <p>a きめの粗い用紙を普通紙と交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 6</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 7</p> <p>a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	<p>手順 8 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 8</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

細かい線が正しく印刷されない



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>細かい線が正しく印刷されていますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a 印刷品質の設定を調整します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [ピクセルブースト] > [フォント]の順にタッチします。 2 トナー濃度を7に調節します。ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [トナーの濃さ]の順にタッチします。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>細かい線が正しく印刷されていますか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

用紙が折れ曲がったりしわがよったりする

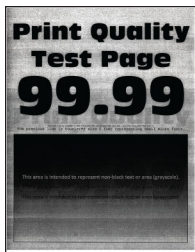


メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステムに応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順にタッチします。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

グレーの背景



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタの電源を切って 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>b トナーの濃さを薄くします。 ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [トナーの濃さ]の順にタッチします。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。 メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステムに応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順にタッチします。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットを直射光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 5</p> <p>a プリンタのファームウェアを更新します詳細については、「ファームウェアを更新する」、32 ページを参照してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 6</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

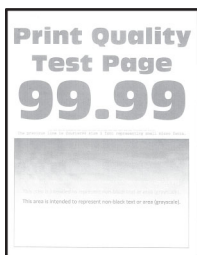
余白が正しくない



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイの用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のサイズを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順にタッチします。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

印刷が薄い



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>b トナーの濃さを濃くします。 ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [トナーの濃さ]の順にタッチします。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステムに応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順にタッチします。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 4</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから印刷解像度を指定します。</p> <p>b 解像度を 600 dpi に設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 5</p> <p>a イメージングユニットを取り外します。 警告—破損の恐れあり: イメージングユニットを直射光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。 警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b トナーの偏りをなくすために、イメージングユニットをしっかりと振ります。</p> <p>c イメージングユニットを挿入します。</p> <p>d プリンタの電源を切って 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>e ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 6 a トナーカートリッジの状態を確認します。 ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [デバイス] > [デバイス統計]の順にタッチします。 b 印刷ページの[消耗品情報]セクションで、トナーカートリッジの状態を確認します。 トナーカートリッジの寿命は近づいていますか？	手順 7 に進みます。	カスタマサポート に問い合わせてください。
手順 7 a トナーカートリッジを交換します。 b ドキュメントを印刷します。 印刷が薄いですか？	カスタマサポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

まだらな印刷やドット



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
手順 1 a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。 メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。 b ドキュメントを印刷します。 印刷がまだらになっていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 トナー漏れの汚れがないか、プリンタをチェックします。 プリンタにトナー漏れはありませんか？	手順 4 に進みます。	手順 3 に進みます。
手順 3 a トナーカートリッジを交換します。 b ドキュメントを印刷します。 印刷がまだらになっていますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 4 イメージングユニットの状態を確認します。 ホーム画面で、[状態/消耗品] > [消耗品]の順にタッチします。 イメージングユニットの寿命は近づいていますか？	手順 5 に進みます。	カスタマサポート に問い合わせてください。
手順 5 a イメージングユニットを交換します。 b ドキュメントを印刷します。 印刷がまだらになっていますか？	カスタマサポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

用紙が巻いてしまう



対応	はい	いいえ
手順 1 a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。 メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。 b ドキュメントを印刷します。 用紙がカールしていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a トレイのガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。 b ドキュメントを印刷します。 用紙がカールしていますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> セットした用紙と設定が一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。 b ドキュメントを印刷します。 用紙がカールしていますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 4 a トレイから用紙を取り出し、用紙を裏返します。 b ドキュメントを印刷します。 用紙がカールしていますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。 b ドキュメントを印刷します。 用紙がカールしていますか？	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 a セットした用紙に対応しているかどうかを確認します。 メモ: 用紙がサポートされていない場合は、サポートされている用紙をセットします。 b ドキュメントを印刷します。 用紙がカールしていますか？	カスタマサポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

印刷が歪むまたは傾く



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
手順 1 a トレイを引き出します。 b 用紙を取り除き、開封直後の印刷用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。 c セットする用紙のサイズに合った正しい位置まで、用紙ガイドを握ってスライドさせます。 d トレイを挿入します。 e ドキュメントを印刷します。 印刷が歪んだり傾いたりしていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a サポートされている用紙で印刷しているかどうかを確認します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が歪んだり傾いたりしていますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

ページが真っ黒になる



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだ真っ黒のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p> <p>メモ: チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p>c イメージングユニットを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだ真っ黒のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
手順 3 イメージングユニットに破損の兆候がないかを確認します。 イメージングユニットに破損はありませんか？	カスタマサポート に問い合わせてください。	手順 4 に進みます。
手順 4 a イメージングユニットを交換します。 b ドキュメントを印刷します。 まだ真っ黒のページが印刷されますか？	カスタマサポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

文字または画像が切り取られる

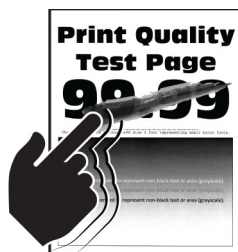


メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
手順 1 a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。 メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。 b ドキュメントを印刷します。 文字または画像が切り取られていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p> <p>メモ: チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p>c イメージングユニットを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>文字または画像が切り取られていますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>文字または画像が切り取られていますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

トナーが簡単にはがれ落ちる



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>トナーが摩擦で簡単にはがれ落ちますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステムに応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順にタッチします。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>トナーが摩擦で簡単にはがれ落ちますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

横方向の薄い帯



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の薄い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットを直射光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の薄い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
手順 3 a イメージングユニットを交換します。 b ドキュメントを印刷します。 横方向の薄い帯が印刷に表示されますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a プリンタの電源を切って 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 b ドキュメントを印刷します。 横方向の薄い帯が印刷に表示されますか？	カスタマサポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

縦方向の薄い帯



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。 メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。 b ドキュメントを印刷します。 縦方向の薄い帯が印刷に表示されますか？	カスタマサポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

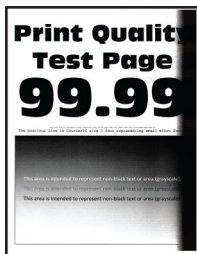
縦方向の白い線



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステムに応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順にタッチします。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

縦方向の黒い帯

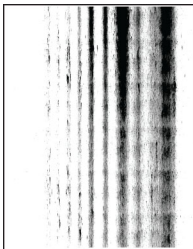


メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b イメージングユニット、トナーカートリッジの順に取り付けます。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p> <p>メモ: チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p>c イメージングユニットを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>a プリンタの右側に明るい光が入っていないかを確認し、必要に応じてプリンタを移動させます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

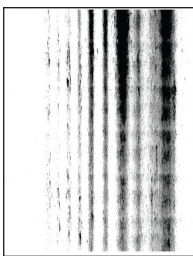
縦方向の黒い線またはすじ



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 3</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？</p>	カスタマサポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

縦方向の黒いすじが現れて印刷が抜ける



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷物に縦方向の黒いすじが現れて画像が抜けていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p> <p>メモ: チャージローラーとフォトコンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p>c イメージングユニットを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷物に縦方向の黒いすじが現れて画像が抜けていますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

繰り返し発生する異常



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>印刷品質テストページを使用して、繰り返し発生する印刷不良の間隔が次の値のいずれかと等しいかどうかを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 97 mm (3.82 インチ) • 47 mm (1.85 インチ) • 38 mm (1.5 インチ) <p>繰り返し発生する異常の間隔は、測定値のいずれかと一致していますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>間隔を記録して、カスタマサポートにお問い合わせください。</p>

対応	はい	いいえ
手順 2 a イメージングユニットを交換します。 b ドキュメントを印刷します。 印刷不良が繰り返し発生しますか？	カスタマサポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
手順 1 a 印刷する原稿で[印刷]ダイアログボックスを開き、正しいプリンタが選択されているかどうかを確認します。 b ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。 b ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解決します。 c ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 a ポートが動作し、ケーブルがコンピュータとプリンタにしっかりと接続されていることを確認します。 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 b ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 b ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 a 印刷ドライバを削除してから、再インストールします。 b ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 操作パネルから、保留ジョブのリストにドキュメントが表示されるかを確認します。</p> <p>メモ: ドキュメントが一覧表示されない場合、[印刷して保持]オプションを使用してドキュメントを印刷します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2</p> <p>印刷ジョブに、フォーマットエラーまたは無効なデータが含まれている可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 印刷ジョブを削除し、もう一度送信します。 PDF ファイルの場合、新しいファイルを生成してから、ドキュメントを印刷します。 <p>ドキュメントは印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3</p> <p>インターネットから印刷する場合、プリンタは重複している複数のジョブタイトルを読み取る可能性があります。</p> <p>Windows の場合</p> <p>a [印刷設定]ダイアログを開きます。</p> <p>b [印刷して保持]タブで、[[印刷して保持]を使用する]をクリックして、[重複ドキュメントを維持]をクリックします。</p> <p>c PIN を入力して、変更を保存します。</p> <p>d 印刷ジョブを送信します。</p> <p>Macintosh の場合</p> <p>a ジョブは保存され、ジョブごとに違う名前が付けられます。</p> <p>b ジョブを個別に送信します。</p> <p>ドキュメントは印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
<p>手順 4</p> <p>a 一部の保留ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
<p>手順 5</p> <p>a プリンタメモリを増設します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

ジョブが誤ったトレイまたは用紙で印刷される

対応	はい	いいえ
手順 1 a 正しい用紙で印刷しているかどうかを確認します。 b ドキュメントを印刷します。 ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか？	手順 2 に進みます。	正しいサイズとタイプの用紙をセットします。
手順 2 a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。 メモ: プリンタ操作パネルでも、設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]をタッチします。 b セットした用紙と設定が一致していることを確認します。 c ドキュメントを印刷します。 ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 a トレイがリンクされていることを確認します。 詳細については、 「トレイのリンク」 、 30 ページ を参照してください。 b ドキュメントを印刷します。 ドキュメントは正しいトレイから印刷されましたか？	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。


印刷が遅い

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタケーブルがプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていることを確認します。 印刷に時間がかかりますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a プリンタが静音モードになっていないことを確認します。 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [デバイスの操作] > [静音モード]をタッチします。 b ドキュメントを印刷します。 印刷に時間がかかりますか。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから印刷解像度を指定します。</p> <p>b 解像度を 600 dpi に設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか。</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 4</p> <p>a ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [印刷解像度]の順にタッチします。</p> <p>b 解像度を 600 dpi に設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか。</p>	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 5</p> <p>a オペレーティングシステムに応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。 • 重い用紙は、印刷に時間がかかります。 • レターサイズ、A4、リーガルよりも幅の狭い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか。</p>	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 6</p> <p>a [表面の粗さ]と[重さ]のプリンタ設定がセットされている用紙と一致していることを確認します。</p> <p>ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [用紙構成] > [用紙の種類]の順にタッチします。</p> <p>メモ: 粗い用紙および重い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか。</p>	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 7</p> <p>保留ジョブを削除します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか。</p>	手順 8 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 8 a プリンタが過熱していないことを確認します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 長い印刷ジョブの後には、プリンタを十分に冷まします。 プリンタの推奨周囲温度を守ってください。詳細については、「プリンタの設置場所を選択する」、18 ページを参照してください。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか。</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

プリンタが応答していない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 電源コードが電源コンセントに接続されていることを確認します。</p> <p> 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。</p> <p>コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていますか？</p>	<p>スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3 プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p>プリンタの電源はオンになっていますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>プリンタの電源を入れます。</p>
<p>手順 4 プリンタがスリープモードまたはハイバーネートモードになっていないか確認します。</p> <p>プリンタがスリープモードまたはハイバーネートモードになっていませんか？</p>	<p>電源ボタンを押してプリンタを復帰させます。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>
<p>手順 5 プリンタとコンピュータをつなぐケーブルが正しいポートに接続されているかどうかを確認します。</p> <p>ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>ケーブルを正しいポートに差し込みます。</p>

対応	はい	いいえ
手順 6 プリンタの電源を切ってハードウェアオプションを取り付けてから、プリンタの電源を入れます。 詳細については、オプションに同梱されているマニュアルを参照してください。 プリンタは応答していますか？	問題は解決しました。	手順 7 に進みます。
手順 7 正しいプリントドライバをインストールします。 プリンタは応答していますか？	問題は解決しました。	手順 8 に進みます。
手順 8 プリンタの電源を切り、約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 プリンタは応答していますか？	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

フラッシュメモリを読み取れない

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタが他の印刷ジョブを処理中でないか確認します。 プリンタは準備完了状態ですか？	手順 3 に進みます。	手順 2 に進みます。
手順 2 <ul style="list-style-type: none"> プリンタ他のジョブの処理を終了するまで待ちます。 フラッシュドライブを取り外してから、挿入します。 プリンタはフラッシュメモリを認識していますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 フラッシュメモリが正面の USB ポートに挿入されているかどうかを確認します。 メモ: 背面の USB ポートに挿入されている場合、フラッシュメモリは動作しません。 フラッシュメモリが正しいポートに挿入されていますか？	手順 5 に進みます。	手順 4 に進みます。
手順 4 フラッシュメモリを正しいポートに挿入します。 プリンタはフラッシュメモリを認識していますか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 フラッシュドライブのサポートを確認します。詳細については、「 サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ 」、54 ページを参照してください。 フラッシュメモリが対応していますか？	手順 7 に進みます。	手順 6 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 6 対応しているフラッシュメモリを挿入します。 プリンタはフラッシュメモリを認識していますか？	問題は解決しました。	手順 7 に進みます。
手順 7 フラッシュドライブを取り外してから、挿入します。 プリンタはフラッシュメモリを認識していますか？	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

USB ポートを有効にする

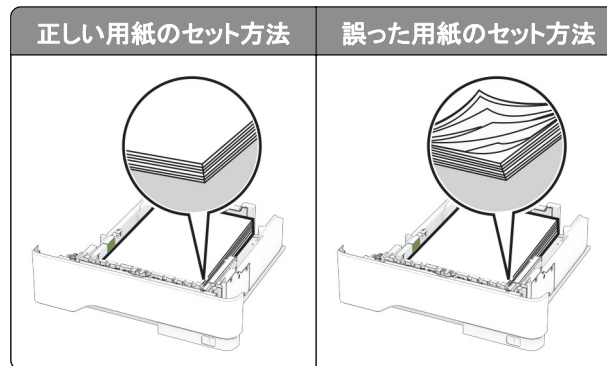
ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [USB] > [USB ポートを有効にする]をタッチします。

紙詰まりを取り除く

紙詰まりを防止する

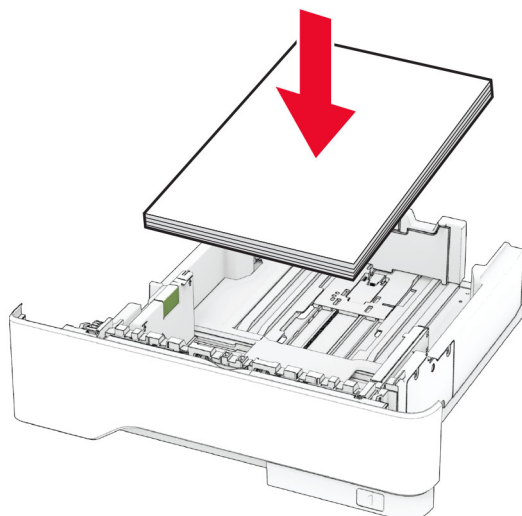
用紙を正しくセットする

- 用紙はトレイに平らに置いてください。



- 印刷中は、トレイに用紙をセットしたり、トレイを取り外したりしないでください。
- 過剰な量の用紙をセットしないでください。重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。

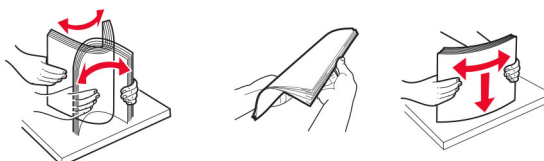
- トレイに用紙を滑らせて入れないでください。図のように用紙をセットします。



- 用紙ガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎていることを確認します。
- 用紙をセットしたらトレイをしっかりと押し込みます。

推奨用紙を使用する

- 推奨される用紙や普通紙以外の用紙のみを使用します。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしないでください。
- 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。

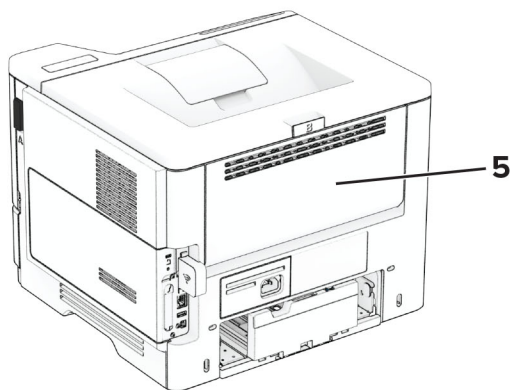
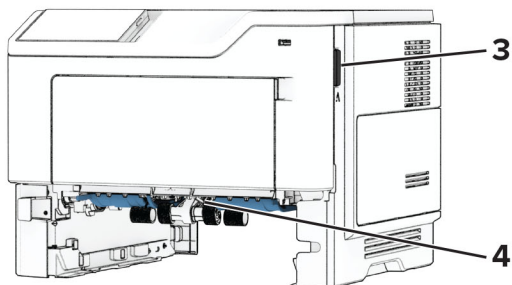
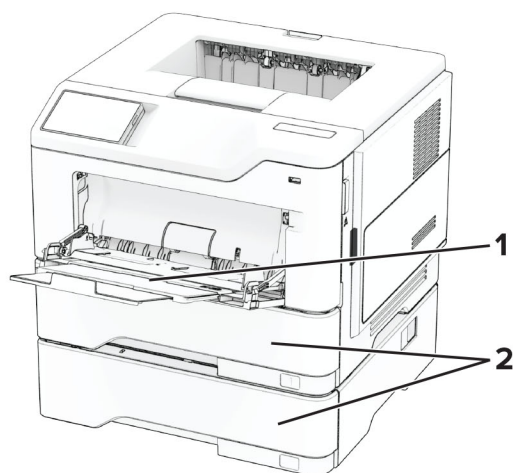


- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しないでください。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしないでください。
- コンピュータまたはプリンタ操作パネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認します。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従って保管します。

紙詰まりの場所を特定する

メモ:

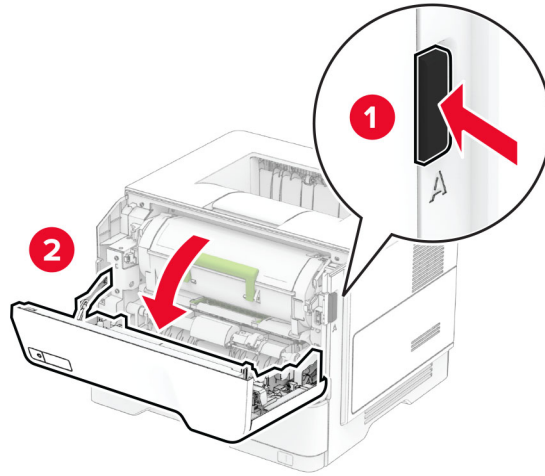
- [紙詰まり時の復旧サポート]が[オン]に設定されている場合、紙詰まりを起こしたページが取り除かれた後、プリンタは白紙ページまたは一部印刷されたページを排出します。白紙ページがあるかどうか、印刷済み出力用紙を確認します。
- [紙詰まり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙詰まりが発生したページを再印刷します。



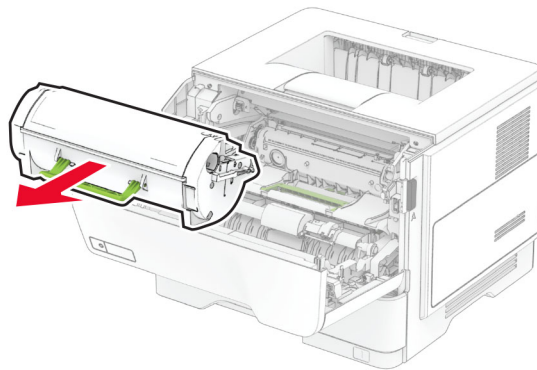
	紙詰まりの場所
1	多目的フィーダ
2	トレイ
3	ドア A
4	両面印刷ユニット
5	ドア B

ドア A 内の紙詰まり

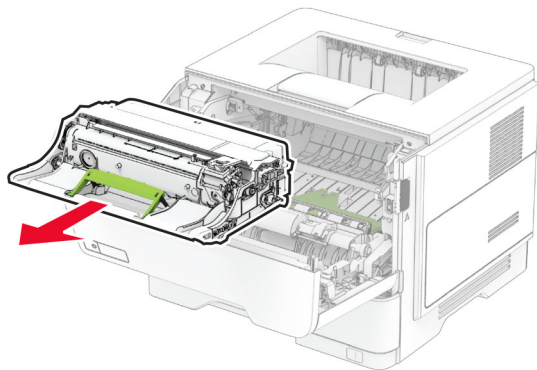
1 ドア A を開きます。



2 トナーカートリッジを取り外します。

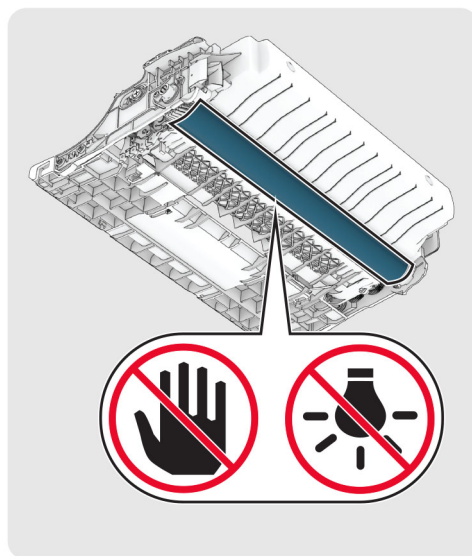


3 イメージングユニットを取り外します。




警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

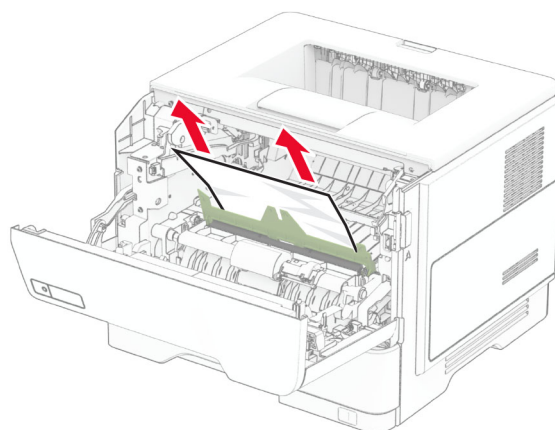
警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



4 詰まっている用紙を取り除きます。

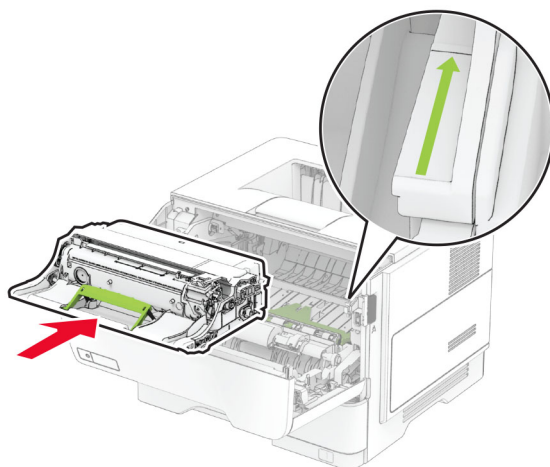
 **注意-表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



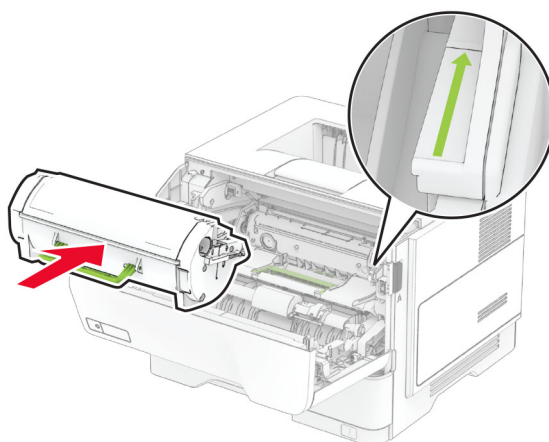
5 イメージングユニットを挿入します。

メモ: プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。



6 トナーカートリッジを挿入します。


メモ: プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。

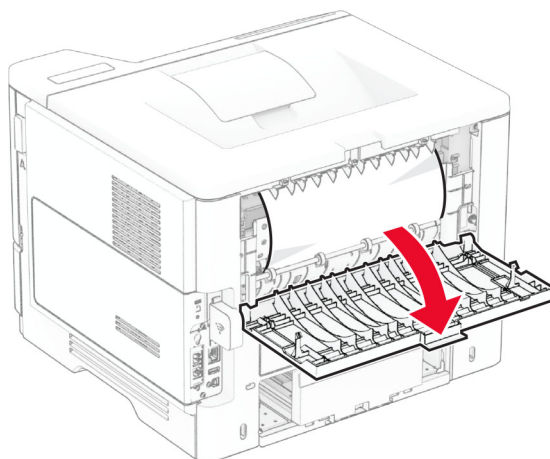


7 ドア A を閉じます。

ドア B 内の紙詰まり

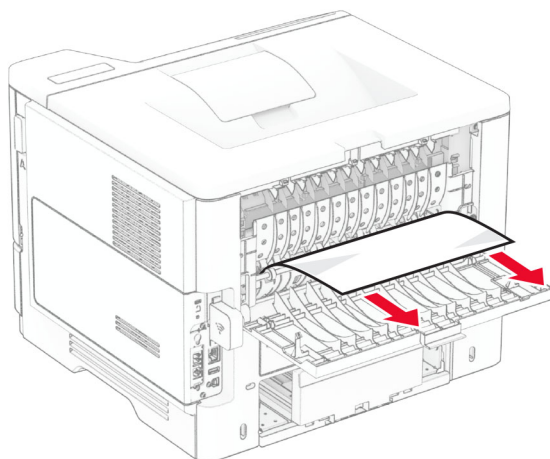
1 ドア B を開きます。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

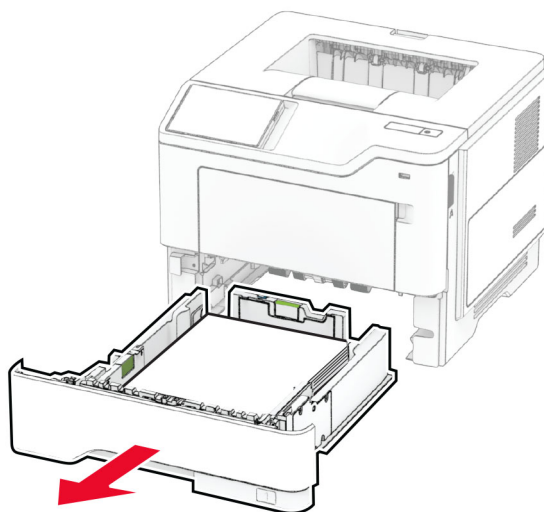
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



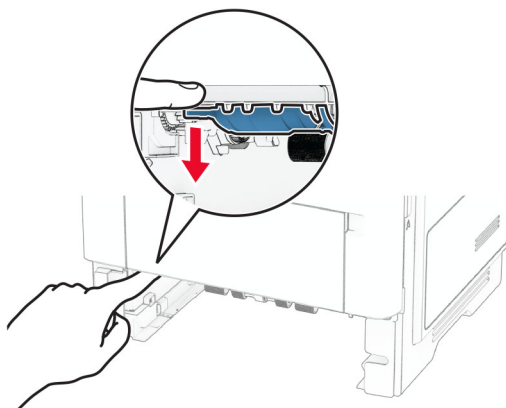
3 ドア B を閉じます。

両面印刷ユニット内の紙詰まり

1 トレイを取り外します。

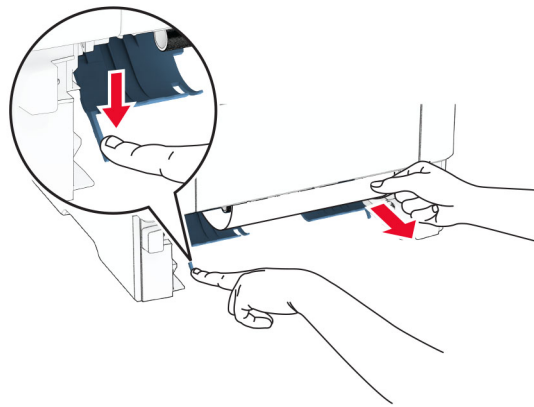


2 両面印刷ユニットの止め具を押して、両面印刷ユニットを開きます。



3 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

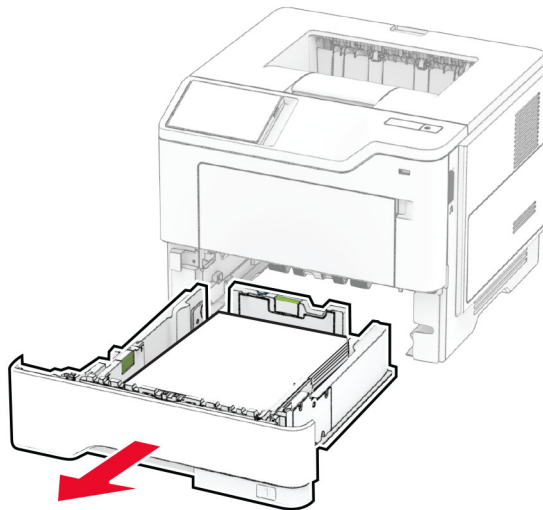


4 トレイを挿入します。

トレイ内の紙詰まり

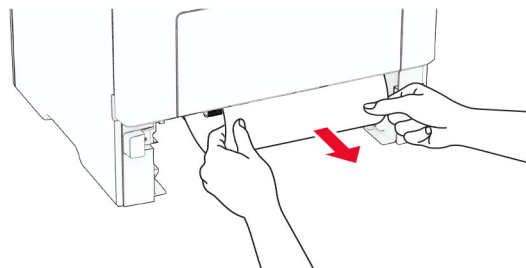
1 トレイを取り外します。

警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



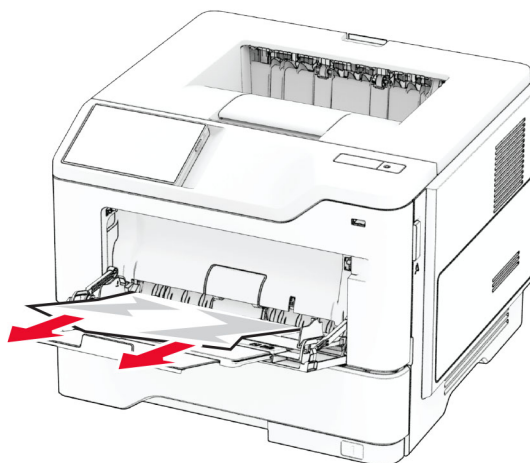
3 トレイを挿入します。

多目的フィーダの紙詰まり

1 多目的フィーダから用紙を取り除きます。

2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 再度用紙をセットしてから、用紙ガイドを調節します。

ネットワーク接続の問題

内蔵 Web サーバーを開けない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p>b プリンタの Embedded Web Server (EWS) を開きます。</p> <p>EWS を開くことができますか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2</p> <p>a プリンタの IP アドレスが正しいかどうかを確認します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> ホーム画面で IP アドレスを確認します。 IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた数字の 4 セットで表示されます。 <p>b EWS にアクセスします。</p> <p>EWS を開くことができますか？</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。

対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a サポートされているブラウザがインストールされていることを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Internet Explorer バージョン 11 以降 • Microsoft Edge • Safari バージョン 6 以降 • Google Chrome™ バージョン 32 以降 • Mozilla Firefox バージョン 24 以降 <p>b EWS にアクセスします。</p> <p>EWS を開くことができますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>
<p>手順 4</p> <p>a ネットワーク接続が動作しているかどうかを確認します。</p> <p>メモ: 接続が機能していない場合は、管理者に問い合わせてください。</p> <p>b EWS にアクセスします。</p> <p>EWS を開くことができますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>
<p>手順 5</p> <p>a プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっかり固定されているか確認します。詳細については、プリントサーバーに付属のマニュアルを参照してください。</p> <p>b EWS にアクセスします。</p> <p>EWS を開くことができますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>
<p>手順 6</p> <p>a Web プロキシサーバーが無効か確認します。</p> <p>メモ: サーバーが無効になっている場合は、管理者に問い合わせてください。</p> <p>b EWS にアクセスします。</p> <p>EWS を開くことができますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>

プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できません


対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>アクティブアダプタが自動に設定されていることを確認します。</p> <p>ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] > [自動]をタッチします。</p> <p>プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2</p> <p>正しい Wi-Fi ネットワークが選択されていることを確認します。</p> <p>メモ: 一部のルーターは初期設定の SSID を共有する場合があります。</p> <p>正しい Wi-Fi ネットワークに接続していますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>

対応	はい	いいえ
手順 3 正しい Wi-Fi ネットワークに接続します。詳細については、 「プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する」 、45 ページを参照してください。 プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 ワイヤレスセキュリティモードを選択します。 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [ワイヤレスセキュリティモード] をタッチします。 正しいワイヤレスセキュリティモードが選択されていますか？	手順 6 に進みます。	手順 5 に進みます。
手順 5 正しいワイヤレスセキュリティモードを選択します。 プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか？	問題は解決しました。	手順 6 に進みます。
手順 6 ネットワークパスワードを正しく入力したことを確認します。 メモ: パスワード内のスペース、数字、大文字小文字の区別に注意してください。 プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか？	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

ハードウェアオプションの問題

内蔵オプションが検出されない

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源を切り、約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 プリンタは内蔵オプションを検出しますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能] リストに内蔵オプションがあるかどうかを確認します。 内蔵オプションは一覧表示されていますか？	手順 4 に進みます。	手順 3 に進みます。

対応	はい	いいえ
<p>手順 3 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。</p> <p>a プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。</p> <p>b 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。</p> <p>c 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。</p> <p> 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。</p> <p>プリンタは内蔵オプションを検出しますか？</p>	問題が解決しました。	手順 4 に進みます。
<p>手順 4 a 内蔵オプションがプリンタドライバで使用可能かどうか確認します。</p> <p>メモ: 必要に応じて、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」、33 ページを参照してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>プリンタは内蔵オプションを検出しますか？</p>	問題が解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

フラッシュメモリ不良

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 故障したインテリジェントストレージドライブを交換します。
- ホーム画面で[続行]を選択してメッセージを無視し、印刷を続行します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

リソース用のフラッシュメモリ空領域が不十分

次の手順を 1 つ以上実行します。

- メッセージを消去して印刷を続行するには、[続行]を押します。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。
- ハードディスクを取り付けます。

メモ: フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

消耗品の問題

カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません

この問題を解決するには、プリンタの地域に一致する正しい地域でカートリッジを購入するか、世界標準のカートリッジを購入します。

- 42 の後ろに続くメッセージの最初の番号は、プリンタの地域を示します。
- 42 の後ろに続くメッセージの 2 番目の番号は、カートリッジの地域を示します。

プリンタおよびトナーカートリッジの地域

地域	数値コード*
世界標準または未定義の地域	0
北米(米国、カナダ)、オーストラリア、ニュージーランド	1
欧州経済地域、アイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー	2
アジア太平洋	3
中南米	4
その他の欧州諸国、中東、アフリカ	5
無効な地域	9

メモ: プリンタとトナーカートリッジの地域設定を検索するには、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

Lexmark 以外の消耗品

プリンタに Lexmark 以外の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark 純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、Lexmark の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告—破損の恐れあり: サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、プリンタで純正でない消耗品や部品の使用を続行するには、ディスプレイのエラーメッセージを 2 本の指でタッチして 15 秒間押し続けます。確認のダイアログボックスが表示されたら、[続行]をタッチします。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Lexmark 純正の消耗品や部品を取り付けます。詳細については、[「Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する」](#)、104 ページを参照してください。

エラーメッセージを消去してもプリンタで印刷できない場合は、消耗品使用量カウンタをリセットします。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [消耗品使用量とカウンタ] をタッチします。
- 2 リセットする部品または消耗品を選択して、[開始]をタッチします。
- 3 警告メッセージを確認して[続行]をタッチします。
- 4 2本の指でディスプレイを15秒間タッチしてメッセージを消去します。

メモ: 消耗品使用量カウンタをリセットできない場合は、購入先に消耗品を返品します。

給紙の問題

印刷時に封筒の封が閉じられる

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 乾燥した場所に保管されている封筒を使用してください。 メモ: 湿気を帯びた封筒に印刷すると、封の部分が閉じられる可能性があります。</p> <p>b 印刷ジョブを送信します。</p> <p>印刷時に封筒の封が閉じられますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 用紙タイプが[封筒]に設定されていることを確認します。 ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]をタッチします。</p> <p>b 印刷ジョブを送信します。</p> <p>印刷時に封筒の封が閉じられますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

部単位印刷が動作しない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [レイアウト] > [部単位]をタッチします。</p> <p>b [オン「1,2,1,2,1,2」]をタッチします。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しくソートされていますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>

対応	はい	いいえ
手順 2 a 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開いて[部単位]を選択します。 b ドキュメントを印刷します。 ドキュメントは正しくソートされていますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 a 印刷するページ数を減らします。 b ドキュメントを印刷します。 ページは正しくソートされていますか？	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

トレイのリンクが動作しない

対応	はい	いいえ
手順 1 a トレイに同じサイズおよびタイプの用紙がセットされているか確認します。 b 用紙ガイドの位置が正しいか確認します。 c ドキュメントを印刷します。 トレイは正しくリンクしますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順にタッチします。 b 接続されているトレイにセットされた用紙に合った用紙サイズと用紙のタイプを設定します。 c ドキュメントを印刷します。 トレイは正しくリンクしますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 a [同一用紙サイズのトレイのリンク]が[自動]に設定されていることを確認します詳細については、 「トレイのリンク」 、 30 ページ を参照してください。 b ドキュメントを印刷します。 トレイは正しくリンクしますか？	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

紙詰まりが頻繁に発生する

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイを取り外します。</p> <p>b 用紙が正しくセットされているかを確認します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。 • 重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。 • 必ず推奨される用紙サイズとタイプで印刷してください。 <p>c トレイを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] をタッチします。</p> <p>b 正しい用紙サイズとタイプを設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 3</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	カスタマサポート にお問い合わせください。	問題は解決しました。

紙づまりが発生したページが再印刷されない

対応	はい	いいえ
<p>a ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [通知] > [紙詰まりしたページの再印刷] の順にタッチします。</p> <p>b [紙詰まりしたページの再印刷] メニューで、[オン] または [自動] をタッチします。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが発生したページは再印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください。

カスタマサポートにお問い合わせる

カスタマサポートに連絡する前に、次の情報を確認してください。

- プリンタの問題
- エラーメッセージ

- プリンタ機種とシリアル番号

[http:](#) Eメールまたはチャットによるサポートを受けるか、マニュアル、サポートドキュメント、ドライバ、およびその他のダウンロードのライブラリを参照するには、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

電話によるテクニカルサポートもご利用いただけます。米国またはカナダの場合、1-800-539-6275 までお電話ください。その他の国または地域の場合、[国際サポート連絡先ディレクトリ](#)を参照してください。

リサイクルおよび廃棄

Lexmark 製品のリサイクルプログラム

Lexmark 製品を返却してリサイクルするには、以下の手順に従います。

- 1 www.lexmark.com/recycle をご覧ください。
- 2 国または地域を選択してください。
- 3 回収プログラムを選択してください。
- 4 画面に表示される手順に従います。

Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。また、Lexmark では、一部の国と地域で梱包材のリサイクルも行っています。詳細については、www.lexmark.com/recycle で、お住まいの国と地域を選択してください。利用可能な梱包材リサイクルプログラムに関する情報は、製品リサイクルに関する情報の中に含まれています。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark の梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。そのダンボール箱は Lexmark がリサイクルします。

通知

製品情報

製品名:

Lexmark MS531dw、Lexmark MS631dw、Lexmark MS632dwe、Lexmark MS639、Lexmark M3350 プリンタ

機種タイプ:

4602

モデル:

470、480、630、670、675、680、685、695

版通知

2023 年 4 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があります、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

本製品の使用に関する Lexmark のプライバシーポリシーの詳細については、www.lexmark.com/privacy にアクセスしてください。

消耗品およびダウンロードについては、www.lexmark.com にアクセスしてください。

© 2023 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

商標

Lexmark、Lexmark ロゴ、MarkNet は、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

Android、Google Play、Google Chrome は、Google LLC の商標です。

Macintosh, macOS, Safari, and AirPrint are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. App Store is a service mark of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.

Microsoft、Internet Explorer、Microsoft Edge、Windows は、Microsoft Corporation の商標です。

Mopria® のワードマークは、米国およびその他の国における Mopria Alliance, Inc. の登録商標または未登録商標です。無断使用は固く禁じられています。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド(言語)および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このことは、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

PostScript は米国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

Wi-Fi® および Wi-Fi Direct® は、Wi-Fi Alliance® の登録商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

ライセンスに関する通知

この製品に関連するライセンスについての通知はすべて、インストールソフトウェア CD の CD:\NOTICES ディレクトリから表示できます。

騒音レベル

次の計測は ISO 7779 に従って実施され、ISO 9296 に準拠した手順で報告されました。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

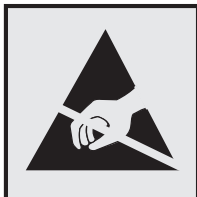
1メートルの平均音圧、dBA	
印刷	片面: 55 (MS531dw)、56 (MS631dw、MS632dwe、M3350) 両面: 55
準備完了	14

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

静電気感知に関する通知



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、マークから離れた場所のプリンタの金属フレームに触れてください。

紙詰まりの除去や消耗品の交換などのメンテナンス作業時に、静電気放電による損傷を防ぐため、マークがない場合でも、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

国際エネルギースタープログラム(ENERGY STAR)

ENERGY STAR® のマークが付いている Lexmark 製品、または起動画面でこのマークが表示される Lexmark 製品は、製造日時点でアメリカ環境保護庁(EPA)の ENERGY STAR 基準に準拠しています。



温度に関する情報

動作温度と相対湿度	10 ~ 32.2°C (50 ~ 90°F) および 15 ~ 80% RH 15.6 ~ 32.2°C (60 ~ 90°F) および 8 ~ 80% RH 最高湿球温度 ² : 22.8°C (73°F) 結露のない環境
プリンタ/カートリッジ/イメージングユニットの長期保存 ¹	15.6 ~ 32.2°C (60 ~ 90°F) および 8 ~ 80% RH 最高湿球温度 ² : 22.8°C (73°F)
プリンタ/カートリッジ/イメージングユニットの短期輸送	-40 ~ 40°C (-40 ~ 104°F)
¹ 消耗品棚の寿命は約 2 年です。これは 22°C (72°F)、湿度 45% の標準的なオフィス環境における保管に基づいています。 ² 湿球温度は空気温度と相対湿度によって決まります。	

レーザーについて

本機は、米国においてクラス I(1)レーザー製品に対する DHHS 21 CFR、Chapter I、Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1:2014、EN 60825-1:2014+A11:2021、EN 50689:2021 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。

クラス I レーザー製品は、危険性がないとみなされています。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザーによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザーがクラス I レベルを超えるレーザー放射に絶対

にさらされないように設計されています。プリンタには、以下の仕様のレーザーを含む、メンテナンス不可能なプリントヘッドアセンブリがあります。

クラス: IIIb (3b) AlGaInP

公称出力電力(ミリワット): 15

波長(ナノメートル): 650 ~ 670

電力消費量

製品の消費電力

次の表に、本製品の電力消費特性を示します。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

モード	説明	消費電力(W)
印刷	製品が入力データからハードコピー出力を生成しているとき。	片面: 644 (MS531dw)、657 (MS631dw)、669 (MS632dwe、M3350) 両面: 397 (MS531dw)、401 (MS631dw)、417 (MS632dwe、M3350)
コピー	製品が原稿のハードコピー出力を生成しているとき。	情報なし
スキャン	製品が原稿のスキャンを行っているとき。	情報なし
準備完了	印刷ジョブを待機中	6.8 (MS531dw)、7.1 (MS631dw)、7.7 (MS632dwe、M3350)
スリープモード	製品が高レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	0.9 (MS531dw、MS631dw)、1.0 (MS632dwe、M3350) MS639: 情報なし
休止モード	製品が低レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	0.1 MS639: 情報なし
オフ	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチはオフの状態のとき。	0.1

上記の表に示されている電力消費レベルは、時間的平均測定値です。瞬間的な電力は、この平均値を大きく上回る場合があります。

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることによって電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト](分):	15 MS639: 情報なし
-----------------------------------	-------------------

設定メニューでスリープモードタイムアウトを変更できます。プリンタの機種に応じて、1分から120分、または1分から114分に設定できます。印刷速度が1分あたり30ページ以下の場合、設定できるスリープモードタイムアウトは、プリンタの機種に応じて60分または54分までです。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定すると電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

一部の機種はディープスリープモードに対応しているため、長時間使用しないと消費電力がさらに削減されます。

休止モード

この製品には、休止モードと呼ばれる超低電力動作モードがあります。休止モードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

休止モードに切り替えるには、次のいずれかの方法を使用します。

- 休止モードを使用する
- 電力モードの定期実行を使用する

すべての国または地域におけるこの製品の工場出荷時の休止タイムアウト値	3日 MS639: 情報なし
------------------------------------	-------------------

ジョブが印刷された後から休止モードに切り替わるまでプリンタが待機する時間は、1時間～1か月の範囲で設定できます。

EPEAT に登録されているイメージング機器製品に関する注意事項:

- 休止モードまたはオフモードの場合、待機電力レベルになります。
- 本製品は、自動的に待機電力レベル(1 W 以下)に下がります自動スタンバイ機能(休止またはオフ)は、製品出荷時に有効になっています。

オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

総消費電力

本製品の総消費電力を見積もる必要がある場合があります。消費電力はワット単位で示されているので、総消費電力を計算するには、プリンタの各モードでの消費電力に使用時間を乗じます。プリンタの総消費電力は、各モードでの消費電力の合計です。

ワイヤレス 製品に関する規制通知

このセクションに記載されている規制情報はワイヤレスモデルにのみ適用されます。

お使いのモデルがワイヤレスモデルかどうかを判別できない場合は、[「ワイヤレスサポート」](#)、[45 ページ](#)を参照してください。

モジュールコンポーネントに関する通知事項

ワイヤレスモデルには、以下のモジュールコンポーネントが搭載されています。

AzureWave AW-CM467-SUR、FCC ID: TLZ-CM467、IC: 6100A-CM467

お使いの製品に搭載されているモジュールコンポーネントを確認するには、実際の製品に貼付されているラベルを参照してください。

高周波エネルギーの放射に対する被爆

この装置の高周波放射出力は、FCC およびその他の監督機関の高周波エネルギーに対する被爆制限値よりはるかに低いものです。アンテナおよび人体から本機器までの距離を最低 20 cm (8 インチ) 確保することにより、FCC の高周波エネルギーに対する被爆制限を満たすことができます。

日本の VCCI 規定

製品にこのマークが表示されている場合、次の要件を満たしています。



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

索引

アルファベット

AirPrint
使用 52
E メールアラート
セットアップ 103
E メールアラートをセットアップする 103
FCC 通知 176
Lexmark 以外の消耗品 165
Lexmark 印刷
使用 51
Lexmark 製品のリサイクルプログラム 170
Lexmark の純正部品と純正消耗品 104
Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する 104
Lexmark モバイル印刷
使用 51
MarkNet N8450 ワイヤレスプリントサーバー 110
Mopria プリントサービス 52
USB ポート 19
有効化 152
USB ポートを有効にする 152
Wi-Fi ダイレクト
設定 46
モバイルデバイスから印刷する 52
有効化 47
wifi ダイレクトを設定する 46
wifi ダイレクトを有効化 47
Wi-Fi ネットワーク
無効化 48
Wi-Fi ネットワークの無効化 48
Wi-Fi 保護された設定
ワイヤレスネットワーク 46

あ行

明るさの調整
ディスプレイ 117
アドレス帳
使用 23
安全に関する情報 5, 6, 7
イーサネットポート 19
イメージングユニット
交換 107
注文 105

印刷

Mopria プリントサービスを使用する 52
wifi ダイレクトを使用する 52
コンピュータから 51
コンフィデンシャル印刷ジョブ 55
ネットワーク設定ページ 48
フォントサンプルリスト 56
フラッシュドライブから 53
保留ジョブ 55
メニュー設定ページ 102
モバイルデバイスから 52
印刷が薄い 132
印刷が遅い 148
印刷が濃い 126
印刷が抜ける 144
印刷が歪む 136
印刷後の背景がグレーになる 130
印刷時に画像が欠落する 138
印刷時に封筒の封が閉じられる 166
印刷時に文字が欠落する 138
印刷ジョブ
キャンセル 56
印刷ジョブが印刷されない 146
印刷ジョブの保存 54
印刷ジョブを確認 54
印刷ジョブをキャンセルする 56
印刷ジョブを繰り返す 54
印刷で異常を繰り返す 145
印刷の縦方向のすじ 143
印刷のドット 134
印刷のトラブルシューティング
印刷時に封筒の封が閉じられる 166
印刷品質の問題 119
コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない 147
紙詰まりが頻繁に発生する 168
ジョブが正しくないトレイから印刷される 148
ジョブが正しくない用紙で印刷される 148
トレイのリンクが動作しない 167
部単位印刷が動作しない 166
フラッシュメモリを読み取れない 151

印刷の問題

印刷が遅い 148
印刷ジョブが印刷されない 146
印刷品質テストページ 101
印刷品質のトラブルシューティング
縦方向の黒い線またはすじ 143
印刷品質の問題 119
印刷が薄い 132
印刷が濃い 126
印刷が歪む 136
印刷後の背景がグレーになる 130
印刷のドット 134
繰り返し発生する異常 145
細かい線が正しく印刷されない 128
白のページ 125
縦方向の薄い帯 141
縦方向の黒い帯 142
縦方向の黒いすじが現れて印刷が抜ける 144
縦方向の白い線 141
トナーが簡単にはがれ落ちる 139
白紙ページ 125
ページが真っ黒になる 137
まだらな印刷 134
文字または画像が欠落する 138
歪んだ印刷 136
用紙にしわがよる 129
用紙の折れ曲がり 129
用紙のカール 135
横方向の薄い帯 140
余白が正しくない 131
印刷物に縦の濃い線が出力される 142
印刷物に縦の濃い線が出力される 143
インジケータランプ
状態について理解する 11
インテリジェントストレージドライブ 33, 50
消去 49
設置 34
インテリジェントストレージドライブの故障 164
エラーコード 120
エラーメッセージ 120

オプションカード 33
 オプションを取り付ける
 プリンタハードディスク 37
 オンスクリーンキーボード
 使用 25
 音声ガイダンス
 スピーチ速度 26
 無効化 24
 有効化 24
 音声ガイダンスのスピーチ速度
 調整 26
 音声ガイダンスの有効化 24
 音声ガイダンスを無効にする 24
 音声のパスワード
 有効化 26
 音声のパスワードの有効化 26

か行

カートリッジを交換してください。プ
 リンタの地域設定が一致しませ
 ん 165
 拡大モード
 有効化 26
 拡大モードを有効にする 26
 カスタマサポート
 使用 22
 問い合わせ 168
 カスタマサポートに問い合わせ
 する 168
 カスタマサポートを使用する 22
 壁紙を変更する 21
 画面の操作
 ジェスチャを使用する 25
 画面をカスタマイズする 21
 環境設定 117
 揮発性に関する記述 50
 揮発性メモリ 50
 消去 49
 黒いページ 137
 ケーブルを接続する 19
 個人 ID 番号
 有効化 26
 個人 ID 番号の有効化 26
 個人 ID 番号方式 46
 細かい線が正しく印刷されな
 い 128
 コンピュータ
 プリンタに接続する 47
 コンピュータから印刷する 51
 コンピュータにプリンタを追加す
 る 31

コンピュータをプリンタに接続す
 る 47
 コンフィデンシャル印刷ジョブ
 印刷 55
 設定 54
 コンフィデンシャルドキュメントが印
 刷されない 147

さ行

削除する、連絡先グループ 23
 サポートされているファイルタイ
 プ 54
 サポートされているフラッシュドライ
 ブ 54
 サポートされている用紙サイズ 14
 サポートされている用紙タイプ 16
 サポートされている用紙の重さ 17
 サポートされるアプリケーション 21
 ジェスチャを使用した画面操作 25
 紙詰まり
 場所の特定 153
 防止 152
 紙づまりが発生したページが再印
 刷されない 168
 紙詰まりが頻繁に発生する 168
 紙詰まりの場所
 特定 153
 紙詰まりの場所を特定する 153
 紙詰まりを取り除く
 多目的フィーダ 161
 ドア A 内 155
 ドア B 内 157
 トレイ内 160
 両面印刷ユニット内 159
 紙詰まりを防止する 152
 出荷時初期設定
 復元 50
 純正の部品と消耗品 104
 消去
 プリンタメモリ 49
 消耗品
 節約 117
 消耗品使用量カウンタ
 リセット 116, 165
 消耗品使用量カウンタをリセットす
 る 116, 165
 消耗品通知
 設定 103
 消耗品通知を設定する 103
 消耗品の状態
 確認 103
 消耗品を交換する
 イメージングユニット 107
 トナーカートリッジ 106
 消耗品を節約する 117
 消耗品を注文する
 イメージングユニット 105
 トナーカートリッジ 104
 初期設定の音量を調整する
 スピーカー 26
 ヘッドホン 26
 初期設定のスピーカー音量
 調整 26
 初期設定のヘッドホン音量
 調整 26
 ジョブが正しくないトレイから印刷さ
 れる 148
 ジョブが正しくない用紙で印刷され
 る 148
 シリアル番号、プリンタ
 確認 9
 白のページ 125
 スクリーンセーバーを管理する 21
 ストレージドライブ
 消去 49
 スピーチ速度の調整
 音声ガイダンス 26
 スライドショーを実行する 21
 スリープモード
 設定 117
 清掃
 プリンタの外観 116
 プリンタの内部 116
 セキュリティスロット
 場所の特定 49
 セキュリティスロットの場所 49
 設置場所を選択する
 プリンタ 18
 設定ファイルをインポートする
 内蔵 Web サーバー(EWS)を使
 用する 32
 設定ファイルをエクスポートする
 内蔵 Web サーバー(EWS)を使
 用する 32
 節電モード
 設定 117
 セパレータ紙
 挿入 56
 騒音レベル 172
 操作パネル
 使用 10
 操作パネルを使用する 10
 挿入紙を入れる 56

た行

タッチ画面を清掃する 117
 タッチスクリーン
 清掃 117
 縦方向の薄い帯 141
 縦方向の黒いすじ 144
 縦方向の白い線 141
 多目的フィーダ
 用紙をセット 29
 多目的フィーダ内の紙詰まり 161
 追加する、連絡先グループ 23
 通知 172, 174, 175, 176
 詰まり、用紙
 防止 152
 ディスプレイの明るさ
 調整 117
 ディスプレイのカスタマイズ
 使用 21
 ディスプレイのカスタマイズを使用
 する 21
 デバイスコォータ
 セットアップ 22
 デバイスコォータを設定する 22
 電源コードソケット 19
 ドア A 内の紙詰まり 155
 ドア B 内の紙詰まり 157
 ドキュメント、印刷
 コンピュータから 51
 モバイルデバイスから 51
 トナーカートリッジ
 交換 106
 注文 104
 トナーが簡単にはがれ落ちる 139
 トナーの濃さ
 調整 56
 トナーの濃さを調整する 56
 トラブルシューティング
 印刷品質の問題 119
 内蔵 Web サーバーを開けな
 い 161
 プリンタが応答していない 150
 プリンタを Wi-Fi に接続できな
 い 162
 トラブルシューティング、印刷
 印刷時に封筒の封が閉じられ
 る 166
 コンフィデンシャルドキュメントお
 よびその他の保留ドキュメントが
 印刷されない 147
 紙づまりが発生したページが再印
 刷されない 168

紙詰まりが頻繁に発生する 168
 ジョブが正しくないトレイから印刷
 される 148
 ジョブが正しくない用紙で印刷さ
 れる 148
 トレイのリンクが動作しない 167
 部単位印刷が動作しない 166
 トラブルシューティング、印刷品質
 縦方向の黒い線またはすじ 143
 トラブルシューティング、プリンタオ
 プション
 内蔵オプションが検出されな
 い 163
 トレイ
 設置 34
 リンク 30
 リンク解除 30
 トレイ内の紙詰まり 160
 トレイのリンク 30
 トレイのリンク解除 30
 トレイを取り付ける 34

な行

内蔵 Web サーバーを開けな
 い 161
 内蔵オプション 33
 プリンタハードディスク 37
 内蔵オプション、追加
 プリントドライバ 33
 内蔵オプションが検出されな
 い 163
 内蔵オプションを追加する
 プリントドライバ 33
 内蔵ソリューションポート
 設置 39
 内部オプションを取り付ける
 インテリジェントストレージドライ
 ブ 34
 内蔵ソリューションポート 39
 二酸化炭素排出量に関する通
 知 172, 176
 ネットワーク設定ページ
 印刷 48
 ネットワーク設定ページを印刷す
 る 48

は行

ハードウェアオプション
 トレイ 34
 ハードウェアオプション、追加
 プリントドライバ 33

ハードウェアオプションを追加する
 プリントドライバ 33
 ハードディスク 33
 消去 49
 ハードディスクストレージドライ
 ブ 50
 ハイバネートモード
 設定 117
 白紙ページ 125
 ピックタイヤ
 交換 114
 ファームウェア、更新 32
 ファームウェアカード 33
 ファームウェアを更新する 32
 封筒をセットする
 多目的フィーダ 29
 フォルダを作成する
 ブックマーク用 23
 フォントサンプルリスト
 印刷 56
 フォントサンプルリストを印刷す
 る 56
 不揮発性メモリ 50
 消去 49
 部単位印刷が動作しない 166
 ブックマーク
 作成 22
 フォルダを作成する 23
 ブックマークを作成する 22
 プッシュボタン方式 46
 部品と消耗品の状況を確認す
 る 103
 部品の状態
 確認 103
 部品を交換する
 ピックタイヤ 114
 フラッシュドライブ
 印刷 53
 フラッシュメモリを読み取れない
 トラブルシューティング、印
 刷 151
 プリンタ
 設置場所を選択する 18
 最小スペース 18
 搬送 118
 プリンタアプリ 21
 プリンタオプションのトラブルシュー
 ティング
 内蔵オプションが検出されな
 い 163
 プリンタが応答していない 150
 プリンタ構成 9

プリンタ周辺の温度 173
プリンタ周辺の湿度 173
プリンタ情報を確認する 8
プリンタストレージドライブを消去する 49
プリンタ設定
工場出荷状態に復元する 50
プリンタソフトウェア
設置 30
プリンタソフトウェアをインストールする 30
プリンタのエラーコード 120
プリンタのエラーメッセージ 120
プリンタの状況 11
プリンタのシリアル番号
確認 9
プリンタの清掃 116
プリンタのデータを保護する 50
プリンタの部品 9
プリンタハードディスクを取り付ける 37
プリンタメッセージ
Lexmark 以外の消耗品 165
カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません 165
フラッシュメモリ不良 164
リソース用のフラッシュメモリ空領域が不十分 164
プリンタメニュー 57, 102
プリンタメモリ
消去 49
プリンタメモリを消去する 50
プリンタを Wi-Fi に接続できない 162
プリンタを移動する 18, 118
プリンタを接続する
ワイヤレスネットワークに 45
プリンタを搬送する 118
プリントドライバ
設置 30
ハードウェアオプション、追加 33
プリントドライバをインストールする 30
プレプリント用紙
選択 13
ページが真っ黒になる 137
ホーム画面
カスタマイズ 20
使用 19
ホーム画面にアプリを追加 20
ホーム画面にアプリを表示 20

ホーム画面のアイコン
表示 20
ホーム画面を使用する 19
保留ジョブ
印刷 55
有効期限の設定 54
保留ドキュメントが印刷されない 147

ま行

まだらな印刷 134
メニュー
802.1x 88
AirPrint 82
Forms Merge 101
HTTP/FTP の設定 89
IPSec 87
LPD 設定 89
PCL 74
PDF 73
PostScript 73
SNMP 86
TCP/IP 84
ThinPrint 90
USB 90
USB デバイスのスケジューリング 93
Wi-Fi ダイレクト 82
アクセシビリティ 64
イーサネット 83
印刷 100
印刷品質 71
エコモード 59
遠隔操作パネル 59
外部ネットワークアクセスの制限 91
画像 75
基本設定 58
クラウドコネクタ 99
クラウドサービス登録 99
クラウドプリントリリース 99
権限を管理 92
工場出荷状態に復元 65
このプリンタについて 68
コンフィデンシャル印刷設定 96
証明書管理 96
ジョブアカウント 72
セキュリティ監査ログ 93
設定メニュー 65
セットアップ 70
その他 98
ソリューション LDAP 設定 98

通知 60
ディスク暗号化 97
デバイス 100
電源管理 63
匿名データの収集 64
トラブルシューティング 101
トレイ構成設定 76
ネットワーク 100
ネットワークの概要 79
ファームウェアを更新する 68
フラッシュドライブ印刷 77
ホーム画面カスタマイズ 68
未使用時の消去 68
メニュー設定ページ 100
モバイルサービスの管理 83
ユニバーサル設定 76
用紙の種類 77
レイアウト 69
ローカルアカウント 93
ログイン制限 96
ワイヤレス 79
一時データファイルの消去 97
メニュー設定ページ
印刷 102
モバイルデバイス
印刷 51, 52
プリンタに接続する 47
モバイルデバイスを接続する
プリンタに 47
歪んだ印刷 136

や行

ユニバーサル用紙サイズ
設定 27
ユニバーサル用紙サイズを設定する 27
用紙
使用できない 13
選択 12
プレプリント用紙 13
ユニバーサルサイズ設定 27
レターヘッド 13
用紙重さ(厚さ)、サポート 17
用紙ガイドライン 12
用紙サイズ、サポート 14
用紙サイズを設定する 27
用紙タイプ、サポート 16
用紙タイプを設定する 27
用紙特性 12
用紙にしわがよる 129
用紙の折れ曲がり 129
用紙のカール 135

用紙をセットする 27
用紙をトレイにセットする 27
用紙を保管する 13
横方向の薄い帯 140
余白が正しくない 131

ら行

リサイクル
Lexmark 梱包 170
リセット
消耗品使用量カウンタ 165
リソース用のフラッシュメモリ空領域が不十分 164
両面印刷ユニット内の紙詰まり 159
レターヘッド
選択 13
レターヘッド紙をセットする 27
多目的フィーダ 29
レポート
プリンタ使用方法 104
プリンタの状況 104
レポートを表示する 104
連絡先を削除する 23
連絡先を追加する 23
連絡先を編集する 23

わ行

ワイヤレスサポート 45
ワイヤレスネットワーク 45
Wi-Fi 保護された設定 46
プリンタに接続する 45
ワイヤレスネットワークに接続する
PIN 方式を使用する 46
プッシュボタン方式を使用する 46
ワイヤレスプリントサーバー
交換 110
ワイヤレスプリントサーバーを交換する 110